

令和 7 年 度

(令和 6 年度実績)

保 健 衛 生 の 概 要



長 岡 市

目次

ページ

1	保健衛生関係機構図	1
2	健康センター	
2 - 1	健康センターの概要	2
2 - 2	健康センター業務実施状況	3
2 - 3	健康センター使用状況（貸館業務）	3
3	母子保健	
3 - 1	母子保健関連事業体系図	4
3 - 2	妊娠届出（母子手帳交付数）	5
3 - 3	妊婦一般健康診査	5
3 - 4	妊婦歯科健診	5
3 - 5	妊婦超音波検査	6
3 - 6	妊婦B型肝炎検査	6
3 - 7	産婦健康診査	6
3 - 8	妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導	6
3 - 9	こんにちは赤ちゃん訪問（生後4か月までの乳児への全戸訪問事業）	6
3 - 10	出生時体重別出生数	7
3 - 11	低体重児出生の状況（2,500g未満）	7
3 - 12	パパママサークル事業	7
3 - 13	産後デイケアる〜む“ままりら”	8
3 - 14	産後デイケアる〜む“ままナビ”	8
3 - 15	産後ケア事業	8
3 - 16	不妊治療費助成事業	8
3 - 17	母子保健推進員活動状況	9
3 - 18	子育て支援の保健活動	9
3 - 19	乳児一般健康診査（4か月児）	10
3 - 20	乳児精密健康診査（4か月児）	10
3 - 21	乳児一般健康診査（10か月児）	11
3 - 22	乳児精密健康診査（10か月児）	11
3 - 23	乳児健康相談（5か月〜7か月児）	12
3 - 24	産婦の異常	12
3 - 25	1歳6か月児健康診査	13
3 - 26	1歳6か月児精密健康診査	14
3 - 27	1歳6か月児ころとことばの相談	14
3 - 28	3歳児健康診査（一般）	15
3 - 29	3歳児精密健康診査	16
3 - 30	3歳児ころとことばの相談	16
3 - 31	5歳児発達相談会	16
3 - 32	幼児歯科健康診査	17
3 - 33	フッ素塗布の状況	18
3 - 34	療育相談受診者の状況	18
3 - 35	こども発達相談室	19
3 - 36	児童虐待又は疑いのある者の把握状況（母子保健事業から）	19
3 - 37	乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況	19

3 - 38	妊産婦の医療費助成状況	20
3 - 39	子どもの医療費助成状況	20
3 - 40	未熟児養育医療助成状況	20

4 予防接種

4 - 1	定期予防接種実施一覧表	21
4 - 2	三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）	22
4 - 3	四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）	22
4 - 4	五種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ）	23
4 - 5	二種混合（ジフテリア・破傷風）	23
4 - 6	急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	24
4 - 7	麻しん風しん混合	24
4 - 8	麻しん（単抗原）	25
4 - 9	風しん（単抗原）	25
4 - 10	日本脳炎	26
4 - 11	ヒブワクチン	26
4 - 12	小児用肺炎球菌ワクチン	27
4 - 13	子宮頸がん予防ワクチン	27
4 - 14	水痘ワクチン	28
4 - 15	B型肝炎ワクチン	28
4 - 16	ロタウイルスワクチン	28
4 - 17	高齢者のインフルエンザ	29
4 - 18	高齢者の肺炎球菌感染症	29
4 - 19	風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び第5期の定期接種）	29
4 - 20	高齢者の新型コロナウイルス感染症	30
4 - 21	風しん予防接種費用助成事業	30

5 結核予防

5 - 1	BCG接種	31
5 - 2	胸部エックス線検査	31
5 - 3	学校結核検診実施状況	32

6 成人保健（特定健診・各種検診等）

6 - 1	長岡市の成人保健対策について	33
6 - 2	保健事業実績（特定・後期高齢者健康診査、がん検診）	34
6 - 3	肝炎ウイルス検診の結果	35
6 - 4	特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況(39歳以下・医療保険未加入者)	36
6 - 5	特定健康診査実施状況(長岡市国保)	37
6 - 6	後期高齢者健康診査実施状況	38
6 - 7	特定保健指導実施状況	39
6 - 8	胃がん検診実施状況	40
6 - 9	大腸がん検診実施状況	41
6 - 10	子宮頸がん検診実施状況	42
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況	42
6 - 11	乳がん検診実施状況	43

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況	43
6 - 12 肺がん検診実施状況	44
6 - 13 前立腺がん検診実施状況	45
6 - 14 胃がんリスク検診実施状況	46
6 - 15 健康相談実施状況	47
6 - 16 健康教育実施状況	47
6 - 17 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（ハイリスクアプローチ）	47
6 - 18 生活習慣病予防指導事業実施状況	48
6 - 19 C K D・糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況	48
6 - 20 訪問指導実施状況（生活習慣病対策・健康増進）	48
6 - 21 歯周病検診実施状況	49
6 - 22 後期高齢者歯科健診実施状況	50
7 献血状況	51
8 診療所事業	
8 - 1 山古志・小国・寺泊地域診療体制	53
8 - 2 山古志・小国・寺泊地域診療所の利用状況	54
9 急患診療対策	
9 - 1 長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制	55
9 - 2 休日急患診療所（内科・小児科）の利用状況	57
9 - 3 休日急患診療所（外科）の利用状況	57
9 - 4 平日夜間急患診療所（内科）の利用状況	57
9 - 5 休日急患歯科診療所の利用状況	57
9 - 6 休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況	57
9 - 7 中越こども急患センターの利用状況	58
9 - 8 産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況	58
9 - 9 病院群輪番制病院の利用状況	58
9 - 10 病院群輪番制病院の利用状況（内訳）	59
10 健康づくりの推進	
10 - 1 健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進	60
10 - 2 健康教育（講座）概要	62
10 - 3 コミュニティにおける活動内容実施状況	63
10 - 4 自殺対策・こころの健康づくり関係事業	66
資料：国・県・市自殺死亡率比較	67
10 - 5 ながおかウェルネス事業実施状況	68
10 - 6 栄養士活動状況	69
10 - 7 食生活改善推進委員活動状況等	69
10 - 8 食生活改善推進委員養成教室	69
10 - 9 地域介護予防活動支援事業実施状況	70
10 - 10 運動機能向上事業実施状況	70
10 - 11 認知症予防事業実施状況	70
10 - 12 栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況	70

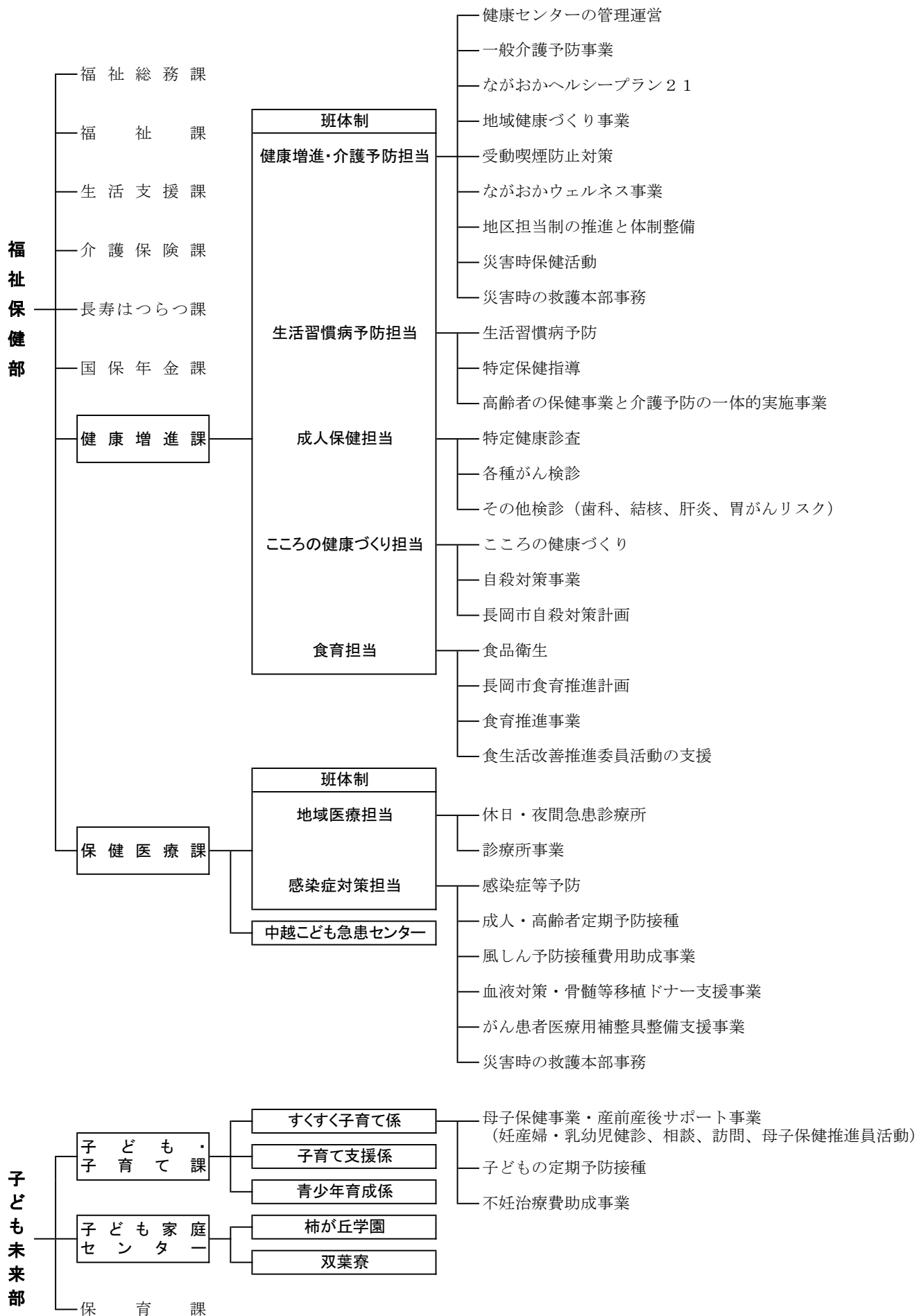
11 保健師活動

11 - 1	保健師活動調査結果	71
11 - 2	家庭訪問実施状況	72
11 - 3	看護学生等実習受け入れ状況	73
11 - 4	健康相談来庁電話の集計（子育て以外）	74
11 - 5	子育て相談（来庁・電話）の集計	74

12 資 料

12 - 1	附属機関等	
	(1)長岡市予防接種健康被害調査委員会	75
	(2)長岡市予防衛生専門委員	76
	(3)長岡市食育推進会議	77
12 - 2	健康関係の協議会等	
	(1)長岡市母子保健推進員協議会	78
	(2)長岡市食生活改善推進委員協議会	79
12 - 3	長岡市医療関係施設一覧	80
12 - 4	新規・変更・廃止の事業	81
12 - 5	人口動態	
	(1)国・県・市の人口動態比較	92
	(2)出生児の月別・性別推移	93
	(3)死亡者の月別・性別推移	93
	(4)国・県・市の死亡原因別順位比較	94
	(5)性・年齢階級別死因（選択死因分類）	95
12 - 6	長岡の親子(母子保健事業実施結果より)	96

1 保健衛生関係機構図 (R6. 4. 1現在)



※支所地域は地域事務所、各支所地域振興・市民生活課で担当

2 健康センター

2-1 健康センターの概要

施 設 名 称	健康センター
所 在 地	〒940-0084 長岡市幸町2丁目1番1号 さいわいプラザ内
開 館 時 間	午前8時30分～午後9時30分 (午前) 午前8時30分～正午 (午後) 午後1時～午後5時 (夜間) 午後6時～午後9時30分
休 館 日	毎週日曜日、祝日、12月28日～翌年1月4日
施 設	< 2階 > ・健診ホール(231 m²、定員 135 人) ・第1健診室(60 m²、定員 35 人) ・第2健診室(81 m²、定員 50 人) ・第3健診室(90 m²、定員 55 人) ・第4健診室(63 m²、定員 35 人) ・第5健診室(60 m²、定員 35 人) < 3階 > ・中ホール(162 m²、定員 60 人) < 別棟2階 > ・調理実習室(162 m²、定員 50 人) ※定員は、会議形式で使用する場合のおおよその人数(調理実習室は除く)
駐 車 場	約300台 (さいわいプラザ駐車場)

2-2 健康センター業務実施状況

区 分		使用状況		使用室名と使用回数			
		回数	人数	健診ホール	健診室	調理実習室	中ホール
総 数		回 322	人 21,123	回 219	回 263	回 32	回 25
母子保健事業	マタニティサークル等	12	686	12	12	0	0
	乳児健康相談	24	2,114	24	24	0	0
	1歳6か月児健診	27	2,572	27	27	0	0
	3歳児健診	24	2,766	24	24	0	0
	母子保健推進員幹事会等	5	142	0	0	0	5
	5歳の発達相談会	11	168	11	11	0	0
成人保健事業	総合健康診査	70	11,447	70	70	0	0
	あなたの健康相談室	49	167	49	49	0	0
	特定保健指導		102			0	0
	生活習慣病予防事業		59			0	0
	栄養相談会	15	157	0	0	15	0
健康づくり事業	こころの健康支援事業	58	236	0	46	0	12
食育推進事業	食生活改善推進委員関係会議等(研修会含む)	27	507	2	0	17	8

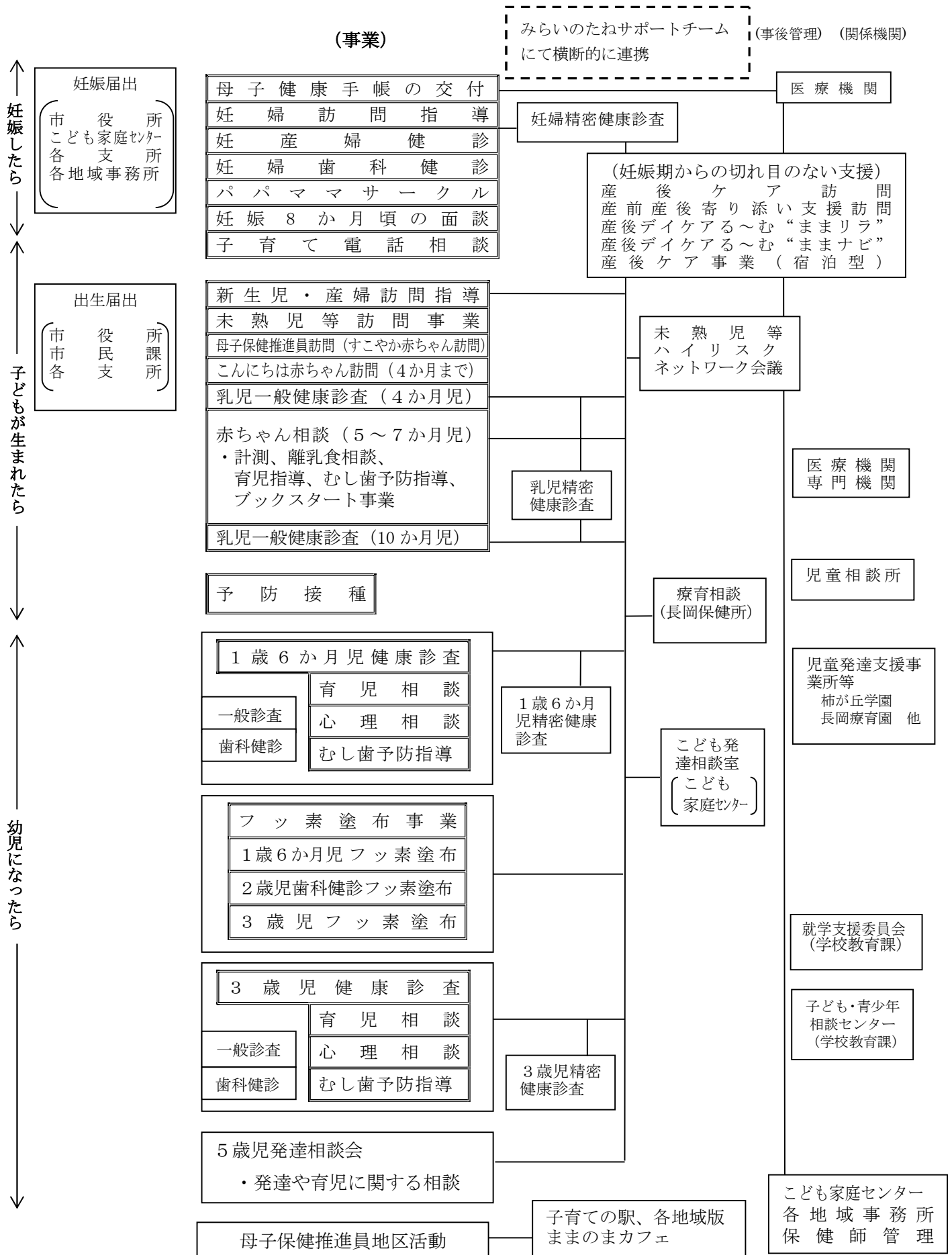
2-3 健康センター使用状況（貸館業務）

区 分		使用状況		使用室名と使用回数			
		回数	人数	健診室	健診ホール	調理実習室	中ホール
総 数		回 154	人 2,647	回 3	回 2	回 66	回 83
料理教室		32	398	0	0	32	0
講演会・研修会等		122	2,249	3	2	34	83

3 母子保健

3-1 母子保健関連事業体系図

(令和6年4月)



3-2 妊娠届出（母子手帳交付数）

区分 年度	妊娠届 出数(実)	妊娠期間別交付状況（ ）は複産						出 産 後	再 交 付
		～11 週	12～19 週	20～27 週	28 週～	不詳	小計		
4	1,460	1,407 (21)	64	9	1	0	1,481 (21)	0	15
5	1,347	1,270 (13)	81	3	3	0	1,357 (13)	3	15
6	1,302	1,274 (23)	43	4	1	0	1,322 (23)	3	36

※令和 2 年度から妊娠届出時に「マタニティセルフプラン」を作成している

マタニティセルフプラン・・・妊婦自身や家族がそれぞれできることをチェックしたり、利用できる市のサービスの中から自身でサービスの利用を選定するためのプラン

3-3 妊婦一般健康診査

区分 年度	一人当 たり 交付 回数	交付 人数	受診 者実 人員	受診 者延 人員	指示区分					疾病・異常(延)				
					問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	妊 娠 高 血 圧 症 候 群 等	貧 血	心 疾 患	糖 尿 病	そ の 他
4	14	1,528	2,302	17,469	15,465	185	49	1,173	597	709	234	1	334	791
5	14	1,360	2,252	17,001	15,246	101	53	1,104	497	609	260	2	325	605
6	14	1,371	2,132	16,306	14,667	61	48	962	568	600	275	2	256	556

※平成 21 年 1 月 27 日から妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、回数を 14 回に拡大し、検査内容を充実、また、県外の医療機関や助産所での妊婦健康診査も公費負担の対象とした。

※令和 5 年度から、15 回目以降の妊婦健康診査・低所得妊婦の初回産科受診費用も公費負担の対象とした。

3-4 妊婦歯科健診

区分 年度	受診票 交付数	受診 者数	受診率	判定			要精検・要治療の内容（複数所見あり）				
				異 常 な し	要 指 導	要 精 検 要 治 療	歯 石 除 去	歯 周 治 療	う 触 治 療	補 綴 処 理	そ の 他
4	1,460	798	54.7%	53	197	548	5	332	204	2	5
5	1,360	703	51.7%	71	159	473	0	323	144	2	4
6	1,299	722	55.6%	77	178	467	26	428	193	1	4

※妊婦の歯の健康保持をはかり、生まれてくる子どもの歯科保健に関する動機付けとするため、歯周疾患検診（1 回無料券）を平成 22 年度から開始。

要精検・要治療の率が高い。

3-5 妊婦超音波検査 (単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者
4	5,968	5,651
5	5,307	5,082
6	5,208	4,863

- 妊婦一般健康診査と同時実施しており
結果は表3-3に含む。
○平成28年4月から、全妊婦を対象に1人4回
実施している。

3-6 妊婦B型肝炎検査 (単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者	結 果 HBs陽性
4	1,462	1,426	0
5	1,360	1,329	0
6	1,302	1,291	0

- 平成9年度より県から委譲され市が実施する。

3-7 産婦健康診査 (単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者数
5	1,360	1,250
6	1,371	1,200

- 令和5年4月から開始

3-8 妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導

区分 年度	妊婦				産婦				新生児 (未熟児を除く)			未熟児		
	対 象 者	実 人 員	延 人 員	妊 娠 高 血 圧 症 候 群 等 実 人 員 (再掲)	対 象 者	実 人 員	延 人 員	妊 娠 高 血 圧 症 候 群 等 実 人 員 (再掲)	対 象 者	実 人 員	延 人 員	対 象 者	実 人 員	延 人 員
4	125	4	4	0	1,237	1,237	1,420	42	1,220	1,220	1,441	47	43	89
5	118	17	20	0	1,158	1,158	1,365	48	1,150	1,150	1,379	23	22	49
6	108	8	8	0	1,079	1,079	1,232	37	1,068	1,068	1,243	30	28	56

- 妊婦対象者数は、支援プランを作成した妊婦数。

3-9 こんにちは赤ちゃん訪問(生後4か月までの乳児への全戸訪問事業)

区分 年度	対象件数	実施件数				継続訪問 実施数	継続支援 必要者
		新生児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問	未熟児訪問	計		
4	1,597	1,220	314	43	1,577	347	347
5	1,454	1,150	270	22	1,442	374	374
6	1,259	1,068	162	28	1,258	388	388

- 平成19年度10月から開始。
○乳児のいる家庭を訪問し、育児不安などの相談に応じ孤立化を防ぐことで乳児の健全な育成環境の確保を図るもの。
○要継続理由：保育者の育児不安が強い、母子の疾患、家庭環境の問題、兄弟のこと、虐待の疑い等

3-10 出生時体重別出生数

(単位:人)

年度 \ 体重別	総 数	～999g	1,000g～	1,500g～	2,000g～	2,500g～
3	1,580	5	9	18	108	1,440
4	1,555	6	9	27	118	1,395
5	1,432	6	4	13	113	1,296

＜資料：新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報・母子保健の現況＞

3-11 低体重児出生の状況(2,500g未満)

年度 \ 区分	長岡市			県(率)	全国(率)
	出生数	実数	率		
3	1,580	140	8.9	8.8	9.4
4	1,555	160	10.3	10.0	9.4
5	1,432	136	9.5	9.9	9.6

＜資料：新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報 人口動態調査・母子保健の現況＞
 出生数は減少、低出生体重児の出生数（率）も昨年度より減少。
 出生率は5.5（人口千対）で減少、合計特殊出生率は横ばいで経過。

3-12 パパママサークル事業

年度 \ 区分	両親学級(パパママサークル)		
	回数	受講者数(延数) (人)	妊婦実数 (人)
4	＜体験型＞18	600(妊婦301人 夫293人 他6人)	301
5	＜体験型＞18	560(妊婦279人 夫273人 他8人)	279
6	＜体験型＞18	686(妊婦343人 夫336人 他7人)	343

○パパママサークル対象者 … 妊婦とパートナー

○パパママサークル実施会場 … さいわいプラザ

○令和2年6月から令和4年3月までは、パパママサークル・オンライン講座を月1回開始。

3-13 産後デイケアる～む “ままりラ”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	301	190	868
5	293	184	851
6	283	181	878

○平成 27 年 6 月から開始
○対象者は妊産婦。回数は半日を 1 回とする。

産後デイケアる～む “ままりラ西”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	262	164	790
5	252	147	721
6	256	135	618

○平成 30 年 5 月から開始
○対象者は妊産婦。回数は半日を 1 回とする。

産後デイケアる～む “ままりラ” イブニング（再掲）

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	2	2	2
5	2	1	2
6	0	0	0

○令和 2 年 4 月から開始
○産後デイケアる～むに午後 8 時まで利用できるイブニング枠を追加

産後デイケアる～む “ままりラ西” イブニング（再掲）

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	10	7	10
5	12	5	12
6	12	2	12

3-14 産後デイケアる～む “ままナビ”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	223	116	659
5	241	97	723
6	243	106	713

○平成 29 年 5 月から開始
○対象者は妊産婦。回数は 1 日を 1 回とする。

子育て支援センター “ままナビ”

区分 年度	回数	実施箇所数	利用者数 (延人数)
4	68	10	313
5	55	10	341
6	61	10	532

○平成 30 年 5 月から開始
○対象者は妊産婦。1 講座を 1 回とする。

3-15 産後ケア事業

区分 年度	利用者数 (実人数)	利用日数 (延人数)
4	2	11
5	3	17
6	7	43

○令和 2 年 5 月から開始
○対象者は、産後 1 か月未満の産婦。原則 1 人 7 日まで利用可能。

3-16 不妊治療費助成事業

区分 年度	助成者数（人）
6	281

○令和 6 年度より開始
○対象者：
（1）不妊治療を受けた日及び助成の申請時において、長岡市に住民登録があること
（2）医療保険各法における被保険者、組合員または被扶養者であること
（3）市税を滞納していないこと

3-17 母子保健推進員活動状況

区分 年度	母子保健推進員数(人)	活 動 内 容											研 修	
		家 庭 訪 問			子育て支援 地区活動			パパママと 赤ちゃんのつどい			その他の 協議会活動		参加母推延人数(人)	ブロック研修会参加母推延人数(人)
		妊婦訪問(件)	赤ちゃん訪問(件)	その他の相談(件)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	参集人数(人)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	参集人数(人)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)		
4	250	1,412	1,532	1	169	634	933	2	30	30	8	80	512	117
5	246		1,404	0	164	534	1,035	3	42	31	8	76	540	147
6	241		1,245	0	159	574	1,051	3	44	32	7	66	577	130

* 母子保健推進員による“ままのまカフェ”の開催

	会場数	実施回数	延べ参加組数	従事母推延数
4	24 か所	197 回	1,039 組	701 人
5	24 か所	199 回	967 組	682 人
6	23 か所	178 回	1,035 組	632 人

3-18 子育て支援の保健活動

従事者	従事者延人員	従事者別被指導者数
母子保健推進員	326	549
保健師・助産師	107	721
運動指導員	18	81
歯科衛生士	4	27
栄養士	19	61
保育士・幼稚園教諭	5	30
その他	36	111

○育児不安を軽減し、健やかな親子関係のもとで母親が自信と主体性を持って育児を行えるように、講習会や育児相談会等を実施。

○主な対象は保育園、幼稚園入園前の乳幼児とその保護者、妊産婦である。

○内容としては、遊び、虫歯予防、育児相談、食について、サークル育成等である。

3-19 乳児一般健康診査(4か月児)

(単位:人)

区分 年度	対象者数	受診者数	身体発育状況				診察区分					診察所見（延数）																		要健康 注意 管理者上
			カウプ指数									内科的疾病異常																		
			やせ 14.5未満	普通 14.5～ 20未満	肥満 20以上	未計測	問題なし	要指導	要精密	要観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	異神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	疾循環器疾患系	血液疾患	呼吸器疾患	疾消化器疾患系	疾泌尿器疾患系	皮膚疾患	先天異常	形態異常	問生活習慣上の問題	問育児環境上の問題	精神発達障害	問情緒行動上の問題	その他の異常	
4 (率)	1,576	1,563 (99.2)	40 (2.6)	1,464 (93.7)	59 (3.8)	0 (0.0)	1,437 (91.9)	2 (0.1)	68 (4.4)	49 (3.1)	7 (0.4)	11	10	4	1	0	11	0	0	0	6	9	8	59	0	0	0	0	7	42
5 (率)	1,431	1,425 (99.6)	34 (2.4)	1,344 (94.3)	46 (3.2)	1 (0.1)	1,298 (91.1)	0 (0.0)	75 (5.3)	49 (3.4)	3 (0.2)	17	14	0	3	3	6	0	0	1	6	15	2	57	0	0	0	0	3	32
6 (率)	1,294	1,269 (98.1)	30 (2.4)	1,201 (94.6)	38 (3.0)	0 (0.0)	1,164 (91.7)	4 (0.3)	55 (4.3)	36 (2.8)	10 (0.8)	15	17	2	1	0	3	0	1	0	8	9	2	40	0	0	0	0	7	70

○診察所見では股関節開排制限、皮膚疾患、発達の遅れ(首すわり)などが見られた。

3-20 乳児精密健康診査(4か月児)

(単位:人)

区分 年度	受診者実人員	指示区分					診察所見（延数）																	
		問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常			内科的疾病異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	乳幼児健診等で療育親の必要と子との	育児環境上の問題	発達に心配のある親	情緒行動上の問題	その他の異常
									視覚障害	聴覚障害	その他	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患								
4 (率)	61	42 (68.9)	3 (4.9)	1 (1.6)	14 (23.0)	1 (1.6)	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	14	0	0	0	0	0
5 (率)	71	40 (56.3)	1 (1.4)	4 (5.6)	22 (31.0)	4 (5.6)	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	23	0	0	0	0	1
6 (率)	57	35 (61.4)	2 (3.5)	5 (8.8)	12 (21.1)	3 (5.3)	5	2	0	0	2	0	0	0	0	2	4	0	7	0	0	0	0	0

○股関節開排制限が多く見られる。

3-2-1 乳児一般健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	身体発育状況				診察区分					診察所見(延数)																	健康管理上 要注意者	
			カウプ指数									内科的疾病異常										皮 膚 疾 患	先 天 異 常	形 態 異 常	生 活 習 慣 上 の 問 題	育 児 環 境 上 の 問 題	精 神 発 達 障 害	情 緒 行 動 上 の 問 題		そ の 他 の 異 常
			やせ 14.5 未満	普通 14.5 ～ 20未 満	肥満 20 以上	未 計 測	問 題 な し	要 指 導	要 精 密	観 察 過	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神 経 系 感 覚 器 の 異 常	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	循 環 器 系 疾 患	血 液 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患									
4 (率)	1,598	1,557 (97.4)	30 (1.9)	1,502 (96.5)	25 (1.6)	0 (0.0)	1,477 (94.9)	3 (0.2)	27 (1.7)	46 (3.0)	4 (0.3)	12	30	3	1	1	7	1	0	2	9	2	3	2	1	0	1	0	5	75
5 (率)	1,517	1,441 (95.0)	31 (2.2)	1,385 (96.1)	25 (1.7)	0 (0.0)	1,351 (93.8)	0 (0.0)	36 (2.5)	52 (3.6)	2 (0.1)	19	29	2	5	0	9	1	1	1	9	1	1	1	0	0	1	0	10	61
6 (率)	1,366	1,334 (97.7)	24 (1.8)	1,282 (96.1)	28 (2.1)	0 (0.0)	1,247 (93.5)	4 (0.3)	25 (1.9)	48 (3.6)	10 (0.7)	19	33	7	2	1	1	0	0	2	9	7	3	0	0	0	0	0	3	110

3-2-2 乳児精密健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分 年度	受 診 者 実 人 員	指示区分					診察所見（延数）																	
		問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神経系感覚器の異常			内科的疾病異常					皮 膚 疾 患	先 天 異 常	形 態 異 常	乳 幼 児 健 診 等 で 療 育 の 必 要 な 子 と 親	育 児 環 境 上 の 問 題	発 達 に 心 配 の あ る 子 ど も と 親	情 緒 行 動 上 の 問 題	そ の 他 の 異 常
									視 覚 障 害	聴 覚 障 害	そ の 他	循 環 器 系 疾 患	血 液 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患								
4 （率）	26	3 (11.5)	0 (0.0)	2 (7.7)	20 (76.9)	1 (3.8)	0	14	1	0	2	0	2	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0
5 （率）	29	4 (13.8)	0 (0.0)	7 (24.1)	14 (48.3)	4 (13.8)	2	12	4	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1
6 （率）	24	4 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	20 (83.3)	0 (0.0)	2	12	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1

3-23 乳児健康相談(5か月～7か月児)

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	発育状況				栄養方法別							
			カウプ指数				0～2か月まで				2～4か月まで			
			やせ 14.5 未満	普通 14.5 ～ 20 未満	肥満 20 以上	不 検	母 乳	混 合	人 工	未 記 入	母 乳	混 合	人 工	未 記 入
4 (率)	1,586	1,502 (94.7)	31 (2.1)	1,430 (95.2)	41 (2.7)	0 (0.0)	419 (27.9)	999 (66.5)	70 (4.7)	14 (0.9)	545 (36.3)	614 (40.9)	328 (21.8)	15 (1.0)
5 (率)	1,441	1,357 (94.2)	21 (1.5)	1,296 (95.5)	40 (2.9)	0 (0.0)	338 (24.9)	932 (68.7)	74 (5.5)	13 (1.0)	431 (31.8)	577 (42.5)	334 (24.6)	15 (1.1)
6 (率)	1,350	1,270 (94.1)	29 (2.3)	1,195 (94.1)	46 (3.6)	0 (0.0)	301 (23.7)	874 (68.8)	80 (6.3)	15 (1.2)	380 (29.9)	551 (43.4)	322 (25.4)	17 (1.3)

区分 年度	健 康 管 理 上 要 注 意 者	保育者					栄 養 相 談	歯 科 相 談
		父	母	祖 父 母	そ の 他	未 記 入		
4 (率)	341 (22.7)	2 (0.1)	1,451 (96.6)	10 (0.7)	39 (2.6)	0 (0.0)	876	0
5 (率)	347 (25.6)	2 (0.1)	1,289 (95.0)	9 (0.7)	49 (3.6)	8 (0.6)	786	0
6 (率)	287 (22.6)	1 (0.1)	1,223 (96.3)	6 (0.5)	34 (2.7)	6 (0.5)	747	0

○健康管理上要注意者には、疾病異常の中で更に今後の経過を医療機関や10ヵ月健診・保健師訪問等でフォローが必要な者を計上した。

○令和3年度から、歯科相談は保健師・助産師などがリーフレットを用いて指導している。

3-24 産婦の異常

(単位:人)

区分 年度	乳 児 相 談 受 診 者 数	産婦異常	
		後 遺 症 妊 娠 中 毒 症	そ の 他
4 (率)	1,488	28 (1.9)	11 (0.7)
5 (率)	1,344	24 (1.8)	19 (1.4)
6 (率)	1,270	34 (2.7)	17 (1.3)

○乳児健康相談のアンケートから集計。

3-25 1歳6か月児健康診査

区分 年度	対象者数 (健康診査回数)	受診者数	身体発育状況			指示区分				
			やせ	普通	肥満	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療
4 (率)	1,621 (37)	1,584 (97.7)	7	1,485	92	1,195	89	46	244	10
5 (率)	1,589 (37)	1,571 (98.9)	7	1,475	89	965	98	47	377	84
6 (率)	1,446 (35)	1,432 (99.0)	6	1,337	89	816	132	48	326	110

区分 年度	診察所見(延数)																	健康管理上要注意者	
	身体的 発育異常	運動 発達異常	神経系 感覚器の異常	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	内科的疾病異常					皮 膚 疾 患	先 天 異 常	形 態 異 常	生活 習慣上の問題	育 児 環 境 上 の 問 題	精 神 発 達 障 害	情 緒 行 動 上 の 問 題		そ の 他 の 異 常
						循 環 器 系 疾 患	血 液 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患									
4	6	19	4	13	1	4	0	4	0	11	6	0	13	82	15	164	107	38	200
5	13	15	13	3	7	28	2	49	5	29	95	4	16	87	18	167	43	178	172
6	21	12	7	6	6	17	4	64	3	24	82	2	9	120	13	182	33	137	154

○平成21年度より既医療の者も要治療または要経過観察と区分した。

3-26 1歳6か月児精密健康診査

区分 年度	受 診 者 数	指示区分					診察所見(延数)															健康 管理 上 注 意 者	
		問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神 経 系 感 覚 器 の 異 常	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	内科的疾病異常					皮 膚 疾 患	先 天 異 常	形 態 異 常	育 児 環 境 上 の 問 題	生 活 習 慣 上 の 問 題		そ の 他
												循 環 器 系 疾 患	血 液 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患							
4	53	15	5	4	20	9	1	3	2	4	0	0	0	0	3	1	0	5	0	0	3	0	
5	41	10	7	2	21	1	3	2	1	0	1	0	0	0	1	14	0	0	4	0	0	0	5
6	43	6	4	8	24	1	7	5	1	3	2	1	0	0	0	6	0	0	1	0	0	4	7

3-27 1歳6か月児こころとことばの相談

区分 年度	相談者数	相談内容					相談後の処遇				
		こ と ば の 遅 れ	発 達 の 遅 れ	行 動 ・ 情 緒	育 児 環 境 ・ 母 の 心 理 面 ・ 育 児 不 安 ・ ・	そ の 他	療 育 相 談	こ ど も 発 達 相 談 室	保 健 師 フ ォ ロ ー	相 談 の み	他 機 関 紹 介
4	114	23	28	57	6	0	6	5	67	20	16
5	102	33	19	44	5	1	0	4	64	23	11
6	82	17	24	37	4	0	3	1	6	12	6

3-28 3歳児健康診査（一般）

区分 年度	健康診査対象者数 (健康診査回数)	受診者数	身体発育状況				尿検査							指示区分					目の検査				耳の検査			
			や	普	肥	未	(たんぱく尿)			(糖)		(白血球)	(潜血)	問	要	要	要	要	異	要	要	検	異	要	要	検
			せ	通	満	計	一	十一	十以上	一	十一以上	十以上	十一以上	題なし	指導	精密	経過観察	治療	常なし	精検	再検	査せず	常なし	精検	再検	査せず
4 (率)	1,745 (36)	1,713 (98.2)	8	1,648	56	1	1,411	80	7	1,495	3	73	97	1,229	84	193	170	37	1,277 (74.5)	21 (1.2)	367 (21.4)	48 (2.8)	1,574 (91.9)	13 (0.8)	87 (5.1)	39 (2.3)
5 (率)	1,661 (36)	1,635 (98.4)	6	1,555	74	0	1,283	111	5	1,395	4	110	76	1,057	131	267	148	32	1,208 (73.9)	10 (0.6)	382 (23.4)	35 (2.1)	1,508 (92.2)	14 (0.9)	91 (5.6)	22 (1.3)
6 (率)	1,617 (32)	1,583 (97.9)	7	1,513	63	0	1,223	86	10	1,316	3	114	115	939	134	300	136	74	1,165 (73.6)	8 (0.5)	370 (23.4)	40 (2.5)	1,451 (91.7)	10 (0.6)	95 (6.0)	27 (1.7)

区分 年度	診察所見(延数)																	健康管理上要注意者	
	身体的 発育異常	運動 発達異常	異 神 経 系 感 覚 器 常の	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	内科的疾病異常					皮 膚 疾 患	先 天 異 常	形 態 異 常	問 生 活 習 慣 上 題の	問 育 児 環 境 上 題の	精 神 発 達 障 害	問 情 緒 行 動 上 題の		そ の 他 の 異 常
						循 環 器 系 疾 患	血 液 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患									
4	12	1	4	28	12	8	1	13	3	149	9	2	2	28	7	87	83	35	147
5	8	1	2	137	22	13	0	13	2	179	3	0	8	53	8	109	75	36	166
6	12	2	5	157	16	13	0	67	3	197	3	0	4	61	7	163	15	32	184

3-29 3歳児精密健康診査

区分 年度	受診者数	指示区分					診察所見(延数)															健康管理上要注意者	
		問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾病異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	育児環境上の問題	生活習慣上の問題		その他
												循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患							
4	195	92	17	19	59	8	5	0	0	14	5	1	0	0	1	44	0	0	1	0	0	2	19
5	235	81	11	45	78	20	5	1	0	84	6	1	0	1	0	25	0	0	0	0	0	2	0
6	291	109	3	62	81	36	1	1	0	118	4	1	0	0	0	40	0	0	0	0	0	1	23

3-30 3歳児こころとことばの相談

区分 年度	相談者数	相談内容					相談後の処遇					
		ことばの 遅れ	発達の 遅れ	行動・ 情緒	育児環境 の心理面 不安・ その他	その他	療育 相談	家庭児童 相談員へ	こども 発達相談室	保健師 フォロー	相談 のみ	他機 関紹介
4	100	16	17	64	2	1	3	6	5	50	14	22
5	133	20	14	94	2	3	2	2	8	61	34	26
6	114	24	11	73	5	1	4	1	14	47	21	27

3-31 5歳児発達相談会

区分 年度	相 談 者 数	相談内容（延べ）					相談結果					就学相談（再掲）
		こ と ば	情 緒	行 動	そ の 他	問 題 な し	経 過 観 察	園と情報共有	療 育 機 関	医 療 機 関	そ の 他	
5	98	29	55	29	49	50	16	11	12	8	1	15
6	95	27	56	45	36	37	21	4	21	12	0	28

相談内容

ことば：発音、吃音、活舌、言葉の遅れ、発音不明瞭、友達とコミュニケーションが取れない等

情緒：癇癪、こだわりが強い、感覚過敏、不安、緊張、手が出る、切り替えが難しい、頑固等

行動：落ち着きがない、注意してもやめられない、衝動性が高い、集団行動ができない等

その他：理解力・意思疎通について、偏食、排泄について、家で話すが園などの外では話さない、就学について、兄弟が発達障害で心配等

相談結果

問題なしには、発達障害の可能性はあるが受診や療育の必要性なしを含む

3-32 幼児歯科健康診査

(1) 1歳6か月児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
4	1,621	1,586 (97.8)	1,580	6	5	1	0	16	15	1	0	29	66	0	0.4	0.01
5	1,589	1,572 (98.9)	1,568	4	3	1	0	12	12	0	0	17	24	0	0.3	0.01
6	1,446	1,433 (99.1)	1,431	2	0	1	1	7	7	0	0	9	33	0	0.1	0.00

○2歳、3歳でむし歯罹患率への影響が少なくなるように指導を継続する。

(2) 2歳児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
4	1,599	1,109 (69.4)	1,091	18	14	3	1	45	44	1	0	8	69	17	1.6	0.04
5	1,613	1,090 (67.6)	1,071	19	15	2	2	72	62	9	1	11	83	8	1.7	0.07
6	1,517	1,080 (71.2)	1,060	20	18	1	1	52	39	7	6	15	66	21	1.9	0.05

○むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はほぼ横ばいである。

(3) 3歳児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
4	1,745	1,718 (98.5)	1,573	145	118	21	C1=3 C2=3	394	358	35	1	14	111	0	8.4	0.23
5	1,661	1,636 (98.5)	1,542	93	72	19	C1=2 C2=0	286	235	48	3	10	82	0	5.7	0.17
6	1,617	1,584 (98.0)	1,499	85	66	17	C1=1 C2=1	239	219	20	0	4	68	0	5.4	0.15

○むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はやや減少した。

3-33 フッ素塗布の状況

年齢 年度	1歳6か月			2歳			3歳			全体		
	対象者 (人)	受診者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	実施率 (%)
4	1,621	1,055	65.0	1,599	1,109	69.4	1,745	1,059	60.7	4,965	3,223	64.9
再掲(医療 機関委託)	1,055			1,109			1,059			3,223		
5	1,589	1,017	64.0	1,613	1,090	67.6	1,661	961	57.9	4,863	3,068	63.1
再掲(医療 機関委託)	1,017			1,090			961			3,068		
6	1,446	929	64.2	1,517	1,080	71.2	1,617	892	55.2	4,580	2,901	63.3
再掲(医療 機関委託)	929			1,080			892			2,901		

○1歳6か月、2歳、3歳の時期に希望者にフッ素塗布を実施

3-34 療育相談受診者の状況

令和5年度新規受診者（長岡市分）の相談結果（人）

乳幼児健診・相談・訪問等の結果、運動や精神発達機能面に心配のある乳幼児に対する療育の相談。

（実施：長岡保健所）

区分 受診時の年齢	受診者実人数	相談経路						判定区分(実数)					※診断名(延数)								
		健康 診 査	医療 機 関	発達相談室・柿が丘等	訪問・相談	保護者から	その他	正 常	要 観 察	要 精 密 検 査	要 医 療	その他	正常範囲の言葉の遅れ	精神 遅 滞	精神運動発達遅滞	運動発達遅滞	自閉症スペクトラム症	高機能自閉スペクトラム症	注意欠陥多動性障害	その他	
1～6 か月																					
7～12 か月																					
1 歳	4	3				1		1	2	1										3	
2 歳	3	2		1				1		1		1					1			3	
3 歳	12	6		1	1		4	1		3		8		4			2		4	3	
4 歳	4			1		2	1			1		3							4		
5 歳	2				2					1		1							2	1	
6 歳以上																					
計	25	11	0	3	3	3	5	3	2	7	0	13	0	4	0	0	3	0	10	10	

※診断名（延数）については正常以外と診断（判定）された児について診断名別に計上。

3-35 こども発達相談室

(1) プレー部門・ことば部門参加者数

部 門	継 続	新 規	計
プ レ ー 部 門	82	203	285
こ と ば 部 門	21	133	154
計	103	336	439

(2) 相談実人数

(単位：人)

部門	年齢 性別	2歳未満	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
部門 プレー	男	24	53	57	56	31	221
	女	8	15	21	9	11	64
	計	32	68	78	65	42	285
部門 ことば	男	0	1	10	30	51	92
	女	0	1	6	20	35	62
	計	0	2	16	50	86	154

(資料：こども家庭センター)

3-36 児童虐待又は疑いのある者の把握状況（母子保健事業から）

妊娠届 出時	出生医療 機関から の連絡	新生児 訪問	乳児 健診	乳児 相談	1歳6か 月児健診	3歳児 健診	関係機関 からの 連絡	電話 相談	その他の 母子保健 事業	計
105	7	1	0	1	0	1	3	0	0	118

3-37 乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況

	把握の時期 把握方法	乳児 健診	1歳6か月児 健診	3歳児 健診	計	
					小計	合計
把握 状況	家庭訪問	0	0	0	0	119 (94.4%)
	健診以外の母子保健事業	12	19	6	37	
	保育園等に状況確認	2	16	32	50	
	医療機関受診結果把握	2	0	0	2	
	その他	5	15	10	30	
未把握 への 対応	今後の健診を受診予定	1	2	2	5	7 (5.6%)
	医療機関を受診したが 結果を未把握	0	0	0	0	
	転居・転出	1	0	0	1	
	手紙や電話等をしたが 受診せず	0	0	0	0	
	不在、連絡つかず	0	0	1	1	
計		23	52	51	126	

○未受診者把握は、「虐待の早期発見・予防」「子育て支援」を目的におこなっている。

3-38 妊産婦の医療費助成状況

区分 \ 年度	4	5	6
受給者数	7人	838人	736人
助成延件数	49件	4,618件	11,677件
助成額	133,319円	25,345,793円	63,004,866円
1件当たり平均助成額	2,720円	5,488円	5,395円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 妊産婦の医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者 長岡市内に住所を有する妊産婦

3-39 子どもの医療費助成状況

区分 \ 年度	4	5	6
受給者数	36,225人	35,416人	34,397人
助成延件数	411,934件	501,280件	482,742件
助成額	711,206,189円	908,370,048円	863,074,587円
1件当たり平均助成額	1,726円	1,812円	1,787円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 子どもの医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者 高校卒業まで（満18歳到達後最初の3月31日まで）の子ども全員

3-40 未熟児養育医療助成状況

区分 \ 年度	4	5	6
受給者数	54人	29人	42人
助成延件数	130件	70件	113件
助成額	13,587,740円	7,548,395円	12,709,221円
1件当たり平均助成額	104,521円	107,834円	112,470円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 入院治療にかかる保険診療の自己負担、入院中の食事療養費を公費で負担する。
所得に応じて自己負担あり。
- ・対象者 出生時、体重が2,000グラム以下であるか、または2,000グラムを越えていても、
医師の診断により生活薄弱であって一定の症状を有している乳児

（資料 福祉課）

4 予防接種

4-1 定期予防接種実施一覧表

対象者	予 防 接 種 名	対 象 年 齢	接種回数
子ども	三種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	生後2か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	四種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	生後2か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	五種混合 ※1 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)	生後2か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	1回
	急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	生後2か月～7歳6か月未満	4回
	麻しん風しん混合 1 期	1歳～2歳未満	1回
	麻しん風しん混合 2 期	小学校就学前の1年間	1回
	日本脳炎 1 期初回 ※2	3歳～7歳6か月未満	2回
	日本脳炎 1 期追加 ※2	4歳～7歳6か月未満	1回
	日本脳炎 2 期 ※2	9歳～13歳未満	1回
	B C G	1歳未満	1回
	ヒブワクチン	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
	小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
	子宮頸がん予防ワクチン ※3	小学6年生～高校1年生相当の女性	3回 (または2回)
	水痘ワクチン	1歳～3歳未満	2回
	B型肝炎ワクチン	1歳未満	3回
	ロタウイルスワクチン※4	出生6週0日後～24週0日後 (または32週0日後)	2回 (または3回)
成人・高齢者	インフルエンザワクチン	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	新型コロナウイルス感染症ワクチン ※5	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	肺炎球菌ワクチン ※6	①65歳 ※7 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	風しん第5期 ※8	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日 生まれの男性 ただし、風しんの抗体価が十分である者を除く	1回

※1 令和6年4月1日から定期接種に追加。

※2 平成17年5月30日からワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、平成22年4月に第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧奨となる。平成22年8月27日から積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が施行される。平成23年5月20日からは、平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者は満4歳から20歳未満まで接種できるようになった。

※3 平成25年6月14日から令和4年3月31日までワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、令和3年11月に専門家の評価により「HPVワクチンの積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当」とされ、令和4年4月から、他の定期接種と同様に個別の勧奨を行っている。また平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの女子をキャッチアップ接種の対象とした。ワクチンが3種類あり、接種時の年齢により接種回数が異なる。

※4 令和2年10月1日から定期予防接種に追加。ワクチンが2種類あり接種回数・接種期間が異なる。

※5 令和6年10月1日から定期予防接種に追加。

※6 平成26年10月1日から定期予防接種に追加。23価肺炎球菌ワクチンを接種済みの者は対象外。

※7 令和6年度から対象者変更。

※8 平成31年2月1日から定期予防接種に追加。

4-2 三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）

区 分 \ 年 度			4	5	6
一 期 初 回	対 象 者 数 （人）	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	0	0	0
		計	0	0	0
	被 接 種 者 数 （人）	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	0	0	0
		計	0	0	0
	接 種 率 （％）	1回目	0	0	0.0
		2回目	0	0	0.0
		3回目	0	0	0.0
		計	0	0	0.0
追 一 加 期	対象者数（人）		0	0	0
	被接種者数（人）		0	0	0
	接 種 率（％）		0.0	0.0	0.0

※東日本大震災避難者を含む。

4-3 四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）

区 分 \ 年 度		4	5	6
対 象 者 数 （人）	1 期 初 回 1 回 目	1,565	1,420	1,256
	1 期 初 回 2 回 目	1,558	1,427	1,267
	1 期 初 回 3 回 目	1,561	1,438	1,277
	1 期 追 加	1,821	1,761	1,637
	計	6,505	6,046	5,437
被接種者数 （人）	1 期 初 回 1 回 目	1,558	1,533	26
	1 期 初 回 2 回 目	1,569	1,552	144
	1 期 初 回 3 回 目	1,564	1,587	268
	1 期 追 加	1,447	1,496	1,435
	計	6,138	6,168	1,873
接 種 率 （％）	1 期 初 回 1 回 目	99.6	108.0	2.1
	1 期 初 回 2 回 目	100.7	108.8	11.4
	1 期 初 回 3 回 目	100.2	110.4	21.0
	1 期 追 加	79.5	85.0	87.7
	計	94.4	102.0	34.4

○平成24年11月1日から実施。

※東日本大震災避難者を含む。

※令和6年度から四種混合ワクチンにヒブワクチンを追加した五種混合ワクチンが開始となった。

4－4 五種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ）

区 分 \ 年 度		4	5	6
対 象 者 数 (人)	1 期 初 回 1 回 目	－	－	1,309
	1 期 初 回 2 回 目	－	－	1,303
	1 期 初 回 3 回 目	－	－	1,297
	1 期 追 加	－	－	1,386
	計	－	－	5,295
被接種者数 (人)	1 期 初 回 1 回 目	－	－	1,235
	1 期 初 回 2 回 目	－	－	1,135
	1 期 初 回 3 回 目	－	－	1,028
	1 期 追 加	－	－	117
	計	－	－	3,515
接 種 率 (%)	1 期 初 回 1 回 目	－	－	94.3
	1 期 初 回 2 回 目	－	－	87.1
	1 期 初 回 3 回 目	－	－	79.3
	1 期 追 加	－	－	8.4
	計	－	－	66.4

○令和6年4月1日から実施。

※東日本大震災避難者を含む。

4－5 二種混合（ジフテリア・破傷風）

区 分 \ 年 度		4	5	6
対 象 者 数 (人)		2,229	2,927	2,950
被 接 種 者 数 (人)		1,465	1,510	1,548
接 種 率 (%)		65.7	51.6	52.5

※東日本大震災避難者を含む。

4－6 急性灰白髄炎(不活化ポリオ)

区 分 \ 年 度		4	5	6
対象者数 (人)	1期初回1回目	0	0	0
	1期初回2回目	0	0	0
	1期初回3回目	0	0	0
	1 期 追 加	0	0	0
	計	0	0	0
被接種者数 (人)	1期初回1回目	0	0	0
	1期初回2回目	0	0	0
	1期初回3回目	0	0	0
	1 期 追 加	0	0	0
	計	0	0	0
接種率 (%)	1期初回1回目	0.0	0.0	0.0
	1期初回2回目	0.0	0.0	0.0
	1期初回3回目	0.0	0.0	0.0
	1 期 追 加	0.0	0.0	0.0
	計	0.0	0.0	0.0

※東日本大震災避難者を含む。

※不活化ポリオワクチンは平成24年9月1日以降実施。

4－7 麻しん風しん混合

区 分 \ 年 度		4	5	6
対象者数 (人)	1 期	1,678	1,619	1,468
	2 期	1,978	1,873	1,878
	計	3,656	3,492	3,346
被接種者数 (人)	1 期	1,537	1,446	1,251
	2 期	1,779	1,743	1,688
	計	3,316	3,189	2,939
接種率 (%)	1 期	91.6	89.3	85.2
	2 期	89.9	93.1	89.9
	計	90.7	91.3	87.8

※東日本大震災避難者を含む。

4－8 麻しん（単抗原）

年 度		4	5	6
区 分				
対象者数 (混合と同じ) (人)	1 期	1,678	1,619	1,468
	2 期	1,978	1,873	1,878
	計	3,656	3,492	3,346
被接種者数 (人)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0
接 種 率 (%)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0

※東日本大震災避難者を含む。

4－9 風しん（単抗原）

年 度		4	5	6
区 分				
対象者数 (混合と同じ) (人)	1 期	1,678	1,619	1,468
	2 期	1,978	1,873	1,878
	計	3,656	3,492	3,346
被接種者数 (人)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0
接 種 率 (%)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0

※東日本大震災避難者を含む。

4-10 日本脳炎

区 分 \ 年 度		4	5	6
対象者数 (人)	1 期初回 (1回目)	2,025	1,892	1,873
	1 期初回 (2回目)	2,226	2,037	2,042
	1 期 追 加	3,495	2,709	2,377
	2 期	3,872	3,402	3,142
	計 (延 数)	11,618	10,040	9,434
被接種者 (人)	1 期初回 (1回目)	1,800	1,658	1,534
	1 期初回 (2回目)	1,827	1,579	1,495
	1 期 追 加	2,534	1,787	1,548
	2 期	2,483	2,155	1,853
	計 (延 数)	8,644	7,179	6,430
接種率 (%)	1 期初回 (1回目)	88.9	87.6	81.9
	1 期初回 (2回目)	82.1	77.5	73.2
	1 期 追 加	72.5	66.0	65.1
	2 期	64.1	63.3	59.0
	計 (延 数)	74.4	71.5	68.2

○平成17年5月30日から積極的な接種勧奨を差し控えていたが平成22年4月1日に1期について積極的な接種勧奨が再開された。平成23年5月20日から積極的な接種勧奨の差し控えにより接種の機会を逸した者について20歳未満まで接種期間が緩和された。

※東日本大震災避難者を含む。

4-11 ヒブワクチン

区 分 \ 年 度		4	5	6
対象者数 (人)	初 回 1 回 目	1,563	1,418	1,254
	初 回 2 回 目	1,560	1,411	1,264
	初 回 3 回 目	1,554	1,411	1,269
	追 加	1,734	1,626	1,509
	計	6,411	5,866	5,296
被接種者 (人)	初 回 1 回 目	1,540	1,435	17
	初 回 2 回 目	1,561	1,423	129
	初 回 3 回 目	1,565	1,433	250
	追 加	1,520	1,467	1,233
	計	6,186	5,758	1,629
接種率 (%)	初 回 1 回 目	98.5	101.2	1.4
	初 回 2 回 目	100.1	100.9	10.2
	初 回 3 回 目	100.7	101.6	19.7
	追 加	87.7	90.2	81.7
	計	96.5	98.2	30.8

○平成25年4月1日から定期予防接種として実施

※東日本大震災避難者を含む。

※令和6年度から四種混合ワクチンにヒブワクチンを追加した五種混合ワクチンが開始となった。

4-12 小児用肺炎球菌ワクチン

区 分 \ 年 度		4	5	6
対象者（人）	初 回 1 回 目	1,565	1,418	1,314
	初 回 2 回 目	1,563	1,413	1,315
	初 回 3 回 目	1,554	1,413	1,315
	追 加	1,736	1,627	1,509
	計	6,418	5,871	5,453
被接種者（人）	初 回 1 回 目	1,543	1,434	1,256
	初 回 2 回 目	1,562	1,426	1,263
	初 回 3 回 目	1,573	1,433	1,278
	追 加	1,523	1,463	1,369
	計	6,201	5,756	5,166
接種率（％）	初 回 1 回 目	98.6	101.1	95.6
	初 回 2 回 目	99.9	100.9	96.0
	初 回 3 回 目	101.2	101.4	97.2
	追 加	87.7	89.9	90.7
	計	96.6	98.0	94.7

※ 東日本大震災避難者を含む。

○平成25年4月1日から定期予防接種として実施

4-13 子宮頸がん予防ワクチン

区 分 \ 年 度		4	5	6
対象者（人）	1回目	1,675	1,794	4,296
	2回目	1,593	1,615	3,680
	3回目	1,436	1,411	3,085
	計	4,704	4,820	11,061
被接種者（人）	1回目	672	840	3,165
	2回目	577	592	2,503
	3回目	391	329	1,838
	計	1,640	1,761	7,506
接種率（％）	1回目	40.1	46.8	73.7
	2回目	36.2	36.7	68.0
	3回目	27.2	23.3	59.6
	計	34.9	36.5	67.9

○平成25年度から定期予防接種として実施

※対象者数及び被接種者数はキャッチアップ接種者数を含む

4-14 水痘ワクチン

区 分 \ 年 度	4	5	6
対象者(人)	3,546	3,406	3,164
被接種者(人)	2,841	2,890	2,591
接種率(%)	80.1	84.9	81.9

○平成26年10月1日から定期予防接種として実施

○平成26年10月1日から平成27年3月31日までの間、経過措置として、3歳から4歳児も定期接種とし、1回接種。(水痘に罹患したことがある者、1回以上水痘ワクチンを接種した者は除く)

4-15 B型肝炎ワクチン

年 度		4	5	6
区 分				
対 象 者 （ 人 ）	1回目	1,561	1,415	1,311
	2回目	1,560	1,411	1,315
	3回目	1,542	1,410	1,310
	計	4,663	4,236	3,936
被 接 種 者 （ 人 ）	1回目	1,537	1,431	1,255
	2回目	1,563	1,419	1,265
	3回目	1,523	1,421	1,289
	計	4,623	4,271	3,809
接 種 率 （ % ）	1回目	98.5	101.1	95.7
	2回目	100.2	100.6	96.2
	3回目	98.8	100.8	98.4
	計	99.1	100.8	96.8

○平成28年10月1日から定期予防接種として実施

4-16 ロタウイルスワクチン

区 分 \ 年 度	4	5	6
対象者(人)	3,247	3,007	2,735
被接種者(人)	3,183	2,964	2,599
接種率(%)	98.0	98.6	95.0

○令和2年10月1日から定期予防接種として実施

4-17 高齢者のインフルエンザ

区 分 \ 年 度			4	5	6
65歳以上の者 (人)	接種対象者		83,500	83,191	82,803
	被接種者	A 契約	49,302	46,527	44,563
		B 契約	1,527	1,450	1,553
		計	50,829	47,977	46,116
60歳以上65歳未満 の機能障害者 (人)	接種対象者		92	69	105
	被接種者	A 契約	19	38	32
		B 契約	2	1	0
		計	21	39	32
接 種 率	65歳以上の者		60.9%	57.6%	55.7%
	60歳以上65歳未満の機能障害者		22.8%	56.5%	30.4%
	計		60.8%	57.6%	55.7%

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-18 高齢者の肺炎球菌感染症

区分 年度	対象 者数 (人)	被接種 者数 (人)	接種率 (%)	年齢別被接種者数(人)								
				60～ 64 歳	65 歳	70 歳	75 歳	80 歳	85 歳	90 歳	95 歳	100 歳
4	11,524	2,347	20.4	0	1,144	319	328	195	174	119	53	15
5	11,502	2,818	24.5	0	1,343	425	408	224	170	135	96	17
6	3,277	643	19.6	0	643	－	－	－	－	－	－	－

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

※令和4年度の65歳の接種者数には、長期療養により該当年度に未接種となった特例措置対象者を含む

※令和5年度までは経過措置として65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者が対象となり、令和6年度からは65歳の者が対象となる

4-19 風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び第5期の定期接種）

区分 年度	対象者数 (人)	抗体検査実施数 (人)	予防接種実施数 (人)
4	19,400	792	200
5	18,500	554	134
6	17,998	421	155

※予防接種は、原則、乾燥弱毒生麻疹風しん混合（MR）ワクチンで行う

※予防接種は、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体がなかった者のみ実施

4-20 高齢者の新型コロナウイルス感染症

区 分		年 度	6	7	8
65歳以上の者 (人)	接種対象者		82,803		
	被接種者	A契約	10,819		
		B契約	320		
		計	11,139		
60歳以上65歳未満 の機能障害者 (人)	接種対象者		105		
	被接種者	A契約	12		
		B契約	3		
		計	15		
接 種 率	65歳以上の者		13.5%		
	60歳以上65歳未満の機能障害者		14.3%		
	計		13.5%		

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-21 風しん予防接種費用助成事業

区分 年度	助 成 者 数 (人)		
	風しん単独	麻しん風しん混合	計
4	22	82	104
5	26	83	109
6	20	91	111

○先天性風しん症候群の発生を防ぐための緊急対策として平成25年度から実施

○対象者：接種日において長岡市内に住所を有し、風しんの抗体検査の結果、抗体価が低いまたは陰性と判定された①～③のいずれかに該当する者

①妊娠を希望する女性

②妊娠を希望する女性の同居者

③風しんの抗体価が低いまたは陰性と判定された妊婦の同居者

5 結核予防

5-1 BCG接種

年 度 区 分		乳 児								
		4			5			6		
		合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※	合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※	合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※
B C G 接 種	A 対象者数（人）	1,668	495	1,173	1,644	526	1,118	1,443	412	1,031
	B 被接種者数（人）	1,559	6	1,553	1,435	4	1,431	1,308	1	1,307
	接種率 (B/A×100) %	93.5	1.2	132.4	87.3	0.8	128.0	90.6	0.2	126.8

※平成25年4月1日から対象者が生後1歳未満（標準的接種年齢は生後5か月から8か月未満）となった。

5-2 胸部エックス線検査

年 度 区 分		4	5	6
間 接 撮 影	対 象 者 数（人）	83,428	83,257	83,074
	受 診 者 数（人）	16,051	16,143	16,457
	受 診 率（%）	19.2	19.4	19.8
	要精検者の内D1 （活動性肺結核）判定者数	0	0	0
精密検査 結果	結核患者 ※	0	0	0
	要経過観察者数	0	0	0

○感染症予防法に基づき、対象者は65歳以上とする。

○65歳未満及び精検受診者等は、6-12 肺がん検診実施状況の欄を参照。

※陳旧性結核は含まない。

5－3 学校結核検診実施状況

区分 年度		問診調査 実施数	結核対策 委員会 検討者数	要精密検査 対象者数	精密検査 受診者数 (胸部X線)	精密検査 受診者数 (ツ反検査)	精密検査受診者数 (胸部X線 及びツ反検査)
小 学 校	4	12,444	16	12	12		
	5	12,090	20	16	16		
	6	11,712	8	8	8		
中 学 校	4	6,637	4	3	3		
	5	6,602	1	1	1		
	6	6,404	1	1	1		

○精密検査結果

区分 年度		異常なし	要経過観察	要化学予防	要医療
小 学 校	4	12	0	0	0
	5	16	0	0	0
	6	8	0	0	0
中 学 校	4	3	0	0	0
	5	1	0	0	0
	6	1	0	0	0

※平成 25 年度より、年度途中の結核高蔓延国からの転入者を含む。

6 成人保健（特定健診・各種検診等）

6-1 長岡市の成人保健対策について …生涯を通じた健康づくり…

健康診査	高確法外の特定健康診査（19歳から39歳まで） 特定健康診査（40歳から74歳まで） 後期高齢者健康診査（75歳以上 65歳から74歳で後期高齢者医療制度加入者含む） 健康増進法による健康診査（生活保護等） 肺がん検診（40歳から）、結核・肺がん検診（65歳から） 胃がん検診（40歳から） 大腸がん検診（40歳から） 子宮頸がん検診（20歳から） 乳がん検診（40歳から） 前立腺がん検診（40歳から） 肝炎ウイルス検診（40歳から74歳で受診歴がない人） 歯周病検診（20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳） 後期高齢者歯科健診（75歳・80歳） 胃がんリスク検診（20・25・30・35・40・45・50・55・60・65歳で受診歴がない人）
保健指導	特定保健指導（40歳から74歳まで） 生活習慣病予防指導事業（「生活改善プログラム」） CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業 訪問指導（生活習慣病対策・健康増進）
健康づくり ・健康相談 ・健康教育等	健康相談（電話相談、窓口相談、あなたの健康相談会、こころの健康相談） ながおかヘルシープラン21の推進 （ながおかヘルシープラン21の進捗管理、青壮年期の健康づくり、ウォーキングマップの活用等） 地域における活動の推進 （健康づくり会議・健康づくり関係者研修会・組織の育成・健康情報の提供・地区における各種健康教育の実施） 乳がん検診時における自己触診指導 ながおかウェルネス事業 長岡市食育推進計画進捗管理 すこやか・ともしびまつり 受動喫煙防止対策（健康増進法） 食生活改善推進委員の養成・育成 食生活改善推進委員の活動 （保健事業に協力・食育推進料理教室・地区での自主活動） 自殺予防対策（自殺対策・こころの健康づくり） 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 一般介護予防事業 食育推進事業

6-2 保健事業実績

(1) 特定健康診査・後期高齢者健康診査

区 分		対象者数 (A)	実施方法別受診者数			受診率 (B/A×100)
			集団健診	個別健診 〔健診結果の 受領を含む〕	計 (B)	
		人	人	人	人	%
国保	40～74歳	40,512	10,280	5,845	16,125	39.8
後期高齢	65～74歳 75歳以上	44,395	5,926	8,650	14,576	32.8
一般	19～39歳(生保含む)	14,128	1,322	—	1,322	9.4
	生保(40歳以上)	1,004	68	67	135	13.4
	小計	15,132	1,390	67	1,457	9.6
合 計		100,039	17,596	14,562	32,158	32.1

(2) がん検診

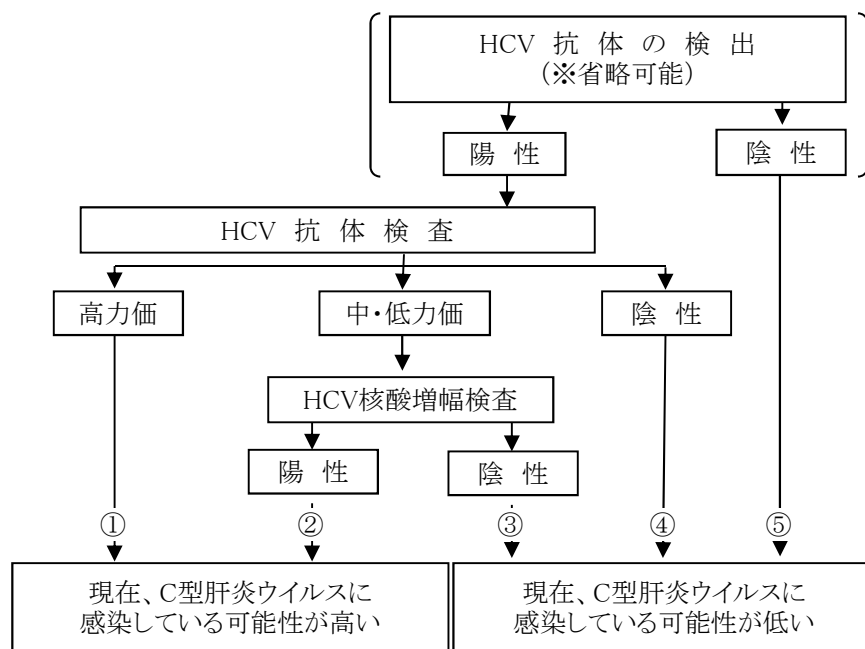
区 分		対象者数 (A)	実施方法別受診者数			受診率 (B/A×100)
			集団検診	個別検診	計 (B)	
		人	人	人	人	%
胃がん検診		168,899	8,196	—	8,196	4.9
大腸がん検診		168,899	14,871	5,962	20,833	12.3
子宮頸がん検診		111,281	4,282	1,225	5,507	4.9
乳がん検診		88,799	4,873	1,293	6,166	6.9
肺がん検診	胸部エックス線検査	168,899	20,164	—	20,164	11.9
	喀痰細胞診	3,019	351	—	351	11.6
前立腺がん検診		80,100	3,266	1,697	4,963	6.2

6-3 肝炎ウイルス検診の結果

区分		受診者数	C型肝炎ウイルス検査※					B型肝炎ウイルス検査	
			①	②	③	④	⑤	陽性	陰性
4		1,043	0	0	0	919	124	4	1,039
5		907	0	0	2	807	98	0	907
6		925	0	0	0	816	109	3	922
男	40歳	21	0	0	0	17	4	0	21
女	40歳	53	0	0	0	49	4	0	53
小計		74	0	0	0	66	8	0	74
男	41-44歳	17	0	0	0	16	1	0	17
	45-49歳	22	0	0	0	20	2	0	22
	50-54歳	15	0	0	0	13	2	0	15
	55-59歳	16	0	0	0	15	1	0	16
	60-64歳	44	0	0	0	40	4	0	44
	65-69歳	168	0	0	0	145	23	0	168
	70-74歳	157	0	0	0	137	20	2	155
	小計	439	0	0	0	386	53	2	437
女	41-44歳	27	0	0	0	27	0	0	27
	45-49歳	27	0	0	0	24	3	0	27
	50-54歳	33	0	0	0	28	5	0	33
	55-59歳	22	0	0	0	18	4	0	22
	60-64歳	50	0	0	0	48	2	0	50
	65-69歳	155	0	0	0	140	15	1	154
	70-74歳	98	0	0	0	79	19	0	98
	小計	412	0	0	0	364	48	1	411

・受診者数 925人 (内訳) 集団検診 764人 個別検診 161人

※【C型肝炎ウイルス検査のフローチャート】



6－4 特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況（39歳以下・医療保険未加入者）

【一般】

（単位：人）

区分 年度		対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A ×100 (%)	受診者再掲		肥満		やせ B M I 18.5 未満	判 定 区 分 （ 保 健 指 導 及 び 受 診 勧 奨 を 掲 載 ）														総合判定				メタボ判定				服薬（血圧）	服薬（血糖）	服薬（脂質）	喫煙	
					集団健診	個別健診 （施設実施）	腹囲 男：85cm 以上 女：90cm 以上	B M I 25.0 以上		正常 高値血圧	高血圧	心電図	眼底	脂質代謝	肝機能	貧血	腎・尿路系		糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	予備群該当	非該当・判定不能	合計						
																	実人数	尿潜蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖									ヘモグロビンA1c					
4		16,276	1,517	9.3	1,465	52	282 (18.6)	341 (22.5)	300 (19.8)	118 (7.8)	64 (4.2)	16 (1.1)	0 (0.0)	703 (46.3)	276 (18.2)	276 (18.2)	117 (7.7)	108 (7.1)	12 (0.8)	490 (32.3)	16 (1.1)	61 (4.0)	473 (31.2)	463 (30.5)	545 (35.9)	509 (33.6)	1,517 (100)	74 (4.9)	116 (7.6)	1,327 (87.5)	1,517 (100)	59 (3.9)	18 (1.2)	43 (2.8)	159 (10.5)	
5		15,731	1,465	9.3	1,413	52	272 (18.6)	320 (21.8)	298 (20.3)	101 (6.9)	69 (4.7)	19 (1.3)	1 (0.1)	817 (55.8)	257 (17.5)	255 (17.4)	168 (11.5)	156 (10.6)	14 (1.0)	497 (33.9)	19 (1.3)	50 (3.4)	472 (32.2)	475 (32.4)	486 (33.2)	504 (34.4)	1,465 (100)	82 (5.6)	105 (7.2)	1,278 (87.2)	1,465 (100)	62 (4.2)	17 (1.2)	39 (2.7)	166 (11.3)	
6		15,132	1,457	9.6	1,390	67	288 (19.8)	339 (23.3)	282 (19.4)	129 (8.9)	97 (6.7)	26 (1.8)	0 (0.0)	723 (49.6)	276 (18.9)	265 (18.2)	126 (8.6)	109 (7.5)	21 (1.4)	409 (28.1)	20 (1.4)	58 (4.0)	393 (27.0)	483 (33.2)	446 (30.6)	528 (36.2)	1,457 (100)	77 (5.3)	127 (8.7)	1,253 (86.0)	1,457 (100)	63 (4.3)	21 (1.4)	46 (3.2)	158 (10.8)	
男	39歳以下	6,567	404	6.2	404	0	150	130	49	53	40	10	0	254	166	8	13	9	4	109	4	13	105	109	119	176	404	39	73	292	404	15	6	6	46	
女	39歳以下	7,561	918	12.1	918	0	89	163	217	49	29	11	0	380	76	217	78	76	2	217	3	20	209	366	286	266	918	10	35	873	918	5	1	12	84	
小計		14,128	1,322	9.4	1,322	0	239	293	266	102	69	21	0	634	242	225	91	85	6	326	7	33	314	475	405	442	1,322	49	108	1,165	1,322	20	7	18	130	
男	40～44歳	18	1	5.6	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1
	45～49歳	36	4	11.1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1	4	1	0	3	4	1	0	1	1	
	50～54歳	55	7	12.7	4	3	6	5	0	0	2	1	0	5	2	2	2	0	2	6	1	1	6	0	1	6	7	3	3	1	7	2	3	4	3	
	55～59歳	71	13	18.3	11	2	8	4	1	2	3	1	0	7	7	1	1	1	0	6	0	3	6	0	5	8	13	5	1	7	13	4	0	3	6	
	60～64歳	84	11	13.1	8	3	4	4	3	2	3	1	0	8	3	0	5	3	2	8	3	4	8	1	3	7	11	4	0	7	11	6	4	3	5	
	65～69歳	73	8	11.0	4	4	5	3	1	2	1	1	0	6	1	3	2	2	1	4	1	2	3	0	2	6	8	2	2	4	8	4	1	3	2	
	70～74歳	78	10	12.8	4	6	5	2	0	1	3	1	0	9	6	2	2	1	1	9	1	2	8	0	3	7	10	1	4	5	10	6	2	1	5	
	75～79歳	76	11	14.5	7	4	1	3	4	3	4	0	0	7	1	7	4	2	2	7	2	2	6	0	2	9	11	1	0	10	11	1	0	0	0	
	80歳以上	48	5	10.4	0	5		2	0	1	1			1	1	0	2	2	0	4	2	3	4	0	2	3	5	0	1	4	5					
小計		539	70	13.0	42	28	30	24	10	11	17	5	0	45	22	15	18	11	8	45	11	18	42	4	19	47	70	17	11	42	70	24	10	15	23	
女	40～44歳	29	4	13.8	4	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	1	1	2	1	4	0	0	4	4	0	0	0	0	
	45～49歳	27	5	18.5	2	3	3	5	0	0	2	0	0	5	2	1	1	1	0	2	0	1	2	0	0	5	5	2	1	2	5	2	0	0	0	
	50～54歳	37	2	1.0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2	2	1	0	1	2	1	1	1	1	
	55～59歳	31	6	19.4	4	2	4	2	1	1	1	0	0	6	1	1	1	1	0	4	0	1	4	0	1	5	6	3	1	2	6	2	1	3	1	
	60～64歳	33	7	21.2	4	3	4	3	0	0	0	0	0	6	1	1	1	1	1	4	0	1	4	1	3	3	7	1	2	4	7	2	0	2	1	
	65～69歳	45	8	17.8	3	5	2	2	2	1	1	0	0	5	2	4	1	1	0	4	0	1	4	1	2	5	8	0	1	7	8	3	1	0	0	
	70～74歳	75	12	16.0	5	7	5	3	0	5	1	0	0	5	3	3	3	2	2	8	0	0	8	0	6	6	12	2	3	7	12	9	0	6	0	
	75～79歳	71	7	9.9	2	5	0	2	0	3	2	0	0	6	1	5	4	3	1	6	1	1	6	0	4	3	7	0	0	7	7	0	1	1	2	
	80歳以上	117	14	12.0	1	13		3	2	6	3			7	1	7	6	4	3	8	0	2	7	1	4	9	14	2	0	12	14					
小計		465	65	14.0	26	39	19	22	6	16	11	0	0	44	12	25	17	13	7	38	2	7	37	4	22	39	65	11	8	46	65	19	4	13	5	

※（ ）内の数値は受診者数に対する割合（%）

【対象者数】

39歳以下：年度当初の個人記録票発送者数（生活保護受給者を含む）

40歳以上：40歳以上の生活保護受給者数

【受診者数】

令和7年5月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数

6－5 特定健康診査実施状況（長岡市国保）

【市国保】

（単位：人）

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	受診者再掲					肥満		やせ BMI 18.5未満	判定区分（保健指導及び受診勧奨を掲載）																総合判定				メタボ判定				服薬（血圧）	服薬（血糖）	服薬（脂質）	喫煙
				集団健診	個別健診（施設実施）	健診結果の受領			腹囲 男：85cm以上 女：90cm以上	BMI 25.0以上		正常高値血圧	高血圧	心電図	眼底	脂質代謝	肝機能	貧血	腎・尿路系			糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	予備群該当	非該当・判定不能	合計						
						人間ドック ※1	事業者健診 ※1	健康づくりのための 情報提供事業 ※2											実人数	尿潜蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖	ヘモグロビンA1c														
R4速報値	44,392	16,212	36.5	10,674	5,201	112	40	185	5,080 (31.3)	3,919 (24.2)	1,414 (8.7)	3,725 (23.0)	4,216 (26.0)	1,548 (9.5)	249 (1.5)	10,689 (65.9)	3,981 (24.6)	2,237 (13.8)	3,004 (18.5)	2,678 (16.5)	456 (2.8)	11,841 (73.0)	892 (5.5)	3,694 (22.8)	11,333 (69.9)	599 (3.7)	5,734 (35.4)	9,879 (60.9)	16,212 (100)	2,898 (17.9)	1,605 (9.9)	11,709 (72.2)	16,212 (100)	6,106 (37.7)	1,279 (7.9)	4,638 (28.6)	1,837 (11.3)		
R4法定報告値	35,703	15,322	42.9																																				
R5速報値	42,393	15,717	37.1	10,234	5,173	139	40	131	5,027 (32.0)	3,713 (23.6)	1,516 (9.6)	3,591 (22.8)	3,896 (24.8)	1,087 (6.9)	174 (1.1)	10,963 (69.8)	3,824 (24.3)	2,423 (15.4)	2,555 (16.3)	2,213 (14.1)	470 (3.0)	10,986 (69.9)	929 (5.9)	3,320 (21.1)	10,569 (67.2)	640 (4.1)	5,617 (35.7)	9,460 (60.2)	15,717 (100)	2,837 (18.1)	1,618 (10.2)	11,262 (71.7)	15,717 (100)	6,112 (38.9)	1,303 (8.3)	4,719 (30.0)	1,755 (11.2)		
R5法定報告値	33,745	15,099	44.7																																				
R6速報値	40,512	16,125	39.8	10,280	5,555	92	13	185	5,210 (32.3)	3,910 (24.2)	1,531 (9.5)	3,674 (22.8)	4,284 (26.6)	1,077 (6.7)	110 (0.7)	10,038 (62.3)	3,981 (24.7)	2,310 (14.3)	2,697 (16.7)	2,375 (14.7)	453 (2.8)	11,153 (69.2)	1,049 (6.5)	3,515 (21.8)	10,670 (66.2)	652 (4.0)	5,713 (35.4)	9,760 (60.5)	16,125 (100)	2,958 (18.3)	1,614 (10.0)	11,553 (71.6)	16,125 (100)	6,212 (38.5)	1,394 (8.6)	4,880 (30.3)	1,941 (12.0)		
男	40～44歳	1,116	198	17.7	130	66	1	0	1	94	76	10	35	34	5	0	135	93	9	9	9	0	88	4	21	80	21	71	106	198	32	39	127	198	11	4	12	51	
	45～49歳	1,216	266	21.9	187	79	0	0	0	134	107	9	55	59	13	2	164	111	17	18	13	7	124	9	36	111	28	81	157	266	50	53	163	266	38	8	24	71	
	50～54歳	1,401	264	18.8	182	80	0	1	1	114	77	13	50	67	18	1	183	123	20	24	24	4	153	17	46	143	17	86	161	264	58	36	170	264	44	15	32	80	
	55～59歳	1,367	336	24.6	230	98	1	1	6	185	123	14	78	89	21	2	225	122	31	32	27	7	199	26	80	184	15	116	205	336	91	63	182	336	105	23	51	87	
	60～64歳	1,772	516	29.1	342	164	2	0	8	242	157	34	116	162	41	3	353	188	43	63	49	20	325	44	129	303	22	161	333	516	121	91	304	516	183	45	103	124	
	65～69歳	4,291	1,749	40.8	1,119	589	13	2	26	907	560	66	408	520	141	15	1,110	658	220	255	192	78	1,238	176	517	1,154	55	530	1,164	1,749	530	283	936	1,749	825	233	484	442	
	70～74歳	8,520	3,733	43.8	2,308	1,340	37	1	47	1,904	1,046	172	946	1,127	354	42	2,245	1,247	615	622	459	218	2,825	478	1,223	2,674	79	1,119	2,535	3,733	1,157	534	2,042	3,733	2,026	541	1,076	664	
	小計	19,683	7,062	35.9	4,498	2,416	54	5	89	3,580	2,146	318	1,688	2,058	593	65	4,415	2,542	955	1,023	773	334	4,952	754	2,052	4,649	237	2,164	4,661	7,062	2,039	1,099	3,924	7,062	3,232	869	1,782	1,519	
女	40～44歳	914	208	22.8	151	52	0	1	4	22	48	41	17	8	1	0	83	21	69	24	24	0	67	7	15	58	54	76	78	208	7	10	191	208	7	3	6	26	
	45～49歳	1,051	255	24.3	170	85	0	0	0	33	51	29	31	28	5	0	133	34	55	35	34	1	79	2	15	73	50	95	110	255	14	16	225	255	19	5	13	45	
	50～54歳	1,174	307	26.1	208	96	0	0	3	46	69	42	49	43	10	0	198	54	48	40	40	1	132	7	20	123	37	107	163	307	19	20	268	307	37	10	27	32	
	55～59歳	1,232	372	30.2	264	105	0	0	3	72	75	62	60	61	20	1	256	79	30	48	46	2	231	8	46	224	22	161	189	372	31	26	315	372	61	13	60	29	
	60～64歳	2,125	869	40.9	599	259	3	0	8	162	186	129	166	184	39	4	586	167	91	135	128	9	597	29	123	583	33	358	478	869	96	46	727	869	217	43	243	52	
	65～69歳	4,856	2,477	51.0	1,588	837	18	6	28	408	449	342	566	587	110	10	1,624	417	315	436	427	22	1,708	63	398	1,654	79	1,017	1,381	2,477	225	132	2,120	2,477	779	124	863	119	
	70～74歳	9,477	4,575	48.3	2,802	1,705	17	1	50	887	886	568	1,097	1,315	299	30	2,743	667	747	956	903	84	3,387	179	846	3,306	140	1,735	2,700	4,575	527	265	3,783	4,575	1,860	327	1,886	119	
	小計	20,829	9,063	43.5	5,782	3,139	38	8	96	1,630	1,764	1,213	1,986	2,226	484	45	5,623	1,439	1,355	1,674	1,602	119	6,201	295	1,463	6,021	415	3,549	5,099	9,063	919	515	7,629	9,063	2,980	525	3,098	422	

※（ ）内の数値は受診者数に対する割合（%）

【速報値の対象者数】

特定健診等データ管理システムから出力した帳票「TKAB001 受診券発行者総括表（令和6年12月末現在）」の発行対象者累積数

【速報値の受診者数】

集団健診・個別健診：令和7年5月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数
健診結果の受領：令和7年5月末までに健康管理システムに登録された受診者の数

※1 健診結果の受領事業（人間ドック・事業者健診）を令和2年度から開始した。

※2 健康づくりのための情報提供事業を令和3年度から開始した。

健康づくりのための情報提供事業

医療機関が保有する特定健診未受診者の特定健診に相当する診療情報（検査結果）について、提供を受けることで、特定健診を受診したとみなした人数

【法定報告値の対象者・受診者数】

年度中に40～74歳となる者で、年度途中での加入・脱退等の異動がなく、かつ除外規定に該当（産婦、長期入院している方等）しない者の数

（出典：特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（厚労省保険局医療介護連携政策課・医療費適正化対策推進室））

6－6 後期高齢者健康診査実施状況

【後期高齢】

(単位：人)

区分 年度		対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A ×100 (%)	受診者再掲		肥満 B M I 25.0 以上	やせ B M I 18.5 未満	判 定 区 分 （ 保 健 指 導 及 び 受 診 勧 奨 を 掲 載 ）											総合判定				服薬（血圧）	服薬（血糖）	服薬（脂質）	喫煙						
					集団健診	個別健診（施設実施）			正常高値血圧	高血圧	心電図	脂質代謝	肝機能	貧血	腎・尿路系			糖代謝				異常なし	保健指導					受診勧奨	合計				
															実人数	尿潜血	尿蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖									ヘモグロビンA1c			
4		41,803	12,568	30.1	4,182	8,386	2,919 (23.2)	1,092 (8.7)	3,339 (26.6)	4,035 (32.1)	-	7,395 (58.8)	2,408 (19.2)	4,233 (33.7)	3,743 (29.8)	3,073 (24.5)	1,052 (8.4)	9,104 (72.4)	994 (7.9)	2,309 (18.4)	8,782 (69.9)	193 (1.5)	3,473 (27.6)	8,902 (70.9)	12,568 (100)	-	-	-	-				
5		43,196	13,316	30.8	4,981	8,335	3,026 (22.7)	1,197 (9.0)	3,434 (25.8)	4,157 (31.2)	-	8,420 (63.2)	2,461 (18.5)	4,606 (34.6)	3,566 (26.8)	2,842 (21.3)	1,119 (8.4)	9,160 (68.8)	1,144 (8.6)	2,481 (18.6)	8,754 (65.7)	232 (1.8)	3,652 (27.4)	9,432 (70.8)	13,316 (100)	-	-	-	-				
6		44,395	14,576	32.8	5,926	8,650	3,311 (22.7)	1,279 (8.8)	3,755 (25.8)	4,741 (32.5)	-	8,048 (55.2)	2,746 (18.8)	4,781 (32.8)	4,064 (27.9)	3,173 (21.8)	1,339 (9.2)	10,439 (71.6)	1,323 (9.1)	2,685 (18.4)	10,035 (68.8)	237 (1.7)	4,027 (27.6)	10,312 (70.7)	14,576 (100)	-	-	-	-				
男	65～69歳	35	6	17.1	2	4	4	0	2	3		3	4	0	0	0	0	5	2	4	5	0	2	4	6								
	70～74歳	98	23	23.5	15	8	5	2	6	7		8	5	7	3	3	0	13	1	2	13	1	10	12	23								
	75～79歳	6,413	2,827	44.1	1,673	1,154	772	126	729	860		1,612	801	657	590	400	267	2,084	320	633	1,990	56	821	1,950	2,827								
	80歳以上	11,613	3,463	29.8	1,392	2,071	791	231	908	1,020		1,806	839	1,487	1,023	706	504	2,509	523	811	2,372	52	756	2,655	3,463								
	小計	18,159	6,319	34.8	3,082	3,237	1,572	359	1,645	1,890		3,429	1,649	2,151	1,616	1,109	771	4,611	846	1,450	4,380	109	1,589	4,621	6,319								
女	65～69歳	13	4	30.8	4	0	2	0	0	1		2	1	1	1	1	0	3	0	0	3	0	2	2	4								
	70～74歳	57	12	21.1	7	5	4	1	2	4		9	2	1	3	3	0	8	3	3	8	1	2	9	12								
	75～79歳	7,244	3,460	47.8	1,737	1,723	683	419	870	1,115		2,038	471	757	853	783	94	2,568	165	480	2,512	78	1,212	2,170	3,460								
	80歳以上	18,922	4,781	25.3	1,096	3,685	1,050	500	1,238	1,731		2,570	623	1,871	1,591	1,277	474	3,249	309	752	3,132	49	1,222	3,510	4,781								
	小計	26,236	8,257	31.5	2,844	5,413	1,739	920	2,110	2,851		4,619	1,097	2,630	2,448	2,064	568	5,828	477	1,235	5,655	128	2,438	5,691	8,257								

※（ ）内の数値は受診者数に対する割合（%）

【対象者数】

年度当初の個人記録票発送者数

※ 65～74歳：一定の障害のある方（身体障害者手帳1～3級、4級のうち音声機能または言語機能の障害がある方等）のうち、障害認定を受けた方。

※ 75～79歳には、年度年齢75歳の当初発送者数を含まない。

※ 平成28年度から対象者に要介護4・5を含む。

【受診者数】

令和7年5月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数

平成23年度から心電図が検査項目外となった。

【服薬（血圧・血糖・脂質）、喫煙】

令和2年度から「後期高齢者の質問票」の変更に伴い検査項目外となった。

6－7 特定保健指導実施状況

(単位：人)

年度		区分	対象者数	初回面接利用者数			利用率 (%)	終了者数	終了率 (%)
				直営	委託	計			
4	速報値	動機付け支援	1,237	497	20	517	41.8	—	
		積極的支援	317	88	4	92	29.0	—	
		合計	1,554	585	24	609	39.2	—	
	法定報告値	動機付け支援	1,229			527	42.9	443	36.0
		積極的支援	297			84	28.3	48	16.2
		合計	1,526			611	40.0	491	32.2
5	速報値	動機付け支援	1,145	429	22	451	39.4	—	
		積極的支援	294	42	11	53	18.0	—	
		合計	1,439	471	33	504	35.0	—	
	法定報告値	動機付け支援	1,148			476	41.5	410	35.7
		積極的支援	278			45	16.2	29	10.4
		合計	1,426			521	36.5	439	30.8
6	速報値	動機付け支援	1,021	402	18	420	41.1	—	
		積極的支援	275	50	2	52	18.9	—	
		合計	1,296	452	20	472	36.4	—	

初 回 面 接 利 用 者 数 ： 対象者のうち、当該年度中に初回面接を実施した者

利 用 率 ： 対象者のうち、初回面接利用者の割合

終 了 者 数 ： 当該年度中に実績評価を行なった者のうち、当該年度を通じて
長岡市国民健康保険に加入している者

終 了 率 ： 対象者数のうち、終了者の割合

※ 初回面接利用者数（委託）： 令和5年度からオンライン保健指導利用者数を含む。

6-8 胃がん検診実施状況

(単位：人)

区分 年度		対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	要 精 検 者 数 C	要 精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	精 検 受 診 率 D/C × 100 (%)	精検結果												そ の 他	不 明
									異 常 な し	胃がん 進 行 が ん	胃がん 早 期 が ん	胃 深 達 度 不 明	胃 が ん の 疑 い	胃 ポ リ ー プ	胃 潰 瘍	胃 潰 瘍 痕	十二 指 腸 潰 瘍	十二 指 腸 潰 瘍 痕				
4	170,374	8,680	5.1	250	2.9	235	94.0	55	13	4	9	0	3	39	7	30	2	14	99	0		
5	169,693	8,285	4.9	189	2.3	170	89.9	43	5	1	4	0	2	34	4	19	1	6	76	0		
6	168,899	8,196	4.9	196	2.4	178	90.8	44	18	7	9	2	1	28	3	23	1	5	55	0		
初 診			1,439		43	3.0	38	88.4	14	4	3	0	1	1	5	1	5	0	1	7	0	
再 診			6,757		153	2.3	140	91.5	30	14	4	9	1	0	23	2	18	1	4	48	0	
男	40～44歳	8,139	43	0.5	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	45～49歳	9,469	74	0.8	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	50～54歳	9,657	86	0.9	2	2.3	2	100.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	55～59歳	8,410	110	1.3	6	5.5	6	100.0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	
	60～64歳	7,934	180	2.3	3	1.7	3	100.0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	65～69歳	8,374	594	7.1	13	2.2	13	100.0	0	1	0	1	0	1	3	0	3	0	0	5	0	
	70～74歳	9,737	1,051	10.8	33	3.1	30	90.9	4	4	0	3	1	0	5	0	5	0	2	10	0	
	75～79歳	7,654	938	12.3	34	3.6	30	88.2	9	1	0	1	0	0	5	1	5	1	1	7	0	
	80歳以上	10,726	587	5.5	29	4.9	26	89.7	4	6	6	0	0	0	4	2	4	0	1	5	0	
	小計	80,100	3,663	4.6	120	3.3	110	91.7	21	13	7	5	1	1	19	3	17	1	5	30	0	
女	40～44歳	7,769	131	1.7	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	45～49歳	8,894	165	1.9	4	2.4	4	100.0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	
	50～54歳	9,242	255	2.8	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	55～59歳	8,234	267	3.2	4	1.5	4	100.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
	60～64歳	8,077	452	5.6	8	1.8	8	100.0	4	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	
	65～69歳	8,692	898	10.3	13	1.4	11	84.6	3	1	0	1	0	0	1	0	2	0	0	4	0	
	70～74歳	10,660	1,197	11.2	24	2.0	21	87.5	8	2	0	1	1	0	1	0	2	0	0	8	0	
	75～79歳	8,771	830	9.5	17	2.0	15	88.2	4	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	8	0	
	80歳以上	18,460	338	1.8	6	1.8	5	83.3	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
	小計	88,799	4,533	5.1	76	1.7	68	89.5	23	5	0	4	1	0	9	0	6	0	0	25	0	

6-9 大腸がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度		対象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	受診者再掲		要 精 検 者 数 C	要 精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	精 検 受 診 率 D/C × 100 (%)	精検結果											
					集 団 検 診	個 別 検 診					異 常 な し	大腸がん				大 腸 が ん の 疑 い	大 腸 腺 腫	そ の 他 の ポ リ ー プ	大 腸 憩 室	潰 瘍 性 大 腸 炎	そ の 他	不 明
												計	進 行 が ん	早 期 が ん	深 達 度 不 明							
4		170,374	20,128	11.8	14,383	5,745	1,112	5.5	882	79.3	196	83	26	54	3	6	474	49	90	4	73	0
5		169,693	20,231	11.9	14,536	5,695	1,110	5.5	881	79.4	211	77	21	53	3	7	467	55	107	3	52	0
6		168,899	20,833	12.3	14,871	5,962	1,295	6.2	927	71.6	230	96	31	63	2	3	444	44	59	4	47	0
初 診			3,297		2,008	1,289	275	8.3	178	64.7	40	30	13	16	1	1	88	5	7	1	6	0
再 診			17,536		12,863	4,673	1,020	5.8	749	73.4	190	66	18	47	1	2	356	39	52	3	41	0
男	40～44歳	8,139	106	1.3	73	33	3	2.8	1	33.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	9,469	159	1.7	121	38	7	4.4	4	57.1	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	9,657	181	1.9	144	37	10	5.5	7	70.0	1	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0	
	55～59歳	8,410	210	2.5	167	43	12	5.7	7	58.3	0	1	0	1	0	5	1	0	0	0	0	
	60～64歳	7,934	365	4.6	291	74	27	7.4	13	48.1	2	2	0	2	0	7	1	0	0	1	0	
	65～69歳	8,374	1,172	14.0	897	275	61	5.2	42	68.9	8	5	0	4	1	0	25	1	3	0	0	0
	70～74歳	9,737	2,208	22.7	1,650	558	144	6.5	104	72.2	18	12	5	6	1	0	58	4	11	0	1	0
	75～79歳	7,654	2,248	29.4	1,571	677	208	9.3	154	74.0	25	22	6	16	0	0	78	10	10	0	9	0
	80歳以上	10,726	1,773	16.5	1,083	690	206	11.6	137	66.5	20	11	5	6	0	1	80	5	8	2	10	0
	小計	80,100	8,422	10.5	5,997	2,425	678	8.1	469	69.2	76	54	17	35	2	1	259	22	32	3	22	0
女	40～44歳	7,769	289	3.7	237	52	8	2.8	5	62.5	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	45～49歳	8,894	400	4.5	306	94	22	5.5	13	59.1	6	1	0	1	0	3	1	2	0	0	0	0
	50～54歳	9,242	540	5.8	460	80	17	3.1	10	58.8	4	0	0	0	0	4	1	0	0	1	0	
	55～59歳	8,234	603	7.3	496	107	24	4.0	19	79.2	14	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0	
	60～64歳	8,077	1,042	12.9	853	189	44	4.2	40	90.9	16	1	0	1	0	13	3	2	0	4	0	
	65～69歳	8,692	2,034	23.4	1,643	391	76	3.7	59	77.6	17	6	3	3	0	0	27	3	3	1	2	0
	70～74歳	10,660	3,063	28.7	2,339	724	145	4.7	114	78.6	37	11	3	8	0	1	48	6	7	0	4	0
	75～79歳	8,771	2,616	29.8	1,701	915	130	5.0	95	73.1	26	10	2	8	0	0	43	4	5	0	7	0
	80歳以上	18,460	1,824	9.9	839	985	151	8.3	103	68.2	31	12	6	6	0	0	45	3	7	0	5	0
	小計	88,799	12,411	14.0	8,874	3,537	617	5.0	458	74.2	154	42	14	28	0	2	185	22	27	1	25	0

6-10 子宮頸がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	2 年 受 診 率	受診者再掲		要 精 検 者 数 C	精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	受精 診 率 D/C × 100 (%)	精 検 結 果								精 検 結 果 不 明 の 者
					集 団 検 診	個 別 検 診					異 常 な し	が ん	異 形 成	そ の 他	HPV検査結果		細 胞 診 実 施 数		
															陰	陽			
4	113,279	5,075	4.5	9.9	4,022	1,053	66	1.3	57	86.4	17	1	27	13	20	6	3	0	
5	112,367	5,745	5.1	9.6	4,641	1,104	62	1.1	55	88.7	12	0	38	5	4	14	2	0	
6	111,281	5,507	4.9	10.1	4,282	1,225	72	1.3	65	90.3	16	2	35	12	12	14	2	0	
初診		1,898			1,273	625	40	2.1	36	90.0	10	1	19	6	4	7	1	0	
再診		3,609			3,009	600	32	0.9	29	90.6	6	1	16	6	8	7	1	0	
20～24歳	5,318	164	3.1	5.6	67	97	10	6.1	7	70.0	2	0	5	0	0	0	0	0	
25～29歳	5,132	150	2.9	4.7	95	55	10	6.7	10	100.0	4	0	4	2	2	5	0	0	
30～34歳	5,561	169	3.0	5.8	113	56	4	2.4	4	100.0	0	0	4	0	0	2	0	0	
35～39歳	6,471	227	3.5	7.1	167	60	9	4.0	9	100.0	2	0	6	1	1	2	1	0	
40～44歳	7,769	338	4.4	8.6	232	106	8	2.4	8	100.0	0	0	7	1	1	2	0	0	
45～49歳	8,894	397	4.5	9.0	250	147	10	2.5	7	70.0	2	0	4	1	1	1	0	0	
50～54歳	9,242	404	4.4	8.5	285	119	5	1.2	5	100.0	1	0	1	3	1	1	0	0	
55～59歳	8,234	429	5.2	10.7	300	129	7	1.6	6	85.7	2	0	2	2	3	0	0	0	
60～64歳	8,077	513	6.4	14.4	395	118	3	0.6	3	100.0	1	0	2	0	1	0	0	0	
65～69歳	8,692	812	9.3	20.1	668	144	2	0.2	2	100.0	0	1	0	1	1	0	1	0	
70～74歳	10,660	999	9.4	19.7	897	102	1	0.1	1	100.0	1	0	0	0	0	0	0	0	
75～79歳	8,771	670	7.6	14.5	604	66	3	0.4	3	100.0	1	1	0	1	1	1	0	0	
80歳以上	18,460	235	1.3	2.7	209	26	0	0.0	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※2年受診率＝（当該年度受診者数+前年度受診者数-2年連続受診者数）/対象者数×100

※指導区分「判定不能」の者は、「要精検者」に含める

※令和5年度までの精検結果は複数該当あり

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況

※対象者数及び受診者数は、子宮頸がん検診の再掲である。

対象者:20歳女性

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
4	1,200	90	7.5
5	1,181	103	8.7
6	1,120	95	8.5

6-11 乳がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	2 年 受 診 率	受診者再掲		要 精 検 者 数 C	精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	精 検 受 診 率 D/C × 100 (%)	精 検 結 果								精 検 結 果 不 明 の 者
					集 団 検 診	個 別 検 診					異 常 な し	乳 が ん 疑 い	乳 が ん 疑 い	線 維 腺 腫	結 核 症	乳 の う 胞	良 性 石 灰 化 像	そ の 他	
4	89,665	5,845	6.5	14.4	4,661	1,184	406	6.9	343	84.5	132	21	3	56	15	84	44	17	0
5	89,248	6,623	7.4	13.9	5,361	1,262	452	6.8	370	81.9	154	27	2	60	17	87	37	18	0
6	88,799	6,166	6.9	14.4	4,873	1,293	474	7.7	414	87.3	177	23	8	80	14	69	25	18	0
初診		1,879			1,259	620	233	12.4	189	81.1	74	10	4	42	6	28	14	11	0
再診		4,287			3,614	673	241	5.6	225	93.4	103	13	4	38	8	41	11	7	0
40～44歳	7,769	755	9.7	18.0	411	344	133	17.6	114	85.7	44	2	1	29	4	17	8	9	0
45～49歳	8,894	448	5.0	10.2	304	144	58	12.9	52	89.7	21	2	2	9	4	9	0	5	0
50～54歳	9,242	500	5.4	10.4	345	155	57	11.4	50	87.7	17	1	0	14	0	15	3	0	0
55～59歳	8,234	475	5.8	12.6	331	144	45	9.5	40	88.9	22	2	1	6	1	6	2	0	0
60～64歳	8,077	607	7.5	16.9	476	131	37	6.1	33	89.2	17	1	1	5	1	6	1	1	0
65～69歳	8,692	961	11.1	23.8	795	166	57	5.9	52	91.2	28	3	1	6	3	7	4	0	0
70～74歳	10,660	1,239	11.6	24.9	1,126	113	51	4.1	41	80.4	18	6	1	3	1	7	4	1	0
75～79歳	8,771	844	9.6	19.0	775	69	26	3.1	23	88.5	6	3	1	7	0	2	2	2	0
80歳以上	18,460	337	1.8	3.7	310	27	10	3.0	9	90.0	4	3	0	1	0	0	1	0	0

※2年受診率＝(当該年度受診者数+前年度受診者数-2年連続受診者数)/対象者数×100

※要精検者は、問診のみで要精検となった者を含む

※令和5年度までの精検結果は複数該当あり

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況

※対象者数及び受診者数は、乳がん検診の再掲である。

対象者:40歳女性

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
4	1,507	423	28.1
5	1,448	386	26.7
6	1,487	475	31.9

6-12 肺がん検診実施状況

＜一般群・高危険群合計＞

(単位：人)

区分 年度	胸部エックス線検査					喀痰細胞診					精検結果							精検結果不明の者	精検未受診の者
	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	要精検者数 C	要精検率 C/B×100 (%)	対象者数 D	受診者数 E	受診率 E/D×100 (%)	要精検者数 F	要精検率 F/E×100 (%)	異常なし	肺がん	肺がん疑い	悪性の新生物	その他の新生物	結核	その他	精検結果不明の者	精検未受診の者
4	170,374	20,269	11.9	401	2.0	2,878	397	13.8	2	0.5	85	12	28	3	0	0	243	0	31
5	169,693	19,891	11.7	335	1.7	2,907	329	11.3	2	0.6	75	11	19	5	0	0	200	0	26
6	168,899	20,164	11.9	393	1.9	3,019	351	11.6	2	0.6	89	15	21	1	0	0	248	0	21
初診	-	4,289	-	130	3.0	644	77	12.0	2	2.6	27	4	7	0	0	0	83	0	11
再診	-	15,875	-	263	1.7	2,375	274	11.5	0	0.0	62	11	14	1	0	0	165	0	10
男	40～44歳	8,139	111	1.4	1	0.9	2	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	9,469	179	1.9	2	1.1	5	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	1	0	0
	50～54歳	9,657	180	1.9	1	0.6	34	2	5.9	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	1
	55～59歳	8,410	221	2.6	6	2.7	44	3	6.8	0	0.0	2	0	0	0	0	3	0	1
	60～64歳	7,934	359	4.5	5	1.4	121	16	13.2	0	0.0	0	0	1	0	0	3	0	1
	65～69歳	8,374	1,193	14.2	27	2.3	446	48	10.8	0	0.0	4	0	1	0	0	19	0	3
	70～74歳	9,737	2,129	21.9	39	1.8	834	84	10.1	0	0.0	10	2	4	0	0	22	0	1
	75～79歳	7,654	2,131	27.8	50	2.3	826	115	13.9	2	1.7	8	4	3	0	0	33	0	4
	80歳以上	10,726	1,741	16.2	69	4.0	529	65	12.3	0	0.0	12	2	5	1	0	47	0	2
	小計	80,100	8,244	10.3	200	2.4	2,841	333	11.7	2	0.6	38	8	14	1	0	128	0	13
女	40～44歳	7,769	311	4.0	2	0.6	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	2	0	0
	45～49歳	8,894	360	4.0	2	0.6	0	0	0.0	0	0.0	2	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	9,242	472	5.1	5	1.1	7	2	28.6	0	0.0	2	0	1	0	0	2	0	0
	55～59歳	8,234	534	6.5	6	1.1	11	0	0.0	0	0.0	2	0	1	0	0	3	0	0
	60～64歳	8,077	980	12.1	16	1.6	19	0	0.0	0	0.0	5	1	0	0	0	10	0	0
	65～69歳	8,692	2,077	23.9	33	1.6	34	2	5.9	0	0.0	12	1	0	0	0	20	0	0
	70～74歳	10,660	3,112	29.2	44	1.4	56	7	12.5	0	0.0	9	1	2	0	0	29	0	3
	75～79歳	8,771	2,457	28.0	38	1.5	37	4	10.8	0	0.0	6	3	2	0	0	25	0	2
	80歳以上	18,460	1,617	8.8	47	2.9	14	3	21.4	0	0.0	13	1	1	0	0	29	0	3
	小計	88,799	11,920	13.4	193	1.6	178	18	10.1	0	0.0	51	7	7	0	0	120	0	8

※精検結果、精検結果不明の者、精検未受診の者は胸部エックス線検査及び喀痰細胞診の合計

6-13 前立腺がん検診実施状況

(集団検診・個別検診)

(単位：人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	受診者内訳		受 診 率 (%)	要 精 検 者 数	要 精 検 率 (%)	精 検 受 診 者 数	精 検 受 診 率 (%)	精 異 常 な し	検					結			果 そ の 他	精 検 結 果 不 明 者	精 検 未 受 診 者
			集 団 検 診	個 別 検 診							前立腺がん					前 立 腺 が ん 疑 い	前 立 腺 肥 大 症	前 立 腺 炎			
											進 行 が ん	局 所 進 展 が ん	早 期 が ん	病 期 不 明	計						
4	80,709	5,404	3,519	1,885	6.7	429	7.9	330	76.9	99	5	2	18	3	28	135	69	3	12	0	99
5	80,445	4,968	3,197	1,771	6.2	374	7.5	302	80.7	73	2	3	6	1	12	163	54	0	5	0	72
6	80,100	4,963	3,266	1,697	6.2	411	8.3	315	76.6	67	0	4	10	0	14	161	62	0	11	0	96
40～44歳	8,139	48	38	10	0.6	0	－	0	－	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45～49歳	9,469	85	73	12	0.9	4	4.7	1	25.0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
50～54歳	9,657	76	60	16	0.8	3	3.9	1	33.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
55～59歳	8,410	110	91	19	1.3	11	10.0	7	63.6	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4
60～64歳	7,934	186	144	42	2.3	23	12.4	16	69.6	5	0	0	0	0	0	8	3	0	0	0	7
65～69歳	8,374	610	457	153	7.3	60	9.8	45	75.0	13	0	1	0	0	1	24	6	0	1	0	15
70～74歳	9,737	1,308	956	352	13.4	112	8.6	90	80.4	20	0	2	5	0	7	44	15	0	4	0	22
75～79歳	7,654	1,323	879	444	17.3	136	10.3	114	83.8	19	0	0	3	0	3	63	25	0	4	0	22
80歳以上	10,726	1,217	568	649	11.3	62	5.1	41	66.1	5	0	1	2	0	3	19	12	0	2	0	21

6-14 胃がんリスク検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	受診者再掲		一次検診結果						要 精 検 者 数 C	要 精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	精 検 受 診 率 D/C × 100 (%)	異 常 な し	精検結果 (延人数)														除 菌 者 数 ※
				集 団 検 診	個 別 検 診	A 群	B 群		C 群	D 群	E 群						胃がん				そ の 他 の 悪 性 腫 瘍	そ の 他 の 良 性 腫 瘍	胃 潰 瘍	十 二 指 腸 潰 瘍	胃 潰 瘍 痕	十 二 指 腸 潰 瘍 痕	ピ ロ リ 菌 感 染 胃 炎	そ の 他			
							B 1 群	B 2 群									確定がん												が ん の 疑 い		
																	計	進 行 が ん	早 期 が ん	深 達 度 不 明											
4	24,626	2,340	9.5	681	1,659	1,858	82	260	107	15	18	482	20.6	351	72.8	39	1	0	0	1	1	0	3	9	10	2	21	269	39	216	
5	24,946	2,309	9.3	759	1,550	1,839	94	223	109	25	19	470	20.4	309	65.7	39	0	0	0	0	0	1	5	9	3	16	230	49	136		
6	22,326	1,856	8.3	650	1,206	1,462	284		80	25	5	394	21.2	266	67.5	42	2	0	2	0	0	0	6	9	6	12	177	12	131		
男	20歳		0		0	0	0		0	0	0	0	0.0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	25歳	1,122	31	2.8	15	16	29	2	0	0	0	2	6.5	1	50.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
	30歳	1,150	73	6.3	22	51	65	8	0	0	0	8	11.0	6	75.0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	5		
	35歳	1,251	73	5.8	28	45	60	12	1	0	0	13	17.8	8	61.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	5		
	40歳	1,398	105	7.5	35	70	79	23	1	2	0	26	24.8	15	57.7	6	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	6	0	2		
	45歳	1,516	99	6.5	29	70	82	17	0	0	0	17	17.2	11	64.7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	5		
	50歳	1,661	93	5.6	20	73	78	14	1	0	0	15	16.1	9	60.0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	6	0	5		
	55歳	1,510	95	6.3	34	61	79	9	6	1	0	16	16.8	12	75.0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	0	6		
	60歳	1,405	81	5.8	15	66	57	17	6	1	0	24	29.6	17	70.8	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	13	0	10		
	65歳	1,347	93	6.9	43	50	60	19	12	1	1	33	35.5	22	66.7	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	19	2	13		
	小計	12,360	743	6.0	241	502	589	121	27	5	1	154	20.7	101	65.6	14	1	0	1	0	0	0	0	3	4	2	5	69	3	51	
女	20歳		1		1	0	1	0	0	0	0	0	0.0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	25歳	951	63	6.6	26	37	56	6	1	0	0	7	11.1	6	85.7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1		
	30歳	995	141	14.2	53	88	126	12	2	1	0	15	10.6	5	33.3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2		
	35歳	1,013	161	15.9	71	90	137	17	5	2	0	24	14.9	18	75.0	5	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	10	1	7		
	40歳	1,094	162	14.8	64	98	124	25	6	6	1	38	23.5	25	65.8	5	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	15	2	14		
	45歳	1,332	144	10.8	45	99	123	15	3	3	0	21	14.6	16	76.2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	2	7		
	50歳	1,306	114	8.7	36	78	86	21	5	1	1	28	24.6	14	50.0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	8	1	7		
	55歳	1,155	90	7.8	26	64	65	17	5	2	1	25	27.8	21	84.0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	16	0	12		
	60歳	1,088	119	10.9	37	82	90	22	7	0	0	29	24.4	24	82.8	2	1	0	1	0	0	0	0	2	3	0	16	0	11		
	65歳	1,032	118	11.4	50	68	65	28	19	5	1	53	44.9	36	67.9	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	27	3	19		
	小計	9,966	1,113	11.2	409	704	873	163	53	20	4	240	21.6	165	68.8	28	1	0	1	0	0	0	3	5	4	7	108	9	80		

※20歳は約9割が中学2年生時にピロリ菌検査を受けているため、通知発送していない。対象者数として掲載していないが、当時検査を受けていない場合は受診可能。

※検査方法の変更に伴い、R6年度から「B1群」「B2群」を廃止し、「B群」とした。

※除菌者数は、除菌判定方法・除菌結果について回答があったもののみ集計(R7年6月末時点。除菌中や除菌結果判定待ちを除く。)

6-15 健康相談実施状況

区分 年度		総合健康相談	参加者数			
			39 歳以下	40-64 歳	65 歳以上	75 歳以上 (再掲)
4	実施回数	83				
	相談延人員	559	118	32	409	220
5	実施回数	86				
	相談延人員	568	225	47	296	124
6	実施回数	84				
	相談延人員	530	181	41	308	138

6-16 健康教育実施状況

区分 年度		一 般	歯周疾患	骨 粗 しょう症	病態別	合 計
4	実施回数	277	9	49	22	357
	参加延人員	7,661	114	1,803	233	9,811
5	実施回数	204	5	53	27	289
	参加延人員	6,848	48	711	480	8,087
6	実施回数	202	5	27	26	260
	参加延人員	6,228	69	389	434	7,120

地域保健・健康増進事業報告より

6-17 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（ハイリスクアプローチ）

(単位：人)

区分 年度		健康状態不明高齢者訪問		健診異常値放置者 受診勧奨訪問		栄養相談事業	
		対象者数	訪問数	対象者数	訪問数	参加者数 (実)	参加者数 (延)
4		888	831	137	93	32	48
5		585	576	53	49	37	45
6		563	543	48	47	56	68

※新潟県後期高齢者医療広域連合から委託を受け令和4年度より事業実施。

※栄養相談事業は新潟県栄養士会への委託事業。実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

※ポピュレーションアプローチについては10-2で計上。

6-18 生活習慣病予防指導事業実施状況

(単位：回、人)

区分 年度	実施回数	参加者数	継 続 参加者数 (再掲)	保険者別 (再掲)				年代別 (再掲)		
				市国保	社保	後期高齢	生保	39歳以下	40～64歳	65歳以上
4	29	27	14	17	10	0	0	1	10	16
5	49	28	18	17	11	0	0	4	7	17
6	73	56	34	21	15	20	0	3	15	38

※「生活改善プログラム」として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医からイエローカードを用いて指導会を勧めてもらい、指導を行ったもの。

※実施回数は、訪問及び来庁相談で実施したものを含む。

6-19 CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況

(単位：回、人)

区分 年度	栄養相談会 (積極的支援)		糖尿病相談会 (動機付け支援)	
	参加者数 (実)	参加者数 (延)	参加者数 (実)	参加者数 (延)
4	43	131	64	69
5	49	154	85	130
6	31	81	57	59

※新潟県栄養士会への委託事業。糖尿病性腎症重症化予防プログラム対象者へ「栄養相談会」(積極的支援)、特定健診受診者のうち糖尿病型の者を対象に「糖尿病相談会」(動機付け支援)を実施。

※実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

6-20 訪問指導実施状況(生活習慣病対策・健康増進)

(単位：人)

区分 年度	39歳以下	40～64歳	特定保健指導 (再掲)	65歳以上	特定保健指導 (再掲)	人数
4	9	341	95	1,340	202	1,690
5	19	203	40	1,215	284	1,437
6	6	238	85	940	359	1,184

※保健師等の訪問実績を掲載(在宅保健師等による訪問を含む。)

6-21 歯周病検診実施状況

(単位：人)

区分 年度		対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100%	判定区分			要 要 精 治 検 療 率 率 C/B × 100%	要精検の内容（延べ数）					
					異 常 な し	要 指 導	要 要 精 治 検 療 C		C P I		未 処 置 歯 あ り	要 補 綴 歯 あ り	検 査 を 有 す る 等	基 礎 疾 患 の 他 の
									歯 周 ポ ケ ッ ト 1	歯 周 ポ ケ ッ ト 2				
4		16,214	2,412	14.9	143	604	1,665	69.0	958	554	624	181	6	500
5		16,389	2,339	14.3	137	552	1,650	70.5	945	570	623	153	4	415
6		15,995	2,129	13.3	130	538	1,461	68.6	773	549	520	125	2	384
男	30 歳	1,195	72	6.0	2	19	51	70.8	27	12	27	2	0	15
	40 歳	1,534	108	7.0	3	32	73	67.6	40	26	31	0	0	23
	50 歳	2,008	153	7.6	10	35	108	70.6	50	44	49	10	0	34
	60 歳	1,712	160	9.3	6	31	123	76.9	50	57	45	8	1	31
	70 歳	1,736	246	14.2	16	42	188	76.4	89	88	64	31	0	62
	小 計	8,185	739	9.0	37	159	543	73.5	256	227	216	51	1	165
女	30 歳	1,060	106	10.0	11	38	57	53.8	36	10	25	1	0	17
	40 歳	1,349	222	16.5	17	67	138	62.2	90	32	41	4	0	26
	50 歳	1,872	323	17.3	18	92	213	65.9	130	64	76	10	0	46
	60 歳	1,657	349	21.1	20	98	231	66.2	126	89	65	20	1	63
	70 歳	1,872	390	20.8	27	84	279	71.5	135	127	97	39	0	67
	小 計	7,810	1,390	17.8	93	379	918	66.0	517	322	304	74	1	219

※精検・治療結果は複数該当あり

※令和2年度から対象年齢に30歳を追加

図1 検診受診率の推移(%)【40歳以上】

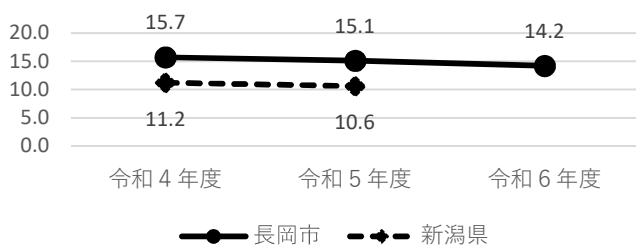


図2 検診結果 判定区分 (%) (分母：受診者数)

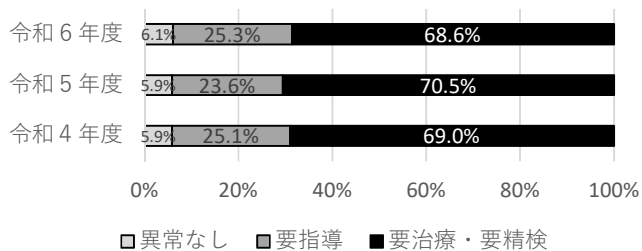
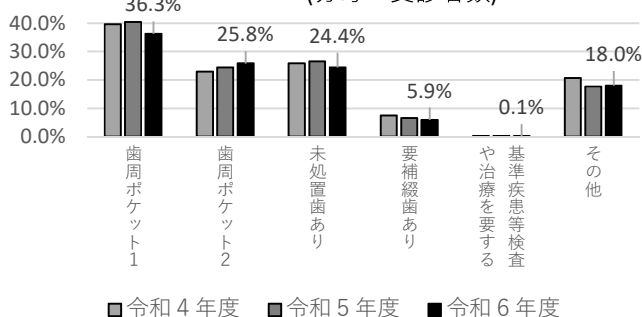


図3 有所見の内訳（要精検者）の推移 (%) (分母：受診者数)



1. 受診率

長岡市では、令和2年度から対象年齢を拡大し、健康増進事業の40・50・60・70歳に加えて市単独事業として30歳を追加した。なお、健康増進法の改正により、令和6年度から20・30歳が法律上の対象者に追加されている。

受診率は、男女別では、女性の受診者が圧倒的に多く、働き盛り世代の男性は、受診につながりにくいことがわかる。

年代別では、若い世代ほど低い傾向にあり、40歳以上の受診率は14.2%であるが、30歳を含めると13.3%まで低下する。

今後も個別通知や市公式LINE等を用いて、受診率向上に向けた取組を続けていく。

2. 検診結果について

図2に示した判定区分では、検診受診者のうち、「異常なし」の占める割合が低く、1割に満たない。受診者の9割に何らかの所見があることがわかる。

図3に示した有所見の内訳では、「歯周ポケット1」が一番多く、次いで「歯周ポケット2」、「未処置歯あり」となっている。

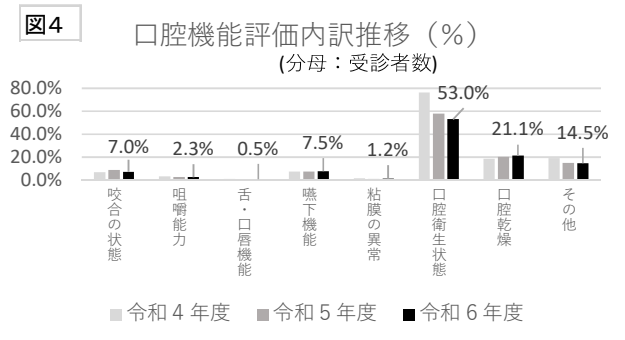
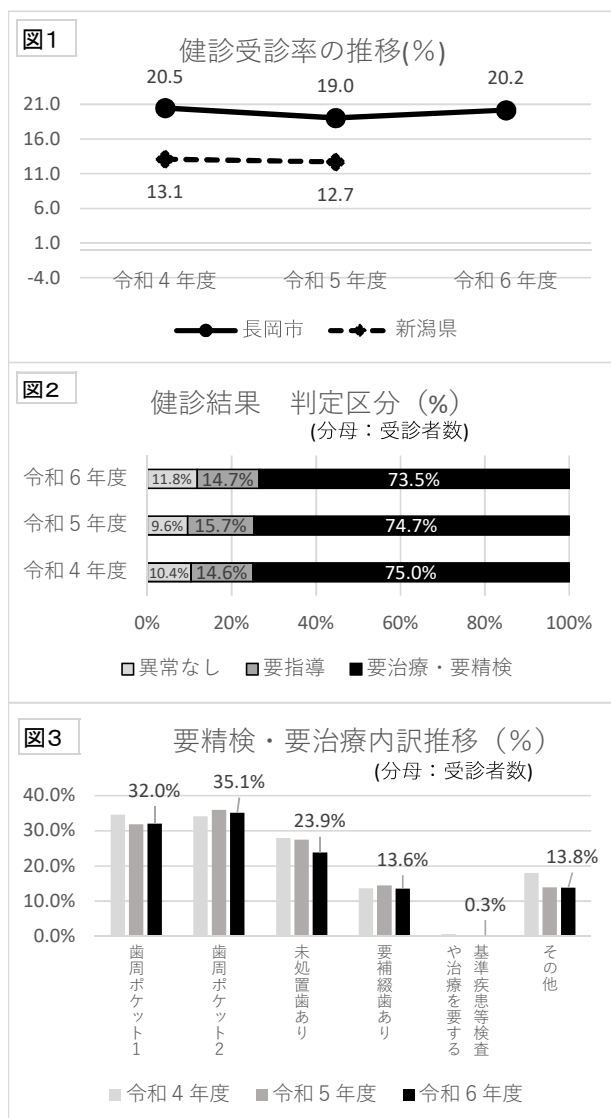
歯周病を示す「歯周ポケット1・2」の割合は62.1%で、令和5年度の64.8%に比べて減少している。

6-22 後期高齢者歯科健診実施状況

(単位：人)

区分 年度		対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 %	判定区分			要 精 治 療 率 C/B × 100 %	①歯周病検診						②口腔機能評価							
					異 常 なし	要 指 導	要 精 治 療 C		要精検の内訳						要指導+要精検の内訳							
									C P I		未 処 置 歯 あ り	要 補 綴 歯 あ り	基 準 疾 患 等 検 査 や 治 療 を 要 す る	そ の 他	咬 合 の 状 態	咀 嚼 能 力	舌 ・ 口 唇 機 能	嚥 下 機 能	粘 膜 の 異 常	口 腔 衛 生 状 態	口 腔 乾 燥	そ の 他
									歯 周 ポ ケ ッ ト 1	歯 周 ポ ケ ッ ト 2												
									430	424	346	170	7	224	86	40	12	90	19	949	228	236
									456	514	393	207	5	199	125	39	8	103	15	829	287	212
									441	484	330	187	4	190	96	32	7	103	16	731	291	200
男	75 歳	2,082	386	18.5	45	49	292	75.6	130	146	94	51	1	58	29	9	2	24	7	207	74	61
	80 歳	1,140	215	18.9	23	28	164	76.3	64	79	69	39	0	27	23	7	2	18	3	127	43	30
	小計	3,222	601	18.7	68	77	456	75.9	194	225	163	90	1	85	52	16	4	42	10	334	117	91
女	75 歳	2,227	522	23.4	59	86	377	72.2	168	177	113	67	2	75	32	10	2	36	6	262	111	79
	80 歳	1,393	257	18.4	36	40	181	70.4	79	82	54	30	1	30	12	6	1	25	0	135	63	30
	小計	3,620	779	21.5	95	126	558	71.6	247	259	167	97	3	105	44	16	3	61	6	397	174	109

※①歯周病検診の要精検の内訳、②口腔機能評価の要指導+要精検の内訳は複数該当あり



1. 受診率

平成27年度から、75歳・80歳を対象に、歯周病検診（口腔内検査）及び口腔機能検査を実施している。

実施主体である新潟県後期高齢者医療広域連合の「令和6年度歯科健康診査推進計画」における長岡市の目標受診率25.4%に対し、実績は20.2%と目標値に達していないが、令和5年度比で1ポイント以上上昇した。（図1）

今後も個別通知や啓発チラシの配布等、受診勧奨に努めていく。

2. 健診結果について

図2に示した判定区分では、「異常なし」の割合が約1割と少なく「要指導・要精検」が約9割を占めている。

図3に示した要精検・要治療内訳では、「歯周ポケット1・2」が多く、次いで「未処置歯あり」となっている。

歯周病を示す「歯周ポケット1・2」と判定された割合は、67.1%であり、令和5年度の67.8%、令和4年度の68.7%に比べて僅かに減少している。

図4に示した口腔機能評価内訳では、「口腔衛生状態」の所見が多い。

7 献血状況

(1) 献血実施状況

区分 \ 年度			4	5	6
全 血 献 血	200ml	申 込 数	465	441	411
		不 適 数	108	95	106
		採 血 数	357	346	305
	400ml	申 込 数	9,052	8,992	9,362
		不 適 数	861	905	1,379
		採 血 数	8,191	8,087	7,983
	計	申 込 数	9,517	9,433	9,773
		不 適 数	969	1,000	1,485
		採 血 数	8,548	8,433	8,288
成 分 献 血		申 込 数	7,642	7,697	7,263
		不 適 数	560	538	496
		採 血 数	7,082	7,159	6,767
合 計		申 込 数	17,159	17,130	17,036
		不 適 数	1,529	1,538	1,981
		採 血 数	15,630	15,592	15,055

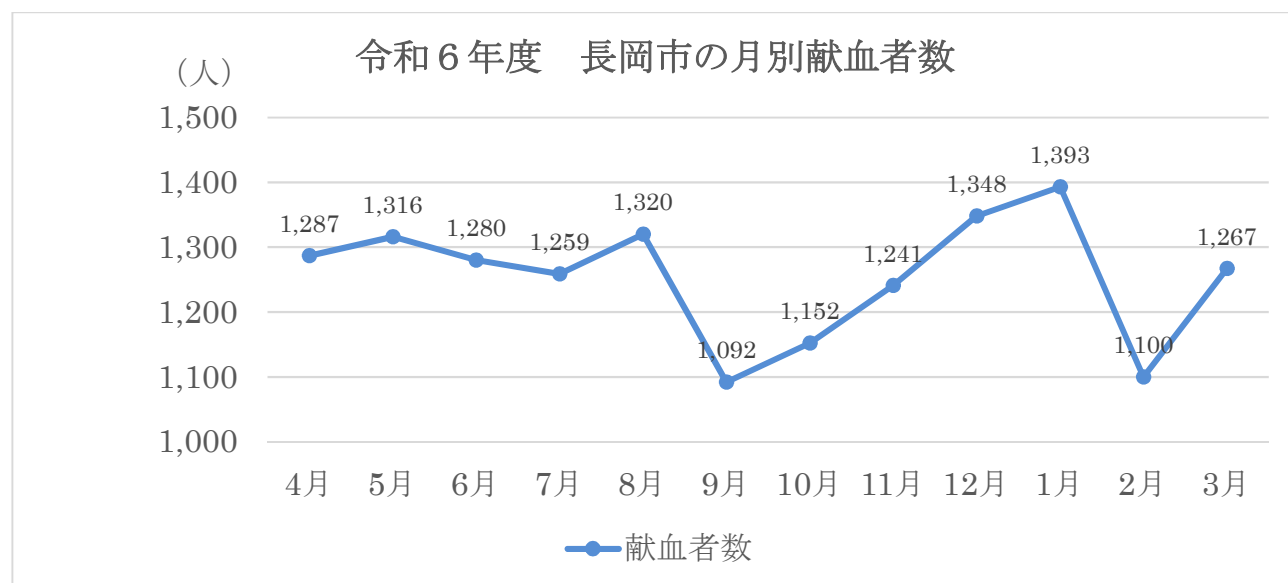
(2) 年齢別献血者数

年度		4		5		6	
年齢 \ 区分		献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)
16～19 歳		628	4.0	650	4.2	661	4.4
20～29 歳		2,347	15.0	2,155	13.8	1,912	12.7
30～39 歳		2,471	15.8	2,413	15.5	2,275	15.1
40～49 歳		3,885	24.9	3,747	24.0	3,510	23.3
50～59 歳		4,327	27.7	4,384	28.1	4,414	29.3
60～69 歳		1,972	12.6	2,243	14.4	2,283	15.2
計		15,630	100.0	15,592	100.0	15,055	100.0

(3) 月別・施設別献血者数

(単位：人)

年度	4			5			6		
施設 月	献血 バス	献血 ルーム	計	献血 バス	献血 ルーム	計	献血 バス	献血 ルーム	計
4月	107	1,109	1,216	139	1,172	1,311	197	1,090	1,287
5月	127	1,267	1,394	111	1,214	1,325	131	1,185	1,316
6月	123	1,157	1,280	147	1,061	1,208	121	1,159	1,280
7月	243	1,173	1,416	242	1,188	1,430	231	1,028	1,259
8月	111	1,191	1,302	132	1,152	1,284	145	1,175	1,320
9月	138	1,132	1,270	79	1,136	1,215	43	1,049	1,092
10月	63	1,200	1,263	44	1,110	1,154	42	1,110	1,152
11月	176	1,081	1,257	142	1,204	1,346	152	1,089	1,241
12月	112	1,038	1,150	162	1,161	1,323	173	1,175	1,348
1月	228	1,180	1,408	140	1,274	1,414	123	1,270	1,393
2月	83	1,296	1,379	158	1,187	1,345	125	975	1,100
3月	131	1,164	1,295	87	1,150	1,237	122	1,145	1,267
計	1,642	13,988	15,630	1,583	14,009	15,592	1,605	13,450	15,055



8 診療所事業

8-1 山古志・小国・寺泊地域診療体制

(令和6年4月1日現在)

名称	虫亀診療所	種苧原診療所	山古志診療所 山古志歯科診療所	小国診療所	小国歯科診療所	国民健康保険 寺泊診療所
診療科目及び運営開始年月日	内科(休止) S41.7.1	内科(休止) S48.12.1	内科 S59.4.1 歯科 S59.4.1	内科 整形外科 外科(休止) H2.7.11 歯科(休止) H2.7.11	歯科 H17.6.1	内科 S34.4.1
所在地	長岡市 山古志虫亀	長岡市 山古志種苧原	長岡市 山古志竹沢	長岡市 小国町檜沢	長岡市 小国町七日町	長岡市 寺泊敦ケ曾根
従事者数 (常勤のみ)	医師 1名 歯科医師 1名 看護師 3名 歯科助手 1名 事務員 2名 ※内科は、令和6年1月から常勤医師任用により週2回診療を実施			医師 1名 診療放射線技師 1名 看護師 4名 事務員 5名	歯科医師 1名 歯科助手 2名	医師 1名 看護師 3名 事務員 3名
休診日	○毎週土曜日・日曜日 (内科は、水曜日・金曜日以外は休診日) ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日			○毎週月曜日～火曜日・土曜日・日曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日	○毎週日曜日・木曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月31日～1月3日	○毎週土曜日・日曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日
診療時間	内科：午前9時～午後4時 歯科：午前8時30分～午後5時			午前8時30分～午後5時	月～金曜日 (木曜日除く) 午前9時～午後6時30分 土曜日 午前9時～午後6時	月、水～金曜日 午前9時～正午、午後3時～5時 火曜日 午前10時～午後1時、午後4時～午後6時

8-2 山古志・小国・寺泊地域診療所の利用状況

●山古志診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	60	1,169	19.5
5	114	1,776	15.6
6	120	1,738	14.5

●種芋原診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	32	443	13.8
5	0	0	0
6	0	0	0

●虫亀診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	34	563	16.6
5	0	0	0
6	0	0	0

●山古志歯科診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	221	1,193	5.4
5	231	1,198	5.2
6	234	1,281	5.5

※上記診療所のうち山古志歯科診療所以外は内科

●小国診療所

区分 年度	開設 日数	利用者数					1日平均 受診者数
		総数	内科	外科	整形外科	歯科	
4	145	5,010	4,816	—	194	—	34.6
5	144	4,568	4,445	—	123	—	31.7
6	146	4,490	4,177	—	313	—	30.8

※外科診療は平成27年度から休止、歯科診療は令和2年1月から休止。令和6年10月から指定管理

●小国歯科診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	258	6,545	25.4
5	271	6,804	25.1
6	269	6,652	24.7

●国民健康保険寺泊診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	223	2,120	9.5
5	228	3,635	15.9
6	213	3,308	15.5

9 急患診療対策

9-1 長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制

(令和6年4月1日現在)

休 日						
名 称	長岡休日・夜間 急患診療所	長岡休日急患 歯科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	在宅当番医制	在宅当番医制 (中之島見附地区)	病院群輪番制 (二 次 診 療)
開 設 者	長岡市医師会	長岡歯科医師会	長岡市薬剤師会	長岡市医師会	見附市南蒲 原郡医師会	三 病 院
診療科目 及び 運営開始 年 月 日	内科(小児科) S49. 6. 2 外 科 S56. 9. 6	歯 科 S48. 11. 18	— S63. 4. 17	産婦人科 S52. 4. 29	内 科 外 科	内 科 S52. 4. 29 小児科 S52. 4. 29 外 科 S52. 4. 29 産婦人科 S55. 4. 1
診療場所	長岡休日・夜間 急患診療所	長岡休日急患 歯科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	産婦人科医院 (在宅当番)	当 番 医 院 (内科・外科)	長岡赤十字病院 長岡中央総合病院 立 川 綜 合 病 院
従事者数	医師 2名 看護師 3名 事務員 2名	歯科医師 1名 歯科衛生士 1名 事務員 1名	薬剤師 2名 事務員 2名	当 番 医 師	当 番 医 院 の 勤 務 者 当 番 医 師	当 番 病 院 の 勤 務 者
診 療 日	毎 週 日 曜 日 祝 日 (振 替 休 日 を 含 む) 12 月 31 日 、 1 月 1. 2. 3 日	毎 週 日 曜 日 祝 日 (振 替 休 日 を 含 む) 12 月 31 日 、 1 月 1. 2. 3 日	毎 週 日 曜 日 祝 日 (振 替 休 日 を 含 む) 12 月 31 日 、 1 月 1. 2. 3 日	毎 週 日 曜 日 祝 日 (振 替 休 日 を 含 む) 12 月 31 日 、 1 月 1. 2. 3 日	毎 週 日 曜 日 祝 日 (振 替 休 日 を 含 む) 12 月 31 日 、 1 月 1. 2. 3 日	毎 週 日 曜 日 祝 日 (振 替 休 日 を 含 む) 12 月 31 日 、 1 月 1. 2. 3 日
診 療 時 間	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午後4時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午前12時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 翌午前9時まで

(令和6年4月1日現在)

平 日 夜 間					
名 称	長岡休日・夜間 急患診療所	中越こども急患 センター	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (平日夜間)	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (こども急患)	病院群輪番制 (二次診療)
開 設 者	長岡市医師会	長 岡 市	長岡市薬剤師会		三 病 院
診療科目 及び 運営開始 年 月 日	内 科 H20. 5. 7	小 児 科 H18. 3. 20	— H20. 5. 7	— H18. 3. 20	外 科 S59. 1. 4
診 療 場 所	長岡休日・夜間 急患診療所	中越こども急患 センター	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局		長岡赤十字病院 長岡中央総合病院 立川総合病院
従 事 者 数	医 師 1 名 看護師 1 名 事務員 1 名	医 師 1 名 看護師 2 名 事務員 2 名	薬剤師 1 名 事務員 2 名		当 番 病 院 の 勤 務 者
診 療 日	毎週月曜日～金 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～土 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～金 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～土 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	平 日 夜 間
診 療 時 間	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後6時から 翌午前9時まで

9-2 休日急患診療所(内科・小児科)の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数			居住地別		傷病の程度			転送数	1 日平均 受診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症		
4	70	2,388	1,341	1,047	2,113	275	1	15	2,372	16	34.1
5	71	3,789	2,156	1,633	3,262	527	0	18	3,771	18	53.4
6	71	3,909	2,723	1,186	3,440	469	4	35	3,870	36	55.1

9-3 休日急患診療所(外科)の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数			居住地別		傷病の程度			転送数	1 日平均 受診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症		
4	70	467	335	132	422	45	0	24	443	19	6.7
5	71	513	356	157	455	58	1	28	484	27	7.2
6	71	531	364	167	448	83	0	33	498	34	7.5

9-4 平日夜間急患診療所(内科)の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受 診 者 数	居住地別		傷病の程度			転送数	1 日平均 受診者数
			市内	市外	重症	中症	軽症		
4	243	290	263	27	1	4	285	5	1.2
5	244	622	567	55	0	10	612	7	2.5
6	243	617	552	65	0	15	602	13	2.5

9-5 休日急患歯科診療所の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数			居住地別		1 日 平均受診 者数
		総数	大人	小人	市内	市外	
4	70	374	311	63	300	74	5.3
5	71	407	349	58	333	74	5.7
6	71	405	352	53	316	89	5.7

9-6 休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況

区分 年度	休 日 分						平日夜間分			こども急患センター分		
	開設 日数	利用者数				1 日 平均受 診者数	開設 日数	利用者数	1 日 平均受 診者数	開設 日数	利用者数	1 日 平均受 診者数
		総数	内科	外科	歯科			内科			小児科	
4	70	2,644	2,123	348	173	37.8	243	257	1.1	293	861	2.9
5	71	4,123	3,546	386	191	58.1	244	563	2.3	293	1,418	4.8
6	71	4,266	3,665	413	188	60.1	243	573	2.4	293	1,032	3.5

9-7 中越こども急患センターの利用状況

区分 年度	診療 日数	受診 者数	時間帯別			年齢別					転送数	1 日 平均受 診者数
			19～20 時	20～21 時	21時～	0	1～2	3～5	6～12	13～		
4	293	1,035	560	344	131	142	299	246	294	54	11	3.5
5	293	1,711	963	535	213	158	360	401	646	146	29	5.8
6	293	1,284	801	354	129	153	279	306	433	113	23	4.4

9-8 産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受 診 者 数	居住地別		疾病の程度			転送数	1 日 平均受 診者数
			市 内	市 外	重 症	中 症	軽 症		
4	70	11	10	1	0	3	8	1	0.2
5	71	23	22	1	0	8	15	1	0.3
6	71	22	16	6	0	9	13	0	0.3

9-9 病院群輪番制病院の利用状況

区分 年度	診療 日数 (延)	受診者数			受診内訳				居住地別		1 日 平均受 診者数
		総数	入院	外来	救急車		その他		市内	市外	
					入院	外来	入院	外来			
4	日 761	人 11,026	人 2,052	人 8,974	人 1,359	人 2,353	人 693	人 6,621	人 8,601	人 2,425	人 14.5
5	769	11,405	2,178	9,227	1,396	2,401	782	6,826	8,944	2,461	14.8
6	766	11,213	2,199	9,014	1,484	2,387	715	6,627	8,686	2,527	14.6

9－10 病院群輪番制病院の利用状況（内訳）

診療区分	診療時間帯	診療科目	診療日数 (日)	受診者数			1日平均 受診者数 (人)
				総数(人)	入院(人)	外来(人)	
休日昼間	9時～18時	内科・(小児科)	71 (71)	2,067 (632)	451 (99)	1,616 (533)	29.1 (8.9)
		外科	71	1,695	264	1,431	23.9
		産婦人科	71	37	13	24	0.5
		救急科	22	57	48	9	2.6
休日夜間	18時～9時	内科・(小児科)	71 (71)	1,785 (506)	368 (82)	1,417 (424)	25.1 (7.1)
		外科	71	1,108	199	909	15.6
		産婦人科	71	52	26	26	0.7
		救急科	22	38	24	14	1.7
平日夜間	18時～9時	外科	296	4,374	806	3,568	14.8
合 計			766	11,213	2,199	9,014	14.6

()は小児科分の再掲

10 健康づくりの推進

10-1 健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進

<目的>

少子高齢社会が急速に進むなかで、だれもが健康で心豊かな生活ができるよう、将来を見据えた健康づくり活動をすすめる、健康なまちづくりを推進するもの。そのために、長岡市における健康なまちづくり計画である「ながおかヘルシープラン21」を推進し、健康に関するすべての関係機関・団体が連携し、市民の主体的な健康づくりを支援する社会環境の形成を目指す。

<計画の期間>

- ・「ながおかヘルシープラン21」平成15年度から平成24年度。平成19年度に中間評価、平成24年度に最終評価を実施。
- ・「第2次ながおかヘルシープラン21」平成25年度から令和5年度。平成29年度に中間評価、令和4年度に最終評価を実施。
- ・「第3次ながおかヘルシープラン21」令和6年度から令和17年度。

事業等		目的・実績
ながおかヘルシープラン21 策定・推進協議会		○目的 健康づくり関係者による協議会を設置し、健康づくりを総合的、効果的に推進する。計画の推進、進捗状況について検討。 ○実績 実施月日：令和6年11月7日 内 容：策定・推進連絡会議での検討結果や健康増進課の新たな取組について共有し、意見交換を実施。
関係機関の連携	進捗状況調査	○目的 第2次ながおかヘルシープラン21の最終年度の取組について、策定・推進協議会等での検討の資料とするため、事業の進捗状況調査を実施。 ○実績 令和6年7月に19課、14団体に対して実施。
	ながおかヘルシープラン21策定・推進連絡会議	○目的 第3次ながおかヘルシープラン21の推進にあたり、上記の調査を踏まえ、行政、教育関係機関、福祉団体、企業等の健康に関わる関係者が連携し、具体的な施策や取組の方向性を検討。 ○実績 実施月日：令和6年9月25日 内 容：8分野別体系（栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、飲酒、喫煙、歯・口腔、生活習慣病の発症予防、重症化予防）の関連事業の実施状況や今後の取組の方向性を21課11団体の実務担当者、健康づくり認定サポーターにも参画してもらい、検討した。

第3次

ながおかヘルシープラン 21

基本理念を「人とひと 輝く笑顔がはぐくむ健康なまち ながおか」とし、人々が地域でつながりを持ちながら、健康になっていくまちを目指して策定した健康増進計画です。

長岡市では脳血管疾患による死亡率が高く、高血圧や糖尿病など生活習慣病の予防が課題です。

基本目標

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

- ・健康づくりに取り組むことで生活の質を高め、健康寿命の延伸を目指します
- ・誰もが自然と健康づくりに取り組める環境整備を行い、健康格差の縮小を図ります

基本方針

1

健康的な生活習慣の継続と健康状態の改善
(個人の行動と健康状態の改善)

2

主体的な多世代健康づくりの広がりを推進
(社会環境の質の向上)

8つの分野別に目標と具体的な取り組みを設定しました。また、個人を取り巻く環境やその質の向上に取り組むことで、自然と健康的な行動をとることができる環境づくりを目指します。

生活習慣病の発症予防
健(検)診で健康管理

生活習慣病の重症化予防
医療機関の受診や保健指導などの活用

栄養
食生活

身体活動
運動

休養
睡眠

飲酒

喫煙

歯・口腔の
健康

3

ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

胎児期から高齢期まで、生涯を通じた切れ目のない健康づくりに取り組みます。

こども

青年期
壮年期

高齢者

ライフステージごとのホルモンの変化など、女性の特性を踏まえた健康づくり

10-2 健康教育(講座) 概要

事業		講座名	実施回数 (教室数)	参加延人数	対象地域	掲載ページ
地域保健活動事業		生活習慣病予防講座	26	434	地区別	p. 63～65
		たばこ健康の講座	0	0	地区別	
		歯っぴー講座	5	69	地区別	
		栄養講座	5	58	地区別	
		コミセンDE運動講座	35	527	地区別	
		コミセンまつり等	27	770	地区別	
ながおかウェルネス事業		青壮年期向け健康づくり講座	16	387	全市	p. 68
		まちなか健康講座	29	736	全市	
食育推進事業		児童館食育プログラム	16	653	地区別	p. 63～65
自殺対策事業		こころ元気アップ講座	21	420	地区別	p. 63～65 p. 66～67
		ヘルシー飲酒のすすめ講座	1	6	地区別	
骨粗しょう症予防事業		骨粗しょう症予防講座	5	105	全市	p. 47 p. 63～65
			22	284	地区別	
			49日間	966	測定コーナー	
がん検診事業		乳がん検診における自己触診指導	135	4,873	全市	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業		フレイル予防啓発・相談	221	2,889	地区別	p. 63～65
一般介護予防事業	運動機能向上事業	単発講座	409	4,317	地区別・全市	p. 63～65 p. 70
		継続教室	20 (7)	212	地区別・全市	
	認知症予防事業	単発講座	67	1,310	地区別・全市	
		短期継続教室	32 (7)	385	地区別・全市	
	栄養改善・うつ予防・ 口腔機能向上等事業	単発講座	26	429	地区別	
		短期継続教室	6 (2)	91	全市	

10-3 コミュニティにおける活動内容実施状況

コ ミ セ ン No.	会 場 地 区 名	コミュニティ健康づくり関係事業															
		児童館食育 プログラム	地域コミュニティ健康づくり推進事業									一般介護予防事業					高齢者の保 健事業と介護 予防の一体 的実施事業
			生活習慣病 予防講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯 の 講 座	運動講座 E	栄養講座	アツブ講座	ヘルシー飲酒 のすすめ	健康相談、 コミまつり等	運動機能向上 単発講座	認知症予防 単発講座	スクエア ステップ教室	栄養改善・うつ 予防・口腔機能 向上講座	健康長寿学 の すすめ	フレイル予防 啓発・相談
1	千手					●		●		●	●	●	●			●	
2	四郎丸										●	●	●				●
3	豊田										●				●		●
4	阪之上	野菜の話、カラフルサラダを作ろう	●						●				●				●
5	表町	朝ごはんの大切さ、みそ玉・シヤカシャカおにぎり作り								●		●					●
6	中島	食事のマナー、食べ物のはたらき					●		●		●		●				●
7	神田	食事マナー	●				●							●			
8	川崎			●			●				●				●		●
9	新町												●				●
10	大島	食べ物のはたらき、箸のマナー、みそ玉作り		●									●	●			●
11	希望が丘					●	●										●
12	宮内		●				●				●	●	●		●		●
13	十日町		●								●						●
14	六日市		●										●		●		●
15	太田							●			●	●					

コ ミ セ ン No.	会 場 地 区 名	コミュニティ健康づくり関係事業															
		児童館食育 プログラム	地域コミュニティ健康づくり推進事業									一般介護予防事業					高齢者の保 健事業と介護 予防の一体的 実施事業
			生活習慣 病 予防講座	骨粗しょう 症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯 つ び ー 講座	コ ミ セ ン D E 運動講座	栄養講座	アッ プ 講座	こころ元 気	ヘルシー飲 酒 のすすめ	健康相談、 コミまつり等	運動機能向 上 単発講座	認知症予防 単発講座	ステップ教室	栄養改善・うつ 予防・口腔機能 向上講座	健康長寿学 の すすめ
16	山通		●				●				●		●		●		●
17	栖吉	朝ごはんの大切 さ、食べ物のほ たらき										●					●
18	富曽亀	三角食べ、箸の 持ち方、季節の 野菜、栽培した 野菜で料理作り		●			●					●	●				●
19	山本	災害の話とクイ ズ、災害時の バッククッキング		●			●		●			●			●		●
20	新組						●					●	●				
21	黒条		●						●			●	●		●		●
22	下川西					●			●			●	●				●
23	上川西											●					●
24	福戸	災害食につい て、ポリ袋でサ バイバルクッキ ング					●		●			●	●				●
25	王寺川														●		●
26	日越	防災食につい て、火を使わな い防災食づくり									●	●	●				●
27	関原						●	●				●	●		●		●
28	宮本	朝ごはんの大切 さ、みそ玉・シャ カシヤカおにぎり 作り	●	●					●			●	●	●			●
29	大積								●				●				●
30	深才		●				●		●		●	●	●		●		●
31	青葉台	防災食の備え、 バッククッキング		●		●	●		●		●	●	●				●

コミセン No.	会場地区名	コミュニティ健康づくり関係事業(支所地域)															
		児童館食育 プログラム	地域コミュニティ健康づくり推進事業								一般介護予防事業					高齢者の保健 事業と介護 予防の一体的 実施事業	
			生活習慣病 予防講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯つ びー講座	コミセンD E 運動講座	栄養講座	アッ ころ元 気講座	ヘル シー飲 酒の すすめ	健康相談、 コミまつり等	運動機能向上 単発講座	認知症 予防講座	ステップ教室	栄養改善・うつ予 防・口腔機能向上 等講座	健康長寿学 のすすめ・はつ つ教室	フレイル予 防 啓発・相談
32	中之島	食べ物のほたら き、朝ごはんを 考えよう		●				●	●				●		●	●	
33	越路		●	●						●				●		●	
34	三島							●			●		●			●	
35	山古志			●				●	●	●		●				●	
36	小国		●	●			●			●	●			●		●	
37	和島		●							●			●	●		●	
38	寺泊		●	●							●				●	●	
39	栃尾		●	●			●	●		●			●	●	●	●	
40	与板	食べ物は生き 物、旬の食べ 物、野菜の花ク イズ、食事のマ ナー	●	●				●		●		●				●	
41	川口		●	●				●					●	●		●	

※支所地域の介護予防事業については、各支所で実施した普及啓発事業を記載。

10-4 自殺対策・こころの健康づくり関係事業

	実施事業の名称	事業目的・内容	実績
普 啓 及 事 業 発	こころの健康講座	「こころの健康づくり」「うつ」「アルコール依存」等、正しい知識の普及啓発を図るため地域単位で講座を開催する。	実施回数：26回 参加者：496人 (市政出前講座含む)
	こころの健康づくり講演会	「自殺予防」に関する知識の普及啓発を図るため講演会を開催する。	実施回数：1回 参加者：256人
	自殺予防・こころの健康づくりの普及啓発	「自殺予防」「こころの健康づくり」に関する知識の普及啓発を図るため、多様なメディアを通じて発信及び自死ハイリスク層に向けたPRを行う。	・相談窓口案内リーフレットの作成、配布 ・＃いのちSOS新潟カードの配布 ・職域への出前講座 ・新成人等若者を対象とした適正飲酒の啓発(アルコールパッチテスト8月、市内専門学校3校への出前講座) ・推進月間、強化月間においてまちかどビジョン及びアオーレ大型モニター、アオーレ総合窓口広告モニターでの動画放映、市政だより記事掲載(9月、3月)、ミライエ長岡・中央公民館で展示(9月)、長岡市健康アプリでの動画放映(3月) 上記の他にも、自殺の動向を注視しながら、ホームページ等の内容更新を実施した。
事相 談 支 業 援	こころの健康相談会 (通年実施)	市民に広くこころの相談の機会を提供するため相談会を開催する。 「こころの相談」「アルコール相談」「こころのとまり木(遺族)相談」	実施回数：45回(昼39回 夜6回) 参加者：(実)61人(延71人) *市政だより、HP、LINEで周知
人 材 養 成 事 業	ゲートキーパー養成研修会	自殺予防における「気づき」「つながり」「見守り」ができる人材を養成するため研修を開催する。	実施回数：9回 参加者：延234人 対象者：職域、教職員、市職員、民生委員、コミセン主事等
	SOSの出し方・受け止め方に関する教育	児童・生徒が援助希求行動をとることができ、教職員等大人がSOSを適切に受け止めることができるよう教育の場を設ける。	・SOSの出し方に関する授業 中学校2校、小学校5校 ・SOSの受け止め方に関する研修 中学校2校、小学校5校
	こころの事例検討会	こころの相談支援業務にあたる支援者の資質向上、相談技術向上を図る。	自死事例を学ぶ会 5回 25人 自死ハイリスク支援調整会議 6回 42人
進 自 殺 対 策 計 画 管 理	いのち支える長岡市自殺対策連絡会議	庁内外関係機関のネットワーク構築を図り、自殺対策の取り組みを推進するため、連絡会議を開催する。	実施回数：1回 参加者：52人 庁内16部署、外部30機関
	長岡市自殺対策協議会	自殺対策計画の進捗状況の評価を行う会議を開催する。	実施回数：1回 委員数：14人、関係課：11課
新潟いのちの電話事業補助金		24時間365日の電話相談事業の安定的運営を図るため補助金を交付	市単独補助金：39,000円

国・県・市自殺死亡率比較

年度 区分		元年	2 年	3 年	4 年	5 年
長岡市自殺者数(人)	総数	54	55	63	53	62
	男性	37	40	40	33	46
	女性	17	15	33	20	16
自殺死亡率(人口一〇万対)	長岡市	20.2	20.8	23.8	20.2	24.0
	新潟県	18.5	18.9	19.8	19.4	19.2
	全国	15.7	16.4	16.5	17.4	17.4

出典：厚生労働省「人口動態統計」

10-5 ながおかウェルネス事業実施状況

(1) 健康アプリ「ながおかウェルネスチャレンジ」(単位: 回、人)

区分 年度	参加登録者 数	タイアップイベント	
		実施回数	参加延人数
6	1,824	6	198

○令和6年12月から開始

※タイアップイベント詳細

令和6年12月21日(土) 鴻江理論アドバイス

令和6年12月27日～令和7年1月27日 カゴメオンラインセミナー(アプリ内でのオンデマンド配信)

令和7年3月8日(土) カラダケアセミナー

令和7年3月19日(水) デューク更家のウォーキング教室

(2) 青壮年期向け健康増進推進事業

(単位: 回、人)

区分 年度	健康づくりイベント		青壮年期向け健康づくり啓発				まちなか健康講座	
			企業		大学・専門学校			
	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数
6	2	332	12	237	4	150	29	736

※健康イベント詳細

令和6年6月2日(日) 歯と食の健口ひろば

令和6年10月13日(日) 薬と健康のイベント

(3) 高齢者eスポーツ体験事業

(単位: 回、人)

区分 年度	教室数	実施回数	参加実人数	参加延人数
6	3	89	90	631

10-6 栄養士活動状況

(単位：人)

区 分		母 子				高齢者	病 態						健康づくり				地区組織			合 計
		妊産婦	乳幼児	園児	児童・生徒	高齢者	高血圧	糖尿病	脂質異常症	骨粗しょう症	貧血	その他	栄養	運動	普及啓発	その他	養成・育成	会議	その他	
行政栄養士 (11人)	集団指導	15	150	856	677	0	0	0	0	12	0	0	493	45	695	192	1,533	580	402	5,650
	個別指導	0	287	0	0	0	1	7	10	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	307
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域活動 栄養士 (20人)	集団指導	0	955	843	628	0	11	54	0	66	0	0	175	0	506	6	181	0	0	3,425
	個別指導	0	369	0	0	0	32	28	13	0	0	308	3	0	0	0	12	0	0	765
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10-7 食生活改善推進委員活動状況等

(単位：人)

区分 年度	地 区 活 動						市依頼事業		市委託事業	市実施研修会
	自主活動	健康・働き世代の食生活	健康・子ども食生活	高齢者食生活	その他	お口の健康	健康増進事業	健康づくり事業	教室 多世代健康料理	
4	1,303	1,724 353	2,189 767	20,398 3,008	940 558	5,883 1,390	28	181	337	751
5	1,360	1,359 752	2,074 946	23,272 4,713	273 246	10,022 100	34	99	324	569
6	1,489	1,258 2,880	700 733	12,721 16,262	7,494 8,243	524 215	57	149	306	715

上段：集会
下段：対話訪問

10-8 食生活改善推進委員養成教室

(単位：人)

区分 年度	回 数	受 講 者 数		修了者数	会員数
		実	延		
4	6回	31	170	29	484
5	6回	19	107	19	443
6	4回	26	88	23	425

10-9 地域介護予防活動支援事業実施状況

(単位：回、人)

年度 区分		4		5		6	
		支援回数	参加延人	支援回数	参加延人	支援回数	参加延人
はつらつサークル支援事業		2,017	23,076	2,303	25,673	2,353	26,706
はつらつ広場支援事業		1,816	24,567	1,710	24,304	1,663	23,712
介護予防ボランティア養成支援		12	212	7	176	9	177
従事者研修会		4	185	5	158	4	117
介護予防講演会		1	295	1	316	1	361

(単位：団体、人)

年度 区分		4		5		6	
		団体数	登録人数	団体数	登録人数	団体数	登録人数
自主活動(はつらつサークル)		295	4,636	304	4,499	296	4,353
自主活動(はつらつ広場)		40	824	37	795	36	764
介護予防サポーター			65		58		55

10-10 運動機能向上事業実施状況

(単位：回、人)

年度 区分		4			5			6		
		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人
はつらつ教室		20 (2)	36	309	10 (1)	22	189	10 (1)	16	123
健幸長寿学のすすめ		57 (11)	199	571	19 (4)	58	213	10 (6)	20	89
運動機能向上講座(単発講座)		64	842	882	77	1,215	1,238	74	1,186	1,199
つきイチひろば		36 (4)		482	24 (2)		455	24 (2)		506
フェニックススポーツクラブ		292	101	2,742	322	88	2,726	311	102	2,612

10-11 認知症予防事業実施状況

(単位：回、人)

年度 区分		4			5			6		
		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人
認知症予防単発講座		36	603	624	61	997	1,122	55	904	926
つきイチ脳活(R5～)					12 (1)		234	12 (1)		384
認知症予防教室		8 (2)	20	71				4 (1)	13	46
スクエアステップ教室		14 (3)	35	112	26 (6)	81	316	28 (6)	79	339

10-12 栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況

(単位：回、人)

年度 区分		4			5			6		
		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人
栄養教室		8 (3)	42	101	9 (5)	61	105	6 (2)	34	91
単発講座	栄養改善講座	10	158	158	5	65	65	6	152	152
	うつ予防講座	9	140	140	13	223	223	13 (12)	188	188
	口腔機能向上講座	7	69	69	5	84	84	7	89	89

1 1 保健師活動

1 1－1 令和4年度保健師活動調査結果

		総 計	直接対人支援					地域・組織支援				施策管理・業務及び組織マネジメント								人材育成				健康 危機管理		業務 連絡・ 事務	その他		
			訪問	健康相談 ・ 保健指導	健康 診査 ・ 予防接種	集団健康 教育・ 教室活動 ・ グループ 支援	地区 組織活動 (ネットワー クづくり)	担当地区 の 地区診断	コーデ ィネート (個別)	コーデ ィネート (地域)	事業・ 施策の企画 立案・ 評価	保健福祉 計画等 の策定・ 評価	業務管理 ・ 組織運営 管理	人事 管理	予算 管理	議会 対応	施設 立入 検査・ 管理 指導等	学会発表 等での 保健活動 の発信	調査・ 研究等 の依頼 への 協力	人材育成 体制構築、 研修会企画 ・ 実施、 OJT指導	実習 学生・ 研修生 への 教育	保健師等 学校養成 所での 指導	研修等 への 参加	平時の 対応	発生時の 対応				
総 数	保健師1人あたりの平均時間数	154.5	8.3	4.8	6.9	23.5	15.1	4.5	1.3	8.4	5.5	13.4	0.9	13.5	0.6	11.6	0.7	0.2	0.1	0.6	1.5	1.2	0.1	2.7	1.5	0.1	23.2	4.1	
	割合(%)	100.0%	5.4%	3.1%	4.4%	15.2%	9.8%	2.9%	0.8%	5.5%	3.5%	8.7%	0.6%	8.7%	0.4%	7.5%	0.4%	0.2%	0.1%	0.4%	1.0%	0.8%	0.1%	1.8%	1.0%	0.1%	15.0%	2.7%	
再 掲	①感染症	保健師1人あたりの平均時間数	0.5	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	—	—	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	0.0%	1.6%	68.8%	25.0%	4.7%	—	—	0.0%	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	②難病	保健師1人あたりの平均時間数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	—	—	0.0%	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	③障害者保健福祉	保健師1人あたりの平均時間数	8.3	1.5	1.0	1.7	0.1	0.9	—	—	2.5	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	17.9%	11.9%	19.9%	1.5%	10.5%	—	—	29.7%	8.6%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		うち精神	保健師1人あたりの平均時間数	6.7	1.1	0.9	1.5	0.1	0.7	—	—	2.0	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			割合(%)	100.0%	13.3%	10.5%	18.4%	1.5%	8.2%	—	—	23.5%	5.4%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	④母子保健	保健師1人あたりの平均時間数	15.4	2.6	1.3	2.2	5.1	1.5	—	—	1.8	0.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	16.8%	8.7%	14.3%	33.1%	10.0%	—	—	11.4%	5.7%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	⑤健康増進	保健師1人あたりの平均時間数	29.4	2.3	1.6	1.6	17.2	5.4	—	—	0.3	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	7.8%	5.3%	5.6%	58.5%	18.4%	—	—	1.0%	3.3%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	⑥高齢者保健福祉	保健師1人あたりの平均時間数	13.1	1.2	0.4	0.5	0.9	6.3	—	—	2.3	1.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	9.2%	3.3%	3.5%	7.1%	48.6%	—	—	17.9%	10.5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	⑦職域保健	保健師1人あたりの平均時間数	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	—	—	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.4%	—	—	0.0%	5.6%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	⑧児童福祉	保健師1人あたりの平均時間数	3.7	0.6	0.4	0.4	0.0	0.3	—	—	1.4	0.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	15.1%	10.0%	11.6%	0.9%	8.1%	—	—	39.0%	15.3%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	⑨その他	保健師1人あたりの平均時間数	1.6	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	—	—	0.1	0.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		割合(%)	100.0%	10.9%	6.8%	6.8%	0.0%	11.5%	—	—	8.3%	55.7%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

* 保健師活動調査とは：保健師の活動内容や活動時間を厚生労働省が3年に1回 6月と10月に調査するもの。

11-2 家庭訪問実施状況

	年度末現在在職者数	訪問実施回数	訪問件数	訪問世帯数	感染症	精神保健福祉				心身障害	成人・老人保健福祉														母子保健										災害による被災者	その他	再掲 閉じこもり予防	再掲 介護家族	再掲 寝たきり者
						社会復帰	認知症	アルコール	うつ		その他	生活習慣対策・健康増進					介護予防業務		介護保険業務		高 齢 者 虐 待	その他の疾病	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	長期療養児	被虐待児	その他								
												3 9 歳以下	4 0 ～ 6 4 歳	再掲 特定 保健 指導	6 5 歳以上	再掲 特定 保健 指導	特定 高齢者	介護 予防 計画 策定	その他	介護 認定 調査												サー ビス 計画 作成	その他						
健康増進課	25	543	693	862		21		1		73	5		118	48	447	266			2			1		9											16				
長寿はつらつ課	6	23	22	4							1												21																
福祉課	4	344	344	82		187					154													3															
保健医療課	1																																						
子ども・子育て課	11	176	332	154																					3	137	4	1	163	11	2		11						
子ども家庭センター	4	122	164	113			8																								156								
中之島支所	3	86	151	101		3	1	5		14			15	7	52	12						1		1	24			25			1	1		8					
山古志支所	1	77	225	54	1	1		1	1	9	2		8	3	54	11		17			114	6		1			1					3		6	2				
北部地域事務所	5	222	371	224		28	2			43	14		31	8	114	18		36			3	1	2	37	1		40	5			4		10						
南部地域事務所	5	253	436	215		46	6	2	7	47	9	6	29	6	123	14					1	3	1	65		1	64	13	3		7		3						
栃尾支所	3	140	210	134		47	8		13	4	2		14		65	3		1					2		27	2		25											
合計	68	1,986	2,948	1,943	1	333	25	9	21	190	187	6	215	72	855	324			56		118	23	24	7	291	7	2	318	29	5	157	26		43		2			

○新潟県保健師業務統計等報告より

○地域保健福祉活動及び介護保険業務に従事する常勤、嘱託及び産休・育休代替の保健師の訪問を計上（在宅保健師の訪問を除く）。

○訪問実施回数は、訪問時間4時間以内を1回とする。

11-3 看護学生等実習受け入れ及び職員派遣状況
＜受け入れ＞

学 校 名	実習名	学年	人数	月 日 ・ 期 間		
長 岡 崇 徳 大 学	個人・家族・集団・組織の支援実習	4年生	20人	5月13日から6月7日	本庁	10日
	公衆衛生看護活動展開論実習	4年生	10人	6月10日から6月28日	本庁	9日
			5人	6月10日から6月28日	栃尾	9日
	母性看護学実習	3年生	72人	8月27日から1月16日	本庁	52日
長岡赤十字看護専門学校	地域・在宅看護論Ⅰ（小児保健）	2年生	39人	7月26日から8月22日	本庁	4日

＜職員派遣＞

学 校 名	実 習 名	学年	人数	月 日 ・ 期 間		
長岡赤十字看護専門学校	地域・在宅看護論Ⅰ（小児保健）	2年生	39人	6月27日、8月28日	本庁	2日
	地域・在宅看護援助論Ⅳ	2年生	37人	2月26日	本庁	1日
	地域・在宅看護援助論Ⅳ	2年生	38人	3月6日	本庁	1日
中央看護専門学校	地域・在宅看護方法論Ⅰ	2年生	43人	7月17日	本庁	1日
長 岡 崇 徳 大 学	認知症看護概論	認知症看護認定看護師教育課程	15人	8月15日、9月19日	本庁	2日

1 1 - 4 健康相談来庁電話の集計(子育て以外)

区分 年度	相 談 者 数 (延)	相談内容(延件数)												指導区分		
		糖 尿 病	高 脂 血 症	高 血 圧	貧 血	その 他の 生活 習慣 病	歯 科 保 健	介 護 予 防	が ん	更 年 期	精 神 保 健 福 祉	健 康 増 進	そ の 他	助 言 指 導	受 診 ・ 他 機 関 紹 介	地 区 担 当 紹 介
4	3,445	109	15	33	7	110	2	99	140	0	1,780	179	399	2,965	408	53
5	4,502	94	23	41	2	258	2	201	85	0	2,220	248	1,226	3,818	377	46
6	1,829	29	9	18	1	93	2	41	48	1	999	158	430	1,614	180	19

○保健師の対応件数のみを計上。令和6年度は医療専門職の増員により、保健師対応件数が減少した。

1 1 - 5 子育て相談(来庁・電話)の集計

区分	相談内容										延 べ 人 数	実 人 数	指導区分		
	生 活 習 慣	食 事 (離乳食等)	歯	病 気 ・ け が ・ 症 状	問 題 行 動	心 身 の 発 達 ・ 問 題 行 動	虐 待 ・ 疑 い	DV	不 妊	予 防 接 種	そ の 他		助 言 指 導	・ 他 機 関 紹 介 診	地 区 担 当 紹 介
妊産婦	0	0	0	20	0	6	1	2	1	23	53	29	49	4	0
乳 児	14	35	0	33	11	294	0	0	5	21	413	144	402	9	2
幼 児	1	9	0	34	38	385	0	0	8	11	486	149	475	10	1
学 童	0	0	0	1	1	388	0	0	8	3	401	97	402	1	0
その他	0	0	0	3	8	159	4	13	32	5	224	125	221	4	0
計	15	44	0	91	58	1232	5	15	54	63	1577	544	1549	28	3
来庁相談(再掲)	3	0	0	3	15	212	3	3	7	14	258	114	255	5	0

○妊産婦の相談は「病気・けがについて」の相談以外に、「虐待・疑い」に関することの相談が増えてきた。

○乳児期の相談は、「虐待・疑い」、「心身の発達・問題行動」の順に多い。

○幼児期には「虐待・疑い」の次に「心身の発達・問題行動」、「病気・けが・症状」についての相談が多い。

○乳幼児期は全体的に相談があり、さまざまな育児不安がうかがえる。

12 資料

12-1 附属機関等

(1) 長岡市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資することを目的として地方自治法第138条の4

第3項及び長岡市附属機関設置条例の規定により設置している。

設置年月日 昭和54年4月1日

委員の定数 6人以内

委員の任期 あて職の在任中

令和6年4月1日現在(5人)

氏 名	住 所	選 出 区 分
草 間 昭 夫	長岡市表町4丁目1番地3 (草間医院)	長 岡 市 医 師 会 長 長岡市予衛生専門委員感染症予防分科会長
中 山 均	長岡市沖田3丁目2711番地1 (長岡地域振興局健康福祉環境部長)	長 岡 保 健 所 長
齋 藤 昭 彦	新潟市中央区旭町通1番町757番地 (新潟大学医歯学総合病院内)	新潟県予防接種健康被害調査専門医師
磯 部 賢 諭	長岡市美沢3丁目493番地1 (キャッツこどもクリニック)	長岡市予衛生専門委員母子保健分科会長
水 島 幸 枝	長岡市大手通1丁目4番地10	長 岡 市 福 祉 保 健 部 長

（２）長岡市予防衛生専門委員

予防衛生全般の事項について調査研究を行うことを目的として地方自治法第174条第1項及び長岡市予防衛生専門委員設置規則の規定により設置している。

設置年月日 昭和37年9月1日

委員の定数 11人以内

委員の任期 令和4年9月1日から令和6年8月31日

令和6年4月1日現在（11人）

氏 名	所属医療機関名等	所 在 地
草 間 昭 夫	草間医院	長岡市表町4-1-3
高 木 正 人	高木内科クリニック	長岡市緑町1-37-2
磯 部 賢 諭	キャッツこどもクリニック	長岡市美沢3-493-1
七 里 和 良	長岡レディースクリニック	長岡市新保2-5-43
児 玉 伸 子	こしじ医院	長岡市浦641-1
川 嶋 禎 之	長岡赤十字病院	長岡市千秋2-297-1
矢 尻 洋 一	長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041
岡 部 正 明	立川総合病院	長岡市旭岡1-24
細 木 俊 宏	県立精神医療センター	長岡市寿2-4-1
大 野 篤	大野歯科医院	長岡市藤橋1-284-1
中 山 均	長岡保健所	長岡市沖田3-2711-1

（３）長岡市食育推進会議

長岡市食育推進計画の総合的かつ計画的な進捗管理を行うことを目的として食育基本法第 33 条第 1 項及び長岡市食育基本条例第 16 条の規定により設置している。

設置年月日 平成 26 年 5 月 28 日

委員の定数 20 人以内

委員の任期 令和 6 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日

令和 6 年 4 月 1 日現在（15 人）

氏 名	団 体 名 等
青 木 健 児	長岡商工会議所 食品部会幹事
小 畑 活	長岡市三島郡小学校長会
小 畑 進	長岡市食生活改善推進委員協議会 副会長
酒 井 仁 治	長岡市コミュニティセンター運営研究会
佐 藤 佑 美	公募委員
高 田 美 由 紀	長岡歯科医師会 理事
田 中 久 美 子	長岡市子ども未来部保育課
田 山 秀 人	長岡市三島郡中学校長会
中 俣 裕 子	新潟県栄養士会長岡支部 支部長
名 児 耶 仁 美	公募委員
難 波 英 洋	えちご中越農業協同組合 常務理事
野 田 実	一般社団法人全日本司厨士協会 関東総合地方本部・新潟県本部
福 居 和 人	長岡市医師会
星 野 明 子	新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部 地域保健課長
村 山 伸 子	新潟県立大学 教授

12-2 健康関係の協議会等

(1) 長岡市母子保健推進員協議会

母子保健に関する各種の事業の推進を図るために、母子保健法9条（地域住民の活動の支援）により実施する「母子保健推進員活動事業」に基づき、母子保健推進員がこの事業を推進するための協議をする。

設置年月日 昭和44年7月28日

推進員の定数 なし

推進員の任期 2年

推進員数 令和6年4月1日現在 241人

要綱等 長岡市母子保健推進員協議会会則

地区名	推進員数	地区名	推進員数	地区名	推進員数
千手	6人	山通	4人	大積	2人
四郎丸	8	栖吉	5	深才	4
豊田	6	富曾亀	9	青葉台	6
阪之上	8	山本	4	中之島地域	6
表町	6	新組	3	越路地域	16
中島	5	黒条	4	三島地域	19
神田	3	下川西	3	山古志地域	5
川崎	9	上川西	6	小国地域	3
新町	8	福戸	2	和島地域	4
大島	5	王寺川	2	寺泊地域	10
希望が丘	5	日越	9	枳尾地域	10
宮内	8	関原	5	与板地域	10
十日町	3	宮本	2	川口地域	4
六日市	4				

(2) 長岡市食生活改善推進委員協議会

厚生労働省通知「国民健康づくり地方推進事業実施要綱」に基づき、食生活改善推進委員が地区活動を通して「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識を広めるとともに正しい食生活の普及浸透を図り、もって市民の健康増進を積極的に推進するため協議をする。

設置年月日 昭和63年4月1日
 委員の定数 なし
 委員の任期 任期なし
 委員数 令和6年4月1日現在 425人
 要綱等 長岡市食生活改善推進委員協議会 規約

地区名	委員数	地区名	推進委員数	地区名	委員数
千手	8	下川西	9	栃尾南	8
四郎丸	4	上川西	6	栃尾東	3
豊田	5	福戸	3	下塩谷	5
阪之上	6	王寺川	5	上塩谷	10
表町	11	日越	6	東谷	6
中島	7	関原	8	荷頃	7
神田	5	宮本	10	西谷	6
川崎	-	大積	3	与板	13
川崎東	8	深才	5	川口	16
新町	6	青葉台	8		
大島	5	中之島	23		
希望が丘	5	石津・浦	7		
宮内	11	神谷・中野島	13		
十日町	5	来迎寺	6		
六日市	-	岩塚	28		
太田	-	三島	15		
山通	5	山古志	17		
栖吉	11	小国上	9		
富曾亀	7	小国下	16		
山本	-	和島	11		
新組	5	寺泊	16	合計49地区	425
黒条	6	栃尾西	7		

※令和6年度、六日市地区在籍推進委員数0のため休止

※令和6年度、地区の統合あり。(南部中之島地区・北部中之島地区)

12-3 長岡市医療関係施設一覧

○病 院 名

(令和6年3月31日現在)

病 院 名	所 在 地	電話番号	経営主体	病床数	備 考
県立精神医療センター	長岡市寿2丁目4番1号	(0258)	県	400	
		24-3930			
長岡赤十字病院	長岡市千秋2丁目297番地1	(0258)	日 赤	588	救急告示病院
		28-3600			
長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041番地	(0258)	厚生連	500	救急告示病院
		35-3700			
長岡保養園	長岡市町田町575番地	(0258)	医療法人至誠会	160	
		32-4040			
立川総合病院	長岡市旭岡1丁目24番地	(0258)	医療法人 立川メディカルセンター	481	救急告示病院
		33-3111			
吉田病院	長岡市長町1丁目1668番地	(0258)	医療法人誠心会	125	
		32-0490			
田宮病院	長岡市深沢町2300番地	(0258)	社会医療法人崇徳会	419	
		46-3200			
長岡西病院	長岡市三ツ郷屋町371番地1	(0258)	社会医療法人崇徳会	240	救急告示病院
		27-8500			
長岡療育園	長岡市深沢町2278番地8	(0258)	社会福祉法人 長岡福祉協会	165	
		46-6611			
悠遊健康村病院	長岡市大字日越337番地	(0258)	医療法人 立川メディカルセンター	300	
		47-8500			
三島病院	長岡市藤川1713番地8	(0258)	特定医療法人楽山会	341	
		42-2311			

〈資料：長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療施設状況

(令和6年3月31日現在)

病 院		一 般 診 療 所				歯科診療所	歯科技工所	衛生検査所
施設数	病床数	施設数	有 床		無床			
			施設数	病床数	施設数			
11	3,719	175	1	6	174	116	49	5

〈資料：長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療関係従事者状況

(令和4年12月31日現在)

医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	看護従事者				歯科衛生士	歯科技工士
			保健師	助産師	看護師	准看護師		
631	160	548	111	104	3,296	417	327	89

〈資料：長岡地域振興局健康福祉環境部〉

１２－４ 新規・変更・廃止の事業（１）

年度	区分	年月日	事業名	説明
昭和53	新規	53. 4. 1	1歳6か月児健康診査	昭和51年9月以降出生した幼児から実施
	新規	53. 4. 1	予防接種事故賠償補償	補償保険に加入
	変更	53. 4. 2	内科系休日急患診療体制	診療所を長岡保健所から柳原分庁舎に変更
	新規	54. 1. 8	麻しん予防接種	昭和48年4月以降出生した幼児から実施
	廃止	54. 3. 31	手洗用消毒薬の配布	へき地、地域保育所へ配布していたものを廃止
54	新規	54. 4. 1	先天性代謝異常検査採血料の助成	低所得者層に対して助成実施
	変更	54. 4. 1	胃がん検診	対象者10人未満の事業所の勤務者を50人未満に変更
	変更	54. 4. 1	子宮がん検診	胃がん検診に同じ
	新規	54. 4. 1	水質検査	私設水道の水質検査の実施
	変更	54. 4. 1	腸内菌検査	保育所園児に幼稚園児を加える。
55	新規	55. 4. 1	循環器一次検診	午前中の会場を設定した。
	変更	55. 4. 1	循環器二次検診	1. 血液検査の中性脂肪を廃止、ヘマトクリット及びヘモグロビンを追加 2. 肥満度を追加 3. 検査成績通知の記入内容を変更
	新規	55. 4. 1	休日（夜間）急患二次診療体制	市内4病院が各科ごとに輪番制で実施
	新規	55. 4. 1	エックス線間接撮影二次検診	再通知により未受診者の撮影を実施
56	変更	56. 4. 1	先天性代謝異常検査採血料の助成	対象者の範囲を市町村民税の非課税世帯から均等割世帯に拡大
	新規	56. 4. 1	食生活改善推進	栄養教室の開講（地域活動リーダーとして養成）
	新規	56. 9. 4	ジフテリア・破傷風混合予防接種	6歳未満で百日せき・ジフテリア・破傷風混合予防接種を受けることができなかった者及び百日せきにり患した者の希望者
	新規	56. 9. 6	外科の休日急患診療体制	長岡休日急患診療所に外科診療室開設
	廃止	56. 9. 6	外科在宅当番医制	休日急患診療体制の外科在宅当番医制を廃止
	廃止	57. 3. 31	家族計画相談	助産婦会主催とし乳児健康相談時に併設。また希望者には依頼助産婦を紹介する。
57	新規	57. 4. 1	食生活改善推進委員設置	栄養教室修了生103人に依頼（任期1年）
	廃止	57. 4. 1	水質検査	私設水道の水質検査を廃止
58	変更	58. 4. 1	循環器検診及び相談	老人保健法の施行により、老人福祉課が担当する。
	変更	58. 4. 1	胃がん検診	
	変更	58. 4. 1	子宮がん検診	
	変更	58. 4. 1	風しん予防接種	対象を中学3年生を2年生とする。（女子のみ）
	廃止	59. 3. 31	赤痢等防疫の腸内菌検査	
	廃止	59. 3. 31	血液型判定検査	
59	新規	59. 4. 1	機能訓練	40歳以上の脳卒中後遺症等必要者に日常生活動作訓練などを実施
	新規	59. 4. 1	糖尿病教室	40歳以上の健康診査後の必要者に家庭での正しい食生活等について指導
60	廃止	60. 4. 1	新婚学級	
	廃止	60. 4. 1	栄養教室	
	新規	60. 4. 1	妊婦一般健康診査	妊娠中期分として、市内産婦人科に委託健診（市単独事業）として実施
	新規	60. 4. 1	乳児一般健康診査	9～10か月児の必要者のみ、市内小児科に委託健診（市単独事業）として実施
	変更	60. 4. 1	食生活改善推進委員	任期を2年に変更（依頼214人）

新規・変更・廃止の事業（２）

年度	区分	年月日	事業名	説明
60	新規	60. 4. 1	肺がん検診	喀痰細胞診検査
61	変更	61. 4. 1	乳児健康相談に歯科相談を追加	歯科衛生士によるむし歯予防相談を実施
	変更	61. 4. 1	老人保健事業の一般診査で血液検査を実施	法改正により、一般診査に血液検査(肝機能、総コレステロール)を実施
62	新規	62. 4. 1	乳がん検診	30歳以上を対象に実施
	変更	62. 4. 1	基本健康診査	一般診査を基本健康診査として実施し、老人福祉課から健康課に業務を移管する。
	変更	62. 4. 1	胃がん検診	
	変更	62. 4. 1	子宮がん検診	
	変更	62. 4. 1	肺がん検診	乳がんと肺がん検診が保健事業となった。
	新規	62. 4. 1	健康づくりモデル地区設置	健康づくりを推進するためモデル地区を設置して各種事業を地区住民と共に実施する。
	新規	62. 7. 7	健康センターの建設	市民の健康づくりを推進するためセンターの建設に着手する。(63. 4. 1健康センターオープン)
	廃止	63. 3. 31	乳児一般健康診査	60. 4. 1新規事業
63	新規	63. 4. 1	健康づくり推進協議会設置	健康づくり推進のため長岡市健康づくり推進協議会を設置し、総合的な健康づくりに本格的に着手する。
	新規	63. 4. 1	婦人健康診査	18歳から39歳までの婦人を対象に栄養指導、貧血教室を実施する。
	新規	63. 4. 1	総合健康診査	男子50歳代、女子40歳代の者を対象に基本健診、がん検診、結核検診を組合せた健診を実施する。
平成 元	新規	元. 4. 1	2歳児歯科保健相談	むし歯罹患率の減少対策として1歳6か月児健診と3歳児健診の間に実施する。
	新規	元. 9. 1	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種(MMR)	麻しん接種にかわるべき予防接種として接種を開始したが、全国的に副反応が問題となり希望者のみの接種とした。
2	新規	2. 4. 1	乳児一般健康診査	9～10か月児を対象に市内の小児科に委託健診（市単独事業）として実施
	新規	2. 4. 1	大腸がん検診	市単独事業として40歳以上を対象に実施
	新規	2. 7. 10	精神障害者医療費助成事業	精神障害者の医療費の一部助成を実施（平成2年4月診療分の医療費から適用）
3	変更	3. 4. 1	3歳児健康診査	視聴覚検査が追加される。
	新規	3. 10. 22	地域社会貢献者褒賞	献血50回以上協力された方を表彰する。
4	変更	4. 4. 1	基本健康診査	血液検査項目にHDLコレステロール、中性脂肪、 γ -GTP、クレアチニンを追加する。
	新規	4. 10. 1	乳がん施設検診	30歳以上を対象に実施
5	変更	5. 4. 1	女性健康診査	要綱改正により、婦人健康診査を名称変更
	変更	5. 4. 1	マタニティサークル	母親学級を名称変更
	変更	5. 4. 1	三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)予防接種	接種年齢を生後22か月から6か月に引き下げ実施
	新規	5. 4. 1	高脂血症教室	基本健診で高脂血症と診断された人を対象に生活改善指導等を実施
	新規	5. 4. 1	健康診断結果説明会	B地区のみを対象としていたが、A地区も3年に1度実施
	変更	5. 4. 1	大腸がん検診	老健事業に組み込まれ、検診料金が低額になったこと及び1日法から2日法に(便を2日間分持参)なった。
	廃止	5. 4. 27	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種(MMR)	全国的に副反応が多く発生したので中止
	新規	5. 9. 21	子宮がん・乳がんの夜間検診	働く女性を対象に夜間の検診を実施
7	新規	7. 4. 1	マタニティサークル同窓会	マタニティサークルの終了者を対象に、育児不安の解消をはかるための情報交換を行う。
	変更	7. 4. 1	精神障害者医療費助成事業	助成限度額の引き上げ入院10,000円→15,000円

新規・変更・廃止の事業（３）

年度	区分	年月日	事業名	明		
7	変更	7.4.1	風しん予防接種	・生後12か月から90か月未満の男女に実施 ・経過措置期間のため小学1年生と中学2年生の男女に実施(集団)		
	変更	7.4.1	結核予防	ツベルクリン反応検査の判定の変更 ・ツ反陰性・発赤長径4mm以下→9mm以下 ・疑陽性がなくなる。		
	変更	7.5.1	予防接種	三種混合、風しん(幼児・中学2年生)、日本脳炎(小学4年生、中学2年生)を個別接種とした。		
8	変更	8.4.1	日本脳炎予防接種	幼児を個別接種とした。		
	変更	8.4.1	1歳6か月児健康調査	心理相談が追加される		
	新規	8.8.1	幼児医療費助成事業	1才児の入院医療費の助成を実施(所得制限あり)		
	新規	8.8.1	基本健診の随時血糖に加え、ヘモグロビンA1c検査を選択実施	・尿糖±以上の者 ・随時血糖値140mg/dl以上の者 ・既往現症状のある者 ・医師が必要と認める者・自覚症状(肥満度20%以上、家族歴等)		
	新規	8.11.7	骨粗しょう症予防検診	・40～50歳の女性を対象にMD法による骨密度測定と予防健康教育を実施 ・要指導、要精検に事後指導を実施		
9	変更	9.4.1	幼児医療費助成事業	対象者を2才児まで拡大し(入院のみ)、所得制限をなくした。		
	新規	9.4.1	難病患者等居宅生活支援事業	難病患者等を対象に、ホームヘルプサービス、短期入所、日常生活用具の給付を実施		
	変更	9.4.1	3才児健康診査	対象月齢を3才0か月から3才3か月に変更		
	変更・新規	9.4.1	乳児一般健康診査 乳児精密健康診査	・9～10か月児健診の委託を市内から県内の医療機関に変更 ・3か月児健診、乳児精密健診を委託健診として県内の医療機関で実施(県から移譲)		
	変更・新規	9.4.1	妊婦一般健康診査	中期妊婦健診の委託を市内から県内の医療機関に変更。初期・後期の妊婦健診、B型肝炎検査、超音波検査を委託健診として県内の医療機関で実施(県から移譲)		
			妊婦精密健康診査			
			妊婦B型肝炎検査・超音波検査			
	新規	9.7.25	ヘルスアップ教室	高脂血症教室とスリム教室を併せて一つの教室として実施		
	新規	9.8.5	在宅訪問リハビリテーション指導事業	理学・作業療法士が家庭を訪問して、リハビリテーションの保健指導を実施(訪問指導の一環として事業の拡大)		
廃止	10.3.31	B型肝炎母子感染防止事業	H7.4月より保険給付対象、H10年3月31日をもって廃止。			
10	変更	10.4.1	移管事業名	新課名	移管事業名	新課名
			墓園管理業務	市民課	精神障害者家族会事務局	介護福祉課
			斎場管理業務		精神障害者通所小規模作業所運営費補助	
			乳児医療費助成事業		リウマチ友の会への補助事務	
			幼児医療費助成事業	(医療給付係)課	在宅寝たきり者歯科保健推進事業	
			妊産婦医療費助成事業		脳卒中情報システム事業	
			精神障害者医療費助成事業		訪問看護ステーションに関すること	
			精神障害者社会復帰施設の設置	福祉総務課	難病患者等短期入所事業	
					難病患者等日常生活用具給付事業	
					難病患者等ホームヘルプサービス事業	
					機能訓練	
					訪問指導事業	
	変更	10.4.1	基本健康診査	集団健診対象者を 40歳～64歳に変更 個別健診対象者を 65歳以上に変更		
	変更	10.5.20	総合健康診査	対象者を40～64歳に拡大して実施		
	新規	10.9.16	障害者健康診査	車椅子生活や在宅ねたきり者等で集団健診の受診が困難な者を対象に実施		
	変更	11.1.1	乳児一般健康診査	実施月を4か月・10か月に変更		
	廃止	11.3.31	伝染病予防事業	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に伴い、伝染病予防法が廃止され、市町村の隔離病舎設置義務がなくなった。		

新規・変更・廃止の事業（４）

年度	区分	年月日	事業名	説明
11	新規	11. 4. 1	パパママサークル	父性の啓発をはかるため、両親学級として実施
	変更	11. 4. 1	三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)	接種年齢を生後6か月から3か月に引き下げ実施
	変更	11. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を3才児まで拡大した（入院のみ）。
	終了	12. 3. 31	風しん予防接種	経過措置期間が終了(小学1年生)
12	変更	12. 4. 1	二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種	小学校6年生を個別接種とした。
	変更	12. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を4才児まで拡大した（入院のみ）。
	変更	12. 11. 10	骨粗しょう症予防検診	対象者を30～60歳の女性に拡大して実施
	廃止	13. 3. 31	女性健康診査	
13	新規	13. 4. 1	基本健康診査	対象者を19歳～39歳に市単独事業で実施
	新規	13. 4. 1	地域高齢者健康ふれあいサークル育成・支援事業	介護予防事業
	新規	13. 4. 1	1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査	保育士による親子遊びの観察が追加される。
	変更	13. 4. 1	妊産婦・新生児訪問指導	第1子は原則として全員に訪問する。
	変更	13. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を5才児まで拡大した（入院のみ）。
	新規	13. 4. 1	風しん予防接種	中学2年生のうち予防接種法の対象とならない生徒(62. 10. 2～63. 4. 1生まれの者)に対する任意接種を13年度限り実施
	廃止	14. 3. 31		
	廃止	13. 4. 1	結核エックス線精密検査	肺がん精密検査がメインとなり、ＣＴ撮影が必要なため順次縮小廃止となった。
	新規	13. 4. 1	訪問指導員(助産師)定年制を設置	訪問指導員（助産師）の定年を75歳とした。
	試行	13. 6. 23	1歳6か月児・3歳児健康診査の休日実施	平成13年度は試行2回。(6月23日(土)、9月8日(土))
	変更	13. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成を開始した（対象者は2才児まで）。
	新規	13. 11. 20	高齢者インフルエンザ予防接種	①接種日において満65歳以上の長岡市民 ②接種日において満60歳以上満65歳未満の長岡市民で障害者手帳1級、人工透析を受けている人等 ③同一人につき、1回接種 ④医療機関はワクチン代金として1,050円徴収
	廃止	14. 3. 31	健康づくり推進協議会	
14	変更	14. 4. 1	風しん予防接種	経過措置の対象者が拡大された。 変更前 54. 4. 2～62. 10. 1の間に生まれた者のうち12歳以上16歳未満の者 変更後 54. 4. 2～62. 10. 1の間に生まれた者のうち14歳以上の者
	変更	14. 4. 1	2歳児歯科保健相談	心理相談が追加される。
	変更	14. 4. 1	基本健康診査	C型、B型肝炎検査が加わる。
	新規	14. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	中高年の女性が健康管理について学ぶ機会とするもの。
	新規	14. 4. 1	高齢者健脚度調査事業	高齢者の転倒骨折予防を防ぐことを目的に、高齢者の健脚度を測定するもの。調査は1年後3年後10年後の追跡調査。（ヘルシープラン21推進事業の一環）
	新規	14. 6. 8	1歳6か月児健康診査の休日実施	平成14年度は試行4回。(6月8日(土)、9月7日(土) 11月30日(土)、3月8日(土))
15	変更	15. 4. 1	訪問指導員（助産師）の訪問方法一部変更	遠隔地（担当地区外）訪問を嘱託制にした。
	廃止	15. 4. 1	マタニティサークル	パパママサークル（夜間）を2回から4回に増やし、マタニティサークルを廃止した。
	廃止	15. 4. 1	結核予防	小学校・中学校でのツベルクリン反応検査・BCG接種を廃止した。

新規・変更・廃止の事業（５）

年度	区分	年月日	事業名	説明
15	変更	15. 4. 1	機能訓練事業	介護保険課から移管
	変更	15. 4. 1	訪問指導事業	介護保険課から移管
	変更	15. 4. 1	痴呆予防教室	介護保険課から移管
	新規	15. 4. 1	第１次ながおかヘルシープラン21	誰もが健康で心豊かな生活ができることを目的に、健康増進法、健康日本21に基づき策定した長岡市の健康なまちづくり計画を策定、開始
	新規	15. 4. 1	長岡市歯科保健計画	生涯にわたる歯と口腔の健康保持増進について、健康日本21のなかで具体的な目標と方法が示されたことから、ながおかヘルシープラン21において歯科保健を具体的に推進するため計画を策定、開始
	変更	15. 5. 1	乳がんマンモグラフィ併用検診	乳がんの個別検診を実施している医療機関のうち、マンモグラフィの設備のある一部医療機関でマンモグラフィ併用乳がん検診を実施
	新規	15. 9. 1	歯周疾患検診	長岡歯科医師会に加入の歯科医院で実施 対象：40, 50歳
	変更	15. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を３才児まで拡大した。
	廃止	15. 9. 30	風しん予防接種	昭和54年4月2日から昭和62年10月1日の間に生まれた者が対象の経過措置が終了。
	廃止	15. 10. 1	神経芽細胞腫検査事業	県事業の神経芽細胞腫検査の休止に伴い、検査セット配布を廃止
16	変更	16. 4. 1	子宮がん検診	対象年齢を25歳に引き下げ
	変更	16. 4. 1	歯周疾患検診	市が指定する歯科医院で実施 対象：40, 50, 60, 70歳
	新規	16. 4. 1	高齢者筋力向上トレーニング事業	転倒骨折予防等のために専門スタッフの指導のもとで、高齢者用のトレーニング機器を使用した運動事業を実施するもの。
	新規	16. 4. 1	ハッピー体操普及事業	転倒予防についての意識啓発や運動実践のきっかけづくりを図ることを目的に、転倒予防の運動（ハッピー体操）の指導を行うもの。
	廃止	16. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	他機関で同様な講座が実施されているため廃止
	変更	16. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を４才児まで拡大した。
	新規	16. 9. 1	不妊治療費助成事業	不妊治療を行う夫婦の経済的及び精神的負担の軽減を図るため、体外受精又は顕微授精（特定不妊治療）に要する費用の一部を助成するもの
17	変更	17. 4. 1	結核予防	結核予防法の一部改正により、ツベルクリン反応検査が廃止され、ＢＣＧ直接接種となり、接種可能年齢が満６か月未満に引き下げられる。 胸部エックス線検査が、65歳以上は無料の結核検診、40歳以上は有料の肺がん検診となった。
	変更	17. 4. 1	子宮がん検診	対象年齢を20歳以上に引き下げ
	変更	17. 4. 1	乳がん検診	対象年齢を40歳以上に引き上げ
	変更	17. 4. 1	骨粗しょう症予防検診	対象者を30～70歳の女性に拡大して実施
	新規	17. 4. 1	前立腺がん検診	基本健康診査の実施時に希望者に対してPSA検査を実施
	新規	17. 4. 1	診療所事業	平成17年4月1日の5町村の編入合併により、旧山古志村・旧小国町の診療所事業を引き継いだもの。
	廃止	17. 4. 1	２歳児歯科保健相談	フッ素塗布事業の実施に伴い廃止
	新規	17. 4. 1	フッ素塗布事業	1歳6か月児、2歳児（歯科健診を併せて実施）、3歳3か月児の希望者に実施
	変更	17. 4. 1	食生活改善推進委員	委嘱を依頼、任期は本人から退任の申し出のあるまでに変更
	変更	17. 4. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を小学校就学前まで拡大した。
	変更	17. 5. 30	日本脳炎予防接種	日本脳炎ワクチンの使用と重症のＡＤＥＭ（急性散在性脳脊髄炎）との因果関係の認定により、現行日本脳炎ワクチン接種の積極的な勧奨を差し控える（接種を希望する場合は医師より説明を受け、同意書欄に署名後接種）
	廃止	17. 5. 31	先天性代謝異常検査指導管理料助成事業	対象者の減少による廃止（16年度末）経過措置が終了

新規・変更・廃止の事業（６）

年度	区分	年月日	事業名	説明
17	廃止	17. 7. 29	日本脳炎予防接種第 3 期(14. 15歳)	公布日平成17年7月29日をもって廃止
	廃止	17. 11. 30	栄養強化事業	対象者の減少による廃止（16年度末）経過措置が終了
	新規	18. 3. 20	小児救急医療事業	近隣4市町と協同し、「長岡市中越こども急患センター」を開設
18	変更	18. 4. 1	基本健康診査	65歳以上に対し生活機能評価を検査項目として追加
		18. 4. 1	介護予防事業	介護保険課へ移管
		18. 4. 1	麻しん・風しん混合予防接種	麻しん・風しん混合ワクチンを用いた 2 回接種に変更 1期：満1歳～2歳未満-平成18年4月1日実施 2期：満5歳～7歳未満(就学前の1年間)平成18年6月2日実施
19	変更	19. 4. 1	乳がん検診	原則 2 年に 1 回の受診、マンモグラフィは、50歳以上は 1 方向撮影、40～49歳は 2 方向撮影
		19. 4. 1	子宮がん検診	原則 2 年に 1 回の受診
		19. 4. 1	妊婦一般健康診査	妊娠届出直後、妊娠20週、24週、30週、36週の5回分の受診票を交付
	新規	19. 8. 10	食育推進会議	
	変更	19. 9. 1	子どもの医療費助成事業	・事業名変更（旧「幼児医療費助成事業」） ・所得制限を導入した。 ・入院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 ・通院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 （ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子どもを3人以上養育している世帯のみ）
	新規	19. 10. 1	こんにちは赤ちゃん訪問	生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、育児不安の解消を図る
		19. 10. 1	育児支援家庭訪問	こんにちは赤ちゃん訪問の結果、引き続き養育支援の必要性があると判断した家庭に対し、具体的な育児支援に関する技術援助を実施
	廃止	20. 3. 31	基本健康診査	老人保健法改正のため廃止
20	変更	20. 4. 1	麻しん・風しん混合予防接種	予防接種法施行令の一部改正により、平成20年4月1日から平成25年3月31日までの時限措置。3期：中学 1 年生に相当する年齢 4期：高校3年生に相当する年齢
	新規	20. 4. 1	第 1 期長岡市国民健康保険特定健康診査等実施計画	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドロームの概念を導入し、疾病の予防を重視した特定健康診査及び特定保健指導を実施するために策定、開始
	新規	20. 4. 1	特定健康診査・特定保健指導	老人保健法は高齢者の医療の確保に関する法律に改正され、基本健康診査が廃止され、40歳から74歳の者には、各保険者が実施する特定健康診査を行い、検査結果によって対象者には特定保健指導を実施
	新規	20. 4. 1	健康増進法による健康診査	老人保健法の改正で健康保険に加入しない40歳から74歳の者（主に生活保護世帯）については、健康増進法による健康診査を実施
	新規	20. 4. 1	市単独健康診査	19歳から39歳の者は、特定健康診査として実施。また、特定健診や後期高齢者健診を受けられない場合があることから、75歳の健康診査を実施
	新規	20. 4. 1	後期高齢者健康診査	老人保健法の改正で高齢者の医療の確保に関する法律に変わり、基本健康診査が廃止され、後期高齢者医療制度加入者には、保険者が実施する後期高齢者健康診査を実施
	変更	20. 4. 1	特定高齢者把握事業（生活機能評価）	老人保健法の改正で基本健康診査の検査項目から、介護保険法による生活機能評価として実施
	変更	20. 4. 1	がん検診 肝炎ウイルス検査	各がん検診及び肝炎ウイルス検査は、健康増進法に基づく事業として実施
	新規	20. 5. 7	平日夜間診療事業	長岡市健康センター内、長岡休日急患診療所の大人（内科）の診療を平日準夜間帯も拡大し、長岡休日・夜間急患診療所に名称変更
	変更	21. 1. 27	妊婦一般健康診査	公費負担の拡大。回数5回を14回に増加。検査内容拡充。県外の医療機関、助産所での健診も対象とする。

新規・変更・廃止の事業（7）

年度	区分	年月日	事業名	内容
21	変更	21.4.1	小児救急医療事業	長岡市健康センター内、中越こども急患センターの診療を土曜日にも拡大
	新規	21.4.1	長岡市食育推進計画	市民が生涯にわたって健康な心身を培い、心豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指した計画を策定、開始
	変更	21.4	市単独健康診査	75歳は、特定健診又は後期高齢者健診に移行
	変更	21.6.2	日本脳炎予防接種	予防接種実施規則の一部改正により、「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が定期の第1期予防接種に使用するワクチンとして規定される。
	新規	21.9	女性特有がん検診推進事業	節目年齢の該当者に、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券付き検診手帳を配布し、検診受診率の増大を図る
22	新規	22.4.1	妊婦歯科健診事業	歯周疾患健診を妊婦に1回無料で実施
	変更	22.4.1	日本脳炎予防接種	第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧奨再開
	変更	22.8.27	日本脳炎予防接種	省令改正により、平成17年5月から平成22年3月までの積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が開始
	変更 廃止	22.9.1	乳児及び妊産婦の医療費助成事業 子どもの医療費助成事業	乳児の医療費助成事業を廃止し、子どもの医療費助成事業に統合した。
	変更	22.12.1	妊婦一般健康診査	平成22年10月6日「平成20年度妊婦健康診査臨時特例交付金の運営について」の一部改正通知より、妊婦健診の検査内容にHTLV-1抗体検査が盛り込まれた。それを受け、平成22年12月1日から妊婦健診1回目へ抗体検査が追加された。
	新規	23.3.1	子宮頸がん等ワクチン接種事業	子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を無料で実施
	廃止	23.3.31	特定高齢者把握事業（生活機能評価）	事業内容変更のため廃止
23	変更	23.4.1	妊婦一般健康診査	平成23年度より、随時血糖検査を1回目、性器クラミジア検査を8回目の妊婦一般健康診査に追加
	変更	23.4.1	大腸がん検診	個別検診の開始
	変更	23.5.20	日本脳炎予防接種	政令改正により、平成17年度から平成21年度にかけての日本脳炎の積極的接種勧奨差し控えにより接種を受ける機会を逃した者（平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者）に対する日本脳炎に係る定期の予防接種について、対象者を4歳以上20歳未満の者とした
	変更	23.5.20	麻しん風しん	政令改正により平成23年5月20日から平成24年3月31日まで、定期の予防接種の対象者に高校2年生相当の年齢のものが追加された
	変更	23.5.20	定期予防接種	東日本大震災の発生によりやむを得ないと認められる場合には、定期の予防接種の対象年齢を過ぎてしまった者について、平成23年8月31日までの定期の予防接種の対象者とした
	変更	23.9.1	子どもの医療費助成事業	所得制限を撤廃した。
	廃止	24.3.31	不妊治療費助成事業	平成24年度から新潟県の助成制度が拡充され、所得額730万円以上の夫婦に対しても新潟県の助成が開始されるため、市単独の助成制度を廃止
	廃止	24.3.31	高齢者健脚度調査事業	事業内容が終了したため廃止
24	変更	24.4.1	乳がん検診	マンモグラフィ単独方式を追加した。
	変更	24.9.1	急性灰白髄炎（ポリオ）予防接種	経口生ポリオワクチンを2回経口接種（集団実施）から、不活化ポリオワクチンを4回皮下注射（個別実施）に変更
	変更	24.9.1	子どもの医療費助成事業	入院及び通院助成対象者を中学校卒業まで拡大した。（ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子どもを3人以上養育している世帯のみ）
	新規	24.11.1	四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）予防接種	従来の三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）ワクチンに不活化ポリオワクチンが混合された四種混合ワクチンが導入され、予防接種生後3か月～7歳6か月未満を対象に実施。急性灰白髄炎ワクチン・三種混合ワクチンを全く接種していない場合、原則四種混合ワクチン接種となった

新規・変更・廃止の事業（８）

年度	区分	年月日	事業名	説明
24	新規	25. 1. 30	定期予防接種	長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等の特別の事情により定期の予防接種の機会を逃したと認められる者について、当該特別の事情がなくなった日から起算して2年を経過する日までの間、定期予防接種対象者とする
	廃止	25. 3. 31	麻しん・風しん混合予防接種3期・4期	平成20年4月1日からの5年間の時限措置で行っていたため終了
	廃止	25. 3. 31	子宮頸がん等ワクチン接種	法改正により定期接種に移行
25	変更	25. 4. 1	第2次ながおかヘルププラン21	第1次計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	25. 4. 1	第2次歯科保健計画	第1次計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	25. 4. 1	第2期長岡市国民健康保険特定健康診査等実施計画	第1期計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	25. 4. 1	子宮頸がんワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	ヒブ感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	小児肺炎球菌感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	生活習慣病予防指導事業（生活改善プログラム）	生活習慣病予防対策として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医から指導会を勧めてもらい、指導を行う
	新規	25. 4. 1	未熟児養育医療給付事業	県から市町村へ権限移譲された。
	変更	25. 4. 1	B C G	対象者を「生後1歳に至るまでの間にある者」に拡大し、標準的な接種期間が生後5か月に達した時から生後8か月に達するまでの期間となった
	変更	25. 4. 1	乳がん検診	マンモグラフィー及び視触診の併用方式を廃止 マンモグラフィー単独方式の実施に変更
	新規	25. 4. 1	大腸がん検診	節目年齢の該当者に、大腸がん検診の無料クーポン券を配布
	変更	25. 6. 14	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨差し控えとなる
	新規	25. 7. 1	風しん予防接種費用助成事業	先天性風しん症候群発生防止のための緊急対策として、妊娠を予定又は希望する女性、妊婦の夫等を対象に予防接種費用の一部助成を実施
	変更	25. 9. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学3年生まで拡大した。
	廃止	26. 3. 31	骨粗しょう症予防検診	事業内容を骨粗しょう症予防の健康教育に変更のため廃止
26	新規	26. 4. 1	骨粗しょう症予防事業	30～70歳女性を対象とした骨美人教室（A方式）及び、一般市民を対象としたイベント的に実施するB方式で、簡易骨密度測定、栄養・運動の指導を実施
	新規	26. 4. 1	定期予防接種費用助成事業	県外で行った定期予防接種（A類）の費用を助成
	変更	26. 4. 1	子宮がん検診	子宮体がん検診を廃止 子宮頸がん検診のみの実施に変更
	変更	26. 4. 1	女性特有がん検診推進事業	無料クーポン券対象者を、子宮頸がん検診20歳、乳がん検診40歳に縮小（H28. 4. 1より事業名が「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」に変更）
	変更	26. 4. 1	第3次長岡市食育推進計画	長岡市食育推進計画（第1次計画）の成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	26. 5. 12	胃がんリスク検診	「ピロリ菌抗体検査」と「ペプシノゲン検査」を実施 対象：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳
	新規	26. 10. 1	水痘ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	26. 10. 1	高齢者肺炎球菌感染症予防接種	① 65歳の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級） ※ワクチン代相当分の自己負担あり（経過措置） 令和6年3月31日までの間、①の対象者は、接種年度に65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳となる者（令和元年度は100歳以上も対象）
27	新規	27. 6. 1	後期高齢者歯科健診事業	市が指定する歯科医院で、歯科検診及び口腔機能検査を実施。 対象：75, 80歳
	新規	27. 6. 1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる〜むままりら、ままのまカフェ 産後ケア訪問、寄り添い支援訪問

新規・変更・廃止の事業（９）

年度	区分	年月日	事業名	説明
27	新規	27. 6. 30	CKD(慢性腎臓病) 予防対策事業	「腎臓にやさしい料理教室」（栄養士会委託事業）と栄養連携訪問を実施
	変更	27. 10. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学校卒業まで拡大した。
28	新規	28. 10. 1	B型肝炎ワクチン接種	定期予防接種として実施
	変更	28. 10. 1	子どもの医療費助成事業	入院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
29	変更	29. 4. 1	離乳食教室	乳児健康相談の一環として実施
	変更	29. 5. 1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる〜むまナビを追加した。
	変更	29. 10. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
	変更	30. 3. 31	大腸がん検診	無料クーポン券配布終了
30	新規	30. 4. 1	骨髄等移植ドナー支援事業	骨髄バンク事業における骨髄等の移植ドナーの支援を行うことにより、ドナーの負担軽減を図り、ドナー登録希望者の増加及び骨髄の移植推進に寄与するため、通院・入院経費に対して助成を行うもの。
	変更	30. 4. 1	第3期長岡市国民健康保険特定健康診査等実施計画	第2期計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	30. 5. 1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる〜むまみり西、子育て支援センターまナビを追加した。
令和元	変更	31. 4. 1	第3次長岡市食育推進計画	第2次長岡市食育推進計画の成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	31. 4. 1	長岡市自殺対策計画	「生きるための支援」としての自殺対策計画であるという自殺対策基本法、自殺対策大綱に基づき、長岡市の実状に即した長岡市自殺対策計画を策定、開始
	変更	31. 4. 1	胃がんリスク検診	対象年齢を変更 変更前：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳 変更後：20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65歳
	新規	31. 4. 1	風しんの第5期の予防接種	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの予防接種を実施。 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体があることが判明した者を除く。 ※平成31年2月1日予防接種法施行令等の一部改正により追加
	変更	31. 4. 1	重点健康相談	健康づくり推進事業に統合
2	変更	2. 4. 1	歯周病検診	対象年齢を変更 変更前：40, 50, 60, 70歳 変更後：30, 40, 50, 60, 70歳
	変更	2. 4. 1	特定健康診査	40歳から64歳までの市国保加入者の自己負担金についてワンコイン化を実施（1,300円から500円へ引き下げ）
	新規	2. 4. 1	健診結果の受領事業（人間ドック・事業者健診）	国民健康保険加入者で、市の特定健診を受診せず人間ドックや職場の健診を受けた方から、健診結果を任意提出いただき、必要に応じ保健事業に繋げる。また、特定健診受診者とみなす事業。
	新規	2. 4. 1	糖尿病性腎症重症化予防プログラム	新規人工透析患者の減少を目指し、糖尿病重症化リスクの高い者に対し受診勧奨及び保健指導を実施するプログラムを長岡市医師会、長岡地域糖尿病対策推進会議、長岡市の三者で策定。
	変更	2. 4. 1	離乳食相談	離乳食教室を「栄養相談〜はじめての離乳食〜」に変更
	変更	2. 4. 1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる〜む「まみり」 「まみり西」に午後8時まで利用できるイブニング枠を追加
	変更	2. 5. 1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後ケア事業（宿泊型）を追加
	変更	2. 5. 7	成人の集団健（検）診	新型コロナウイルス感染症対策として、全健（検）診を完全予約制へ変更 ※当時の国方針に従い、緊急事態宣言下における健（検）診（5月分、及び6月分の一部）を中止
	変更	2. 6. 1	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を追加
	新規	2. 10. 1	ロタウイルスワクチン接種	定期予防接種として実施

新規・変更・廃止の事業（１０）

年度	区分	年月日	事業名	説明
3	新規	3. 4. 12	新型コロナウイルスワクチン接種	特例臨時接種として実施 高齢者施設接種4/12～ 集団接種5/22～ 個別接種6/1～
	新規	3. 10. 20	PHR(Personal Health Record) サービス	マイナンバー制度を活用し、マイナポータルを通じた本人自らによる特定健診結果の閲覧や市町村間での情報連携を開始
	新規	3. 11. 1	健康づくりのための情報提供事業	特定健診未受診者について、特定健診に相当する診療情報（検査結果）を医療機関から提供を受けることで、特定健診受診者とみなす事業（県事業）
	変更	3. 11. 26	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨の差し控えを終了
	変更	4. 3. 31	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を終了
4	新規	4. 4. 1	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	これまで健康課、長寿はつらつ課でそれぞれ実施していた保健事業と介護予防事業等を一体的に実施するために、長寿はつらつ課の介護予防係が健康課に統合し、多世代健康づくり推進室が始動した。
			一般介護予防事業	
	新規	4. 4. 1	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種	積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方を、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種可能とした。
	新規	4. 4. 1	がん患者医療用補整具購入費補助金交付事業	がん患者の治療と社会参加等の両立を支援し、がんとの共生社会の実現を図るため、がん治療による外見の変化を補完する補助具を購入するがん患者に対し、補助金を交付する事業
	変更	4. 4. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成、入院助成の対象者を高校卒業まで拡大した。
	変更	4. 6. 19	PHR(Personal Health Record) サービス	以下の検診項目を追加 ・胃がん検診（一次・精密） ・大腸がん検診（一次・精密） ・子宮頸がん検診（一次・精密） ・乳がん検診（一次・精密） ・肺がん検診（一次・精密） ・肝炎ウイルス検診（一次・精密） ・歯周疾患検診（一次・精密）
5	新規	5. 3. 1	出産・子育て応援事業給付金事業	妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない「伴走型相談支援」を拡充するとともに、出産・育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に行うもの
	変更	5. 4. 1	骨髄等移植ドナー支援事業	助成金交付対象を骨髄ドナー登録者とドナー登録者を雇用している事業所に拡充。
	新規	5. 4. 1	低所得妊婦の初回産科受診費用の一部助成	市民税非課税世帯または同等の所得水準である妊婦が、妊娠届を出す前の初回産科受診料の一部を助成するもの
	変更	5. 4. 1	妊婦一般健康診査	14回分の受診票交付に加え15回以上受診した場合の費用を一部助成するもの
	新規	5. 4. 1	産婦健康診査	産婦健康診査（産後1か月前後）の実施
	新規	5. 6. 1	オンライン保健指導	働き盛り世代の利用率向上のため、土日・夜間帯も実施できる利便性の高いオンライン保健指導を導入。特定保健指導対象者、糖尿病性腎症重症化予防プログラム該当者を対象に実施。
	変更	5. 8. 1	3歳児健康診査	弱視等の早期発見のため、視力屈折検査を導入
	新規	5. 8. 31	一般介護予防事業	介護予防事業でeスポーツ（リズムゲーム）とスマートフォン講座を実施。
	新規	5. 9. 1	5歳児発達相談会	就学前に支援が必要な児を適切な支援につなぐことを目的に、年中児を対象に、発達に関する相談会を実施する事業
	変更	5. 10. 1	妊産婦の医療費助成事業	対象要件から所得制限を撤廃した。
	新規	5. 11. 1	AI相談パートナー導入	電話相談に、会話記録のテキスト化や相談に関するガイダンスを自動表示するサービスを導入。
6	廃止	6. 3. 31	新型コロナウイルスワクチン接種	特例臨時接種終了
	新規	6. 4. 1	第3次ながおかヘルシアップラン21	これまでの取組の評価を行い、課題に対応するため策定、開始
	新規	6. 4. 1	第4次長岡市食育推進計画	これまでの取組の評価を行い、課題に対応するため策定、開始
6	新規	6. 4. 1	第2次長岡市自殺対策計画	これまでの自殺対策の取組の評価を行い、「生きることの包括的な支援」としての自殺対策のさらなる充実・強化のために策定したもの

新規・変更・廃止の事業（１１）

年度	区分	年月日	事業名	説明
6	新規	R6. 4. 1	不妊治療費助成事業	不妊治療の経済的な負担を軽減するため、保険診療で受けた不妊治療の費用を一部助成するもの
	新規	R6. 4. 1	五種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ）ワクチン接種	従来の四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）ワクチンにヒブワクチンが混合された五種混合ワクチンが導入され、生後2か月から7歳6か月未満を対象に実施。
	廃止	7. 3. 31	子宮頸がん予防ワクチンキャッチアップ接種	事業終了。 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間に限り、条件付きで延長
	変更	6. 4. 1	高齢者肺炎球菌感染症予防接種	経過措置が終了し、対象者が ① 65歳の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級）となった。
	新規	6. 10. 1	高齢者新型コロナウイルスワクチン接種	① 65歳以上の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級） ※ワクチン代相当分の自己負担あり
	廃止	7. 3. 31	風しん追加的対策	事業終了。 令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間に限り、予防接種のみ延長

12-5 人 口 動 態(概数)

(1) 国・県・市の人口動態比較①

区分 年	出 生						死 亡						自 然 増 加						合計特殊出生率 1母の年令別出生数÷年令別 女子人口1 5才から49才までの合計		
	長岡市		新潟県		全 国		長岡市		新潟県		全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国		長岡市	新潟県	全国
	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)			
25	2,161	7.8	17,066	7.4	1,029,817	8.2	3,356	12.1	28,383	12.2	1,268,438	10.1	△1,195	△4.3	△11,317	△4.9	△238,621	△1.9	1.50	1.44	1.43
26	2,088	7.6	16,480	7.2	1,003,609	8.0	3,319	12.0	28,316	12.3	1,273,025	10.1	△1,231	△4.5	△11,836	△5.1	△269,416	△2.1	1.50	1.43	1.42
27	2,029	7.4	16,340	7.1	1,005,721	8.0	3,306	12.0	28,297	12.3	1,290,510	10.3	△1,277	△4.6	△11,957	△5.2	△284,789	△2.3	1.45	1.44	1.45
28	1,978	7.2	15,737	6.9	977,242	7.8	3,356	12.3	28,822	12.7	1,308,158	10.5	△1,378	△5.0	△13,085	△5.8	△330,916	△2.6	1.47	1.43	1.44
29	1,880	6.9	14,967	6.6	946,146	7.6	3,407	12.5	29,323	13.0	1,340,567	10.8	△1,527	△5.6	△14,356	△6.4	△394,421	△3.2	1.44	1.41	1.43
30	1,856	6.9	14,509	6.5	918,400	7.4	3,528	13.1	30,068	13.5	1,362,470	11.0	△1,672	△6.2	△15,559	△7.0	△444,070	△3.6	1.47	1.41	1.42
元	1,721	6.4	13,640	6.2	865,239	7.0	3,516	13.1	30,572	13.9	1,381,093	11.2	△1,795	△6.7	△16,932	△7.7	△515,854	△4.2	1.42	1.38	1.36
2	1,618	6.1	12,981	5.9	840,835	6.8	3,468	13.1	29,455	13.5	1,372,755	11.1	△1,850	△6.9	△16,474	△7.5	△531,920	△4.3	1.36	1.33	1.33
3	1,580	6.0	12,608	5.8	811,622	6.6	3,584	13.6	30,990	14.3	1,439,755	11.7	△2,004	△7.6	△18,382	△8.5	△628,234	△5.1	1.34	1.32	1.30
4	1,555	5.9	11,732	5.5	770,759	6.3	3,646	13.9	32,313	15.1	1,569,050	12.9	△2,091	△8.0	△20,581	△9.6	△798,291	△6.5	1.37	1.27	1.26
5	1,432	5.5	10,916	5.2	727,288	6.0	3,930	15.2	33,185	15.7	1,576,016	13.0	△2,498	△9.7	△22,269	△10.5	△848,728	△7.0	1.29	1.23	1.20

国・県・市の人口動態比較②

区分 年	乳児死亡(再掲)						新生児死亡(再掲)						死 産					
	長 岡 市		新 潟 県		全 国		長 岡 市		新潟県		全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国	
	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)
25	5	2.3	37	2.2	2,185	2.1	3	1.4	17	1.0	1,026	1.0	46	20.8	405	23.2	24,102	22.9
26	3	1.4	33	2.0	2,080	2.1	1	0.5	13	0.8	952	0.9	39	18.3	391	23.2	23,526	22.9
27	4	2.0	33	2.0	1,916	1.9	2	1.0	17	1.0	902	0.9	53	25.5	349	20.9	22,621	22.0
28	5	2.5	20	1.3	1,929	2.0	4	2.0	9	0.6	875	0.9	40	19.8	320	19.9	20,941	21.0
29	1	0.5	24	1.6	1,762	1.9	0	0	12	0.8	833	0.9	44	22.9	291	19.1	20,364	21.1
30	8	4.3	27	1.9	1,748	1.9	5	2.7	17	1.2	801	0.9	39	20.6	296	20.0	19,614	20.9
元	5	2.9	26	1.9	1,654	1.9	0	0	14	1.0	755	0.9	49	27.7	279	20.0	19,454	22.0
2	2	1.2	20	1.5	1,512	1.8	1	0.6	11	0.8	704	0.8	26	15.8	239	18.1	17,278	20.1
3	2	1.3	21	1.7	1,399	1.7	1	0.6	12	1.0	658	0.8	41	25.3	262	20.4	16,277	19.7
4	8	5.1	24	2	1,356	1.8	3	1.9	13	1.1	609	0.8	35	22.0	234	19.6	15,179	19.3
5	4	2.8	20	1.8	1,326	1.8	2	1.4	7	0.6	600	0.8	29	19.8	249	22.3	15,534	20.9

国・県・市の人口動態比較③

区分 年	周 産 期 死 亡						婚 姻						離 婚					
	長 岡 市		新 潟 県		全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国	
	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)
25	10	4.6	66	3.9	3,862	3.7	1,212	4.4	9,965	4.3	660,622	5.3	398	1.43	3,276	1.41	231,385	1.84
26	8	3.8	78	4.7	3,751	3.7	1,334	4.8	9,955	4.3	643,783	5.1	364	1.32	3,175	1.38	222,115	1.77
27	12	5.9	61	3.7	3,729	3.7	1,209	4.4	9,437	4.1	635,225	5.1	376	1.37	3,193	1.39	226,238	1.81
28	5	2.5	59	3.7	3,518	3.6	1,155	4.2	9,312	4.1	620,707	5.0	334	1.22	2,987	1.31	216,856	1.73
29	5	2.7	51	3.4	3,309	3.5	1,126	4.1	8,916	4.0	606,952	4.9	310	1.22	2,902	1.29	212,296	1.70
30	7	3.8	50	3.4	2,999	3.3	1,143	4.2	8,612	3.9	586,481	4.7	347	1.29	2,814	1.26	208,333	1.68
元	4	2.3	40	2.9	2,955	3.4	1,105	4.1	8,742	4.0	599,007	4.8	316	1.18	2,823	1.28	208,496	1.69
2	3	1.9	41	3.2	2,664	3.2	927	3.5	7,570	3.5	525,507	4.3	311	1.17	2,637	1.21	193,253	1.57
3	8	5.0	59	4.7	2,741	3.4	937	3.5	7,088	3.3	501,138	4.1	292	1.10	2,617	1.21	184,384	1.50
4	7	4.5	50	4.2	2,527	3.3	881	3.4	6,823	3.2	504,930	4.1	306	1.17	2,415	1.13	179,099	1.47
5	7	4.9	38	3.5	2,404	3.3	785	3.0	6,262	3.0	474,741	3.9	277	1.07	2,511	1.19	183,814	1.52

〈資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報〉

(2) 出生児の月別・性別推移

(単位:人)

年 月	3			4			5		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
1	119	64	55	127	73	54	114	56	58
2	108	62	46	109	58	51	112	55	57
3	126	57	69	141	70	71	134	71	63
4	133	69	64	135	69	66	113	57	56
5	132	64	68	107	49	58	114	65	49
6	133	73	60	125	66	59	120	70	50
7	139	86	53	143	72	71	128	65	63
8	150	66	84	147	79	68	106	53	53
9	133	69	64	141	66	75	119	62	57
10	133	62	71	156	79	77	130	73	57
11	143	71	72	111	53	58	126	66	60
12	131	69	62	113	61	52	116	65	51
計	1,580	812	768	1,555	795	760	1,432	758	674

(3) 死亡者の月別・性別推移

(単位:人)

年 月	3			4			5		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
1	337	156	181	353	184	169	400	192	208
2	274	118	156	305	145	160	321	170	151
3	289	141	148	296	155	141	316	145	171
4	318	159	159	246	117	129	291	134	157
5	295	139	156	279	149	130	331	163	168
6	288	126	162	249	125	124	281	140	141
7	236	110	126	295	153	142	306	158	148
8	316	153	163	271	130	141	320	166	154
9	280	135	145	301	150	151	290	150	140
10	301	153	148	315	169	146	348	162	186
11	308	141	167	325	156	169	342	187	155
12	342	174	168	411	189	222	384	193	191
計	3584	1,705	1,879	3,646	1,822	1,824	3,930	1,960	1,970

<資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報>

(4) 国・県・市の死亡原因別順位比較

(死亡率は人口10万対)

		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率			死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
昭和50	1位	脳血管疾患	156.7	脳血管疾患	222.2	脳血管疾患	(310) 180.8	令和元	1位	悪性新生物	304.2	悪性新生物	360.7	悪性新生物	(918) 343.3
	2位	悪性新生物	122.6	悪性新生物	154.7	悪性新生物	(238) 138.8		2位	心疾患	167.9	心疾患	189.1	心疾患	(475) 177.6
	3位	心疾患	89.2	心疾患	83.3	心疾患	(117) 68.2		3位	老 衰	98.5	老 衰	155.0	老 衰	(421) 157.4
	4位	肺炎及び気管支炎	33.7	肺炎及び気管支炎	42.8	肺炎及び気管支炎	(46) 26.8		4位	脳血管疾患	86.1	脳血管疾患	130.6	脳血管疾患	(389) 145.5
	5位	不慮の事故	30.3	老 衰	38.3	老 衰	(40) 23.3		5位	肺炎	77.2	肺炎	78.9	肺炎	(147) 55.0
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率			死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
昭和60	1位	悪性新生物	156.0	悪性新生物	194.9	悪性新生物	(296) 160.7	令和2	1位	悪性新生物	306.6	悪性新生物	356.0	悪性新生物	(901) 340.3
	2位	心疾患	117.3	脳血管疾患	154.1	脳血管疾患	(237) 128.7		2位	心疾患	166.6	心疾患	182.2	心疾患	(501) 189.2
	3位	脳血管疾患	112.2	心疾患	117.9	心疾患	(165) 85.0		3位	老 衰	107.3	老 衰	158.7	老 衰	(432) 163.1
	4位	肺炎及び気管支炎	42.7	肺炎及び気管支炎	51.5	肺炎及び気管支炎	(72) 37.1		4位	脳血管疾患	83.5	脳血管疾患	124.1	脳血管疾患	(348) 131.4
	5位	不慮の事故及び有害作用	24.4	不慮の事故及び有害作用	31.6	精神病の記載のない老衰	(58) 29.9		5位	肺炎	63.6	肺炎	59.5	アルツハイマー病	(134) 50.6
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率			死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
平成10	1位	悪性新生物	226.7	悪性新生物	261.9	悪性新生物	(468) 241.8	令和3	1位	悪性新生物	310.7	悪性新生物	364.0	悪性新生物	(911) 344.7
	2位	心疾患	114.3	脳血管疾患	149.2	脳血管疾患	(250) 129.2		2位	心疾患	174.9	心疾患	194.3	老 衰	(506) 191.4
	3位	脳血管疾患	110.0	心疾患	120.3	心疾患	(175) 90.4		3位	老 衰	123.8	老 衰	179.7	心疾患	(498) 188.4
	4位	肺炎	63.8	肺炎	65.9	肺炎	(112) 57.9		4位	脳血管疾患	85.2	脳血管疾患	126.1	脳血管疾患	(318) 120.3
	5位	不慮の事故	31.1	不慮の事故	41.8	不慮の事故	(58) 30.0		5位	肺炎	59.6	肺炎	58.4	アルツハイマー病	(131) 49.6
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率			死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
平成20	1位	悪性新生物	272.3	悪性新生物	311.8	悪性新生物	(877) 312.8	令和4	1位	悪性新生物＜腫瘍＞	316.1	悪性新生物＜腫瘍＞	368.3	悪性新生物＜腫瘍＞	(913) 348.6
	2位	心疾患	144.4	心疾患	163.8	心疾患	(435) 155.2		2位	心疾患（高血圧性を除く）	190.8	心疾患（高血圧性を除く）	204.2	心疾患（高血圧性を除く）	(514) 196.3
	3位	脳血管疾患	100.9	脳血管疾患	148.7	脳血管疾患	(375) 133.8		3位	老衰	147.1	老衰	191.9	老衰	(490) 187.1
	4位	肺炎	91.6	肺炎	91.6	肺炎	(244) 87.0		4位	脳血管疾患	88.1	脳血管疾患	129.0	脳血管疾患	(346) 132.1
	5位	不慮の事故	30.3	不慮の事故	38.9	不慮の事故	(110) 39.2		5位	肺炎	60.6	肺炎	55.5	アルツハイマー病	(129) 49.3
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率			死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
平成30	1位	悪性新生物	300.7	悪性新生物	351.5	悪性新生物	(917) 340.2	令和5	1位	悪性新生物＜腫瘍＞	315.6	悪性新生物＜腫瘍＞	372.0	悪性新生物＜腫瘍＞	(959) 370.6
	2位	心疾患	167.6	心疾患	193.2	心疾患	(510) 189.2		2位	心疾患（高血圧性を除く）	190.7	老衰	210.5	心疾患（高血圧性を除く）	(574) 221.8
	3位	老 衰	88.2	老 衰	142.2	老 衰	(369) 136.9		3位	老衰	156.7	心疾患（高血圧性を除く）	208.5	老衰	(494) 190.9
	4位	脳血管疾患	87.1	脳血管疾患	131.8	脳血管疾患	(367) 136.2		4位	脳血管疾患	86.3	脳血管疾患	129.3	脳血管疾患	(349) 134.9
	5位	肺炎	76.2	肺炎	72.9	肺炎	(148) 54.9		5位	肺炎	62.5	アルツハイマー病	54.0	アルツハイマー病	(161) 62.2

＜資料：新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報＞

(5) 性・年齢階級別死因（選択死因分類）

長岡市合計（令和5年）

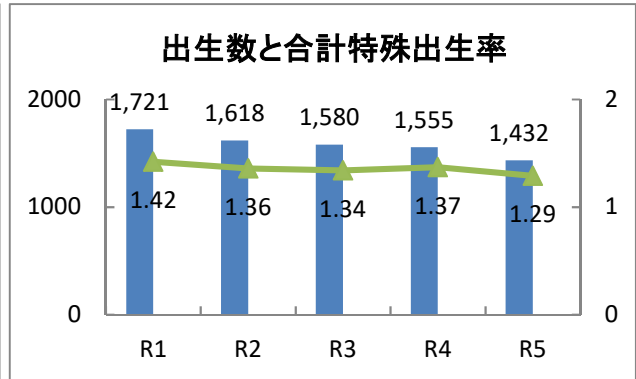
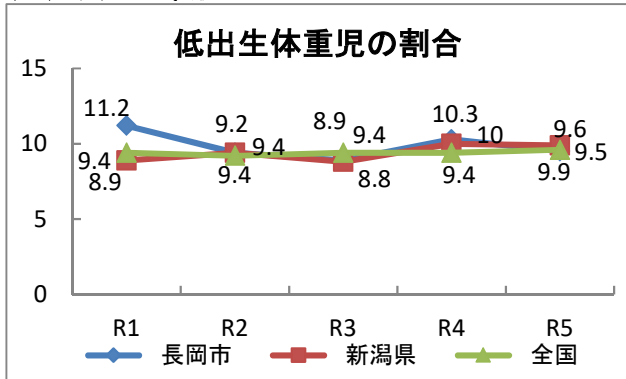
年齢階級 死因	符号	男女別	総数	4	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
結核	01	男女	30															1		1			1	
悪性新生物		男女	550	1	0	0	0	0	0	0	1	3	2	8	11	27	64	90	103	88	91	45	11	5
		男女	409	0	0	0	0	1	1	1	0	2	5	11	15	16	24	51	48	63	90	51	29	1
食道	03	男女	29											1	1	1	4	6	6	5	5			
		男女	6											1	1	1	1	1	2	1	1	1		
胃	04	男女	75									1	2			1	4	6	16	14	11	11	1	
		男女	46									1				1	6	6	12	10	10	5		
結腸	05	男女	33								1						4	8	3	3	8	1	3	2
		男女	57									1		2		1	1	7	8	6	16	10	5	
直腸S状結腸 移行部及び直腸	06	男女	31											1	4	5	3	5	2	2	5	1	3	
		男女	17											1	1	2	2	1	4	1	2	3	1	
肝及び 肝内胆管	07	男女	16											1		1	1	3	6	2	1	1		
		男女	9											1	1	1	1	1		3	2			
胆のう及び その他の胆道	08	男女	25													1	3	5	5	3	5	1	2	
		男女	21													2	1	1	4	5	3	3	3	
膵	09	男女	47											1	1	4	6	8	11	5	8	2	1	
		男女	55											1	3	1	2	7	8	10	15	5	3	
気管、気管 及び肺	10	男女	136											3	3	5	17	21	28	21	24	12	1	1
		男女	42													2	3	8	9	3	5	7	4	1
乳房	11	男女	0																					
		男女	37						1	1			2	3	4	4	5	5	2	7	2		1	
子宮	12	男女	0																					
		男女	21										2	1	2	1	2	4	2	2	5			
白血病	13	男女	22														2	7	4	6	1	2		
		男女	7														1	2	2	2	2			
前立腺	02	男女	29											1			3	3	6	5	5			1
		男女	0																					
その他	02	男女	107	1							3				1	6	15	15	16	22	18	9		1
		男女	91					1					1	3	1	2	7	11	9	13	27	10	6	
糖尿病	14	男女	13												1			2	4	2	1	1		
		男女	23										1				5	3	2	2	5	5		
高血圧性疾患	15	男女	23										3			1	2	2	2	4	4	2	3	
		男女	24														1	1	1	3	4	6	7	2
心疾患 (高血圧性を除く)		男女	264	0	0	0	0	0	0	0	1	4	2	8	11	11	12	28	23	38	58	44	22	2
		男女	310	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5	7	11	19	30	69	93	60	13
急性心筋梗塞	17	男女	85								1	1	1	7	10	4	17	7	10	12	8	1		
		男女	59											1		2	5	5	9	9	15	5	7	1
その他の 虚血性心疾患	18	男女	18											1	1		2	2	2	3	4	2	1	
		男女	13													1	1	1	2	2	3	2	1	
不整脈及び 伝動障害	19	男女	49								1			1	1	1	4	3	9	11	10	8		
		男女	68											1	1	1	1	1	4	8	15	23	14	2
心不全	20	男女	86								1			1	2		1	3	2	9	26	23	17	1
		男女	133													2	1	3	4	9	25	51	31	7
その他	16	男女	26								1	1					1	3	3	4	6	5	2	
		男女	37												1		1	1	1	2	12	11	6	2
脳血管疾患		男女	156	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	2	8	9	18	18	26	36	23	9	1
		男女	193	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	4	6	8	21	46	58	37	7
くも膜下出血	22	男女	7											1	1		1	1	1	2	6	5	3	
		男女	21											2			1	1	1	2				
脳内出血	23	男女	58										1	4	1	6	3	10	6	5	13	7	2	
		男女	50		1										1	2	3	3	4	8	12	9	7	
脳梗塞	24	男女	90													2	5	8	11	19	23	15	6	1
		男女	121															2	3	11	27	44	27	7
その他	21	男女	1																		1			
		男女	1																					
大動脈瘤 及び解離	25	男女	18								1				3	2	1	3	1	3	1	2	1	
		男女	18														1	3	3	2	4	3	2	
肺炎	26	男女	47											1			6	6	6	5	8	13	6	2
		男女	43													1		3	2	2	5	13	16	1
慢性閉塞性肺疾患	27	男女	42														1	2	4	9	11	12	2	1
		男女	3																2		1			
喘息	28	男女	2													1				1		1		
		男女	2																					
肝疾患	29	男女	14										1		2	1	3	3		3	1			
		男女	9											1			1	1		6				
腎不全	30	男女	35													1	2	1	3	3	8	14	3	
		男女	19														1	1	3	3	5	3	2	1
老衰	31	男女	153															3	9	17	41	54	24	5
		男女	341														1	2	4	15	58	95	111	55
不慮の事故		男女	89	0	0	0	4	0	0	1	1	2	1	3	2	5	5	5	11	9	24	12	4	0
		男女	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	6	8	7	12	6	6	2
交通事故	33	男女	8				2					2				1		1			2	1		
		男女	4											1			1		1					
その他	32	男女	81				2			1	1		1	3	2	4	5	5	11	9	22	11	4	
		男女	46														1	5	7	7	12	6	6	2
自殺	34	男女	46			1	1			1	4	2	5	5	6	6	4	4		1	3	3		
		男女	16						1	1		1			2		2		3		4	2		
その他		男女	507	3								3	4	4	7	14	30	55	66	76	106	96	40	3
		男女	510	1							2	1		3	1	2	13	24	39	55	119	139	80	31
計		男女	1,962	4	0	1	5	0	0	2	7	15	19	35	44	76	135	225	248	286	393	321	127	19
		男女	1,970	1	1	0	0	1	2	2	2	4	6	19	22	29	53	113	142	205	424	476	355	113
総計			3,932	5	1	1	5	1	2	4	9	19	25	54	66	105	188	338	390	491	817	797	482	132

※厚生労働省人口動態調査の調査情報を利用して作成しています。

12-6 長岡の親子（母子保健事業実施結果より）

1. 妊産婦・乳児の健康と生活状況

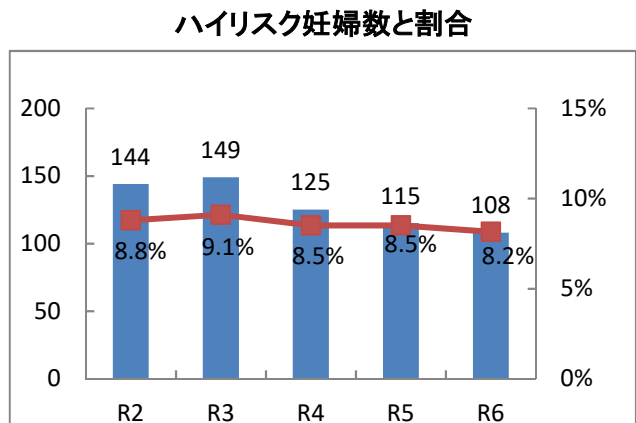
（1）出生の状況



- ・出生数及び合計特殊出生率は前年度より減少している。
- ・低出生体重児（2,500g未満）は、全国、県と同様の割合となっている。
思春期からのやせ過ぎや妊娠期の体重制限等について適切な指導が必要である。

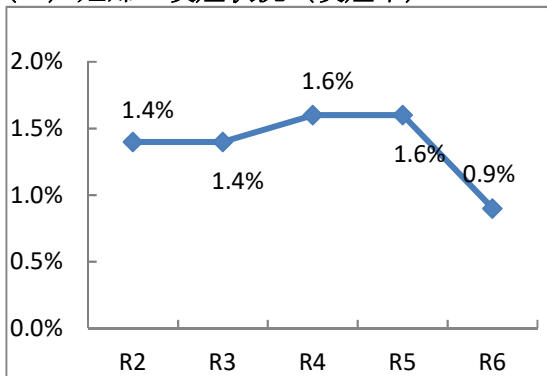
（2）妊娠届出の状況から

要支援理由(延)	R4	R5	R6
母の病気・障害 (精神疾患・身体的疾患・ 高齢妊婦等)	78件(うち精神 疾患62件)	63件(うち精神 疾患42件)	74件(うち精神 疾患70件)
家族関係に問題 (虐待歴、DV等)	32件	32件	24件
妊娠届出が遅いもの	3件	6件	5件
若年妊婦	3件	2件	1件
その他 (多胎、経済的不安等)	9件	12件	4件

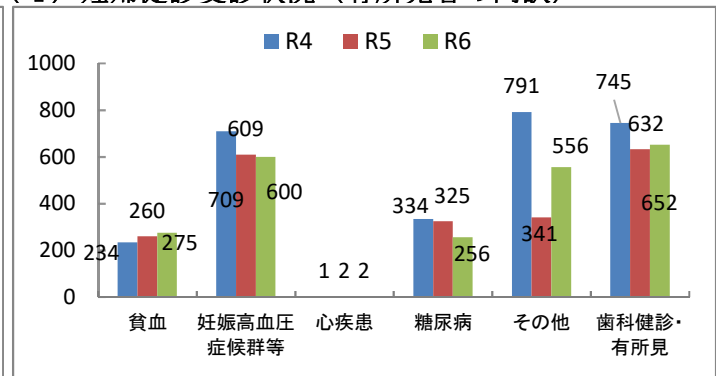


- ・妊娠届出時に保健師・助産師等が面接を実施した際や医療機関からの連絡等から妊娠・出産・子育てに関して支援が必要と判断し、支援プランを作成した者（ハイリスク妊婦）は、（実）108名であり、理由（延）は上表の通り。平成29年度よりハイリスク妊婦とする判断基準を精査し、特に産後も継続支援を要する者について支援プランを作成している。
- ・精神疾患や障害を抱えている妊婦及び家族関係に問題のある妊婦がハイリスク項目の多くを占めている。

（3）妊婦の喫煙状況（喫煙率）

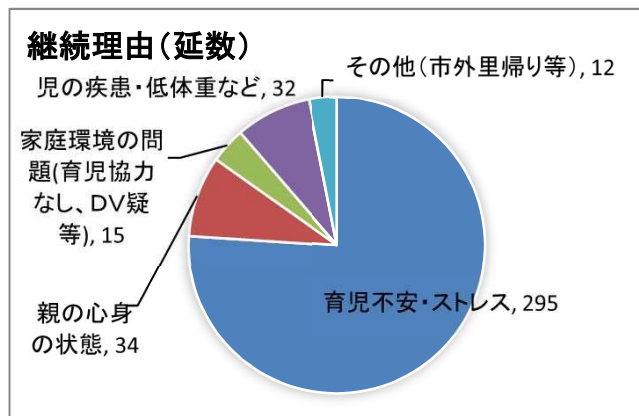
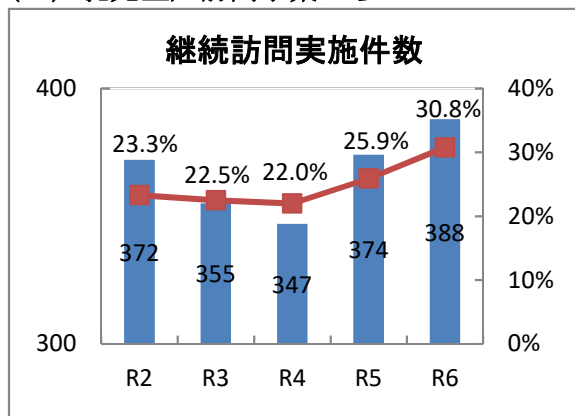


（4）妊婦健診受診状況（有所見者の内訳）



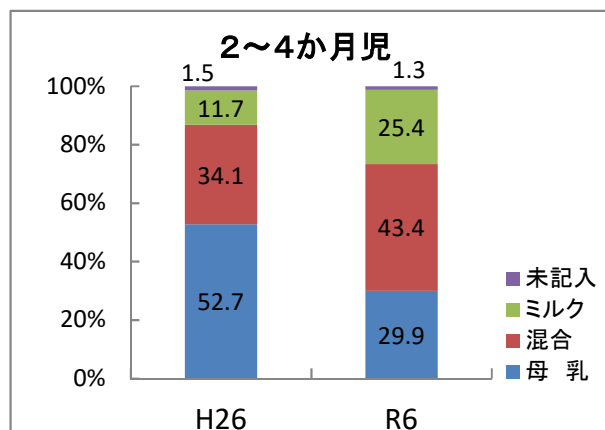
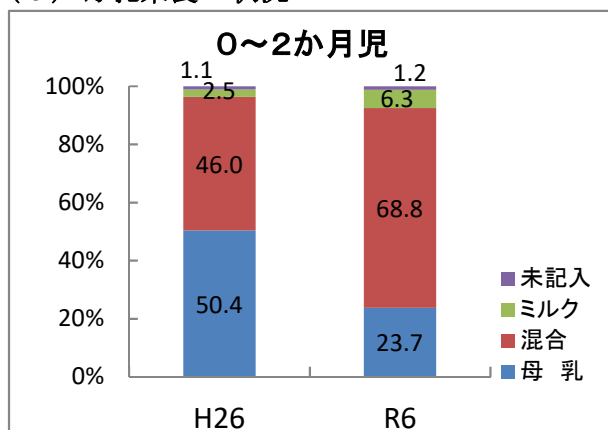
- ・妊婦の喫煙状況は全国平均より少ない状況だが、ヘルシープラン21では妊娠中の喫煙を経年変化では減少している。貧血・糖尿病は、ほぼ横ばいであることを目標にしている。未熟児出生の予防や乳幼児突然死症候群予防についての啓発をすすめていく。
- ・妊婦健診有所見者は、妊娠高血圧症候群等が多いが、ばいで推移している。
- ・妊婦歯科健診は受診者のうちほとんどが有所見である。家族の歯の健康管理の機会となるよう受診勧奨していく。

(5) 乳児全戸訪問事業から



- ・乳児全戸訪問実施対象者1,259人のうち1,258人に実施（実施率99.9%）
- ・新生児訪問で不安があった場合、継続訪問またはままりラを案内し、育児不安等へ対応している。
- ・継続理由は育児不安・ストレスが最も多い。

(6) 母乳栄養の状況



- ・10年前と比較すると母乳育児の割合は、0～2か月児・2～4か月児ともに減少している。

<まとめ>

妊娠期から継続した切れ目ない支援を実施していくため、特に妊娠届出時の面接から要支援者を確実に支援につなげていくことが重要である。ハイリスク妊婦のうち、疾病を抱えて精神状態が不安定となる妊産婦も多く、虐待予防の観点から継続的に支援が必要となる妊産婦が増えている。ハイリスクの要因が複数の者は全体の60%を超えており、問題が複雑になっているため、さまざまな機関と連携して支援にあたることが多い。

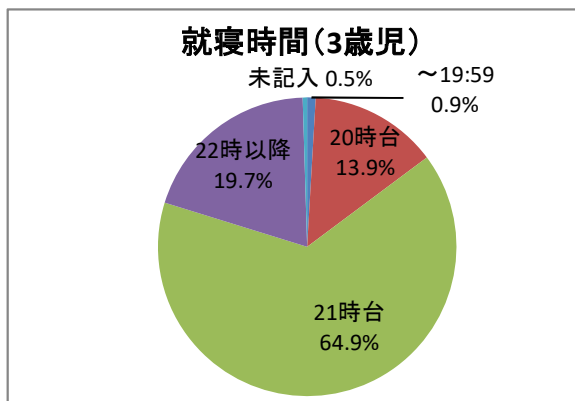
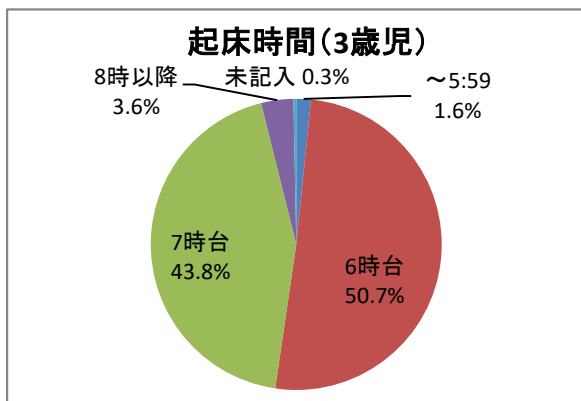
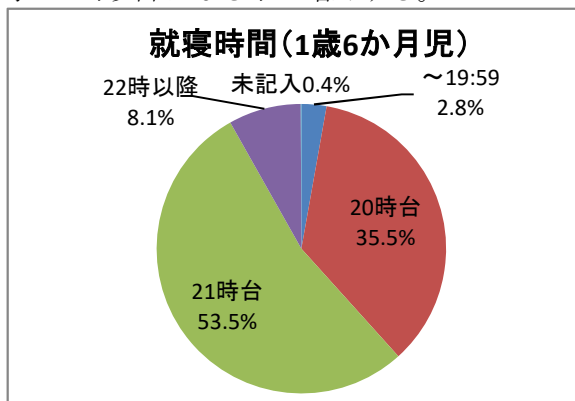
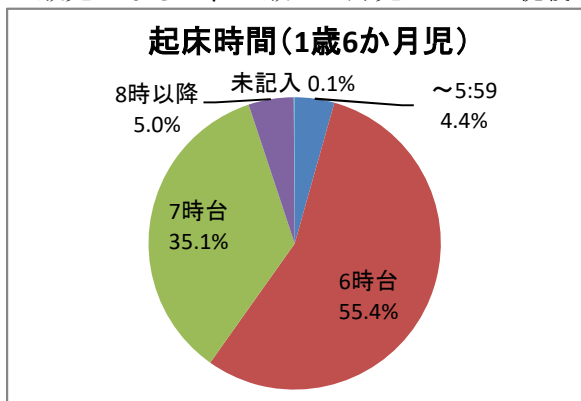
また乳児全戸訪問事業では継続訪問の件数、割合が増加しており、継続理由の多くは育児不安やストレス、育児協力者がいない等の家庭環境の問題となっている。少子化、核家族化により、身近な相談者がいないと感じる母が増えている。全戸訪問事業では、育児相談や子育ての駅、地域の活動等につなげ、育児不安や孤独感の軽減を図る重要な役割を担っているため、100%の実施率をめざしていく。

2. 乳幼児健診からみた子どもの様子

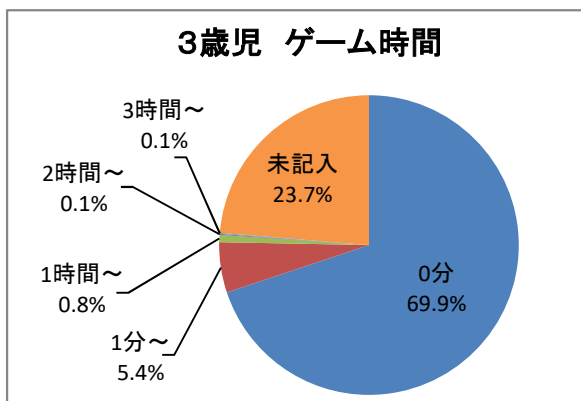
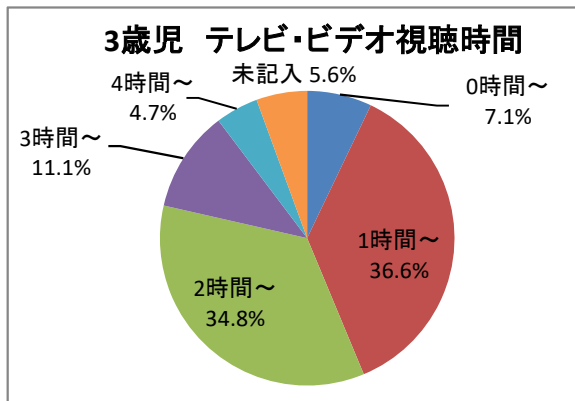
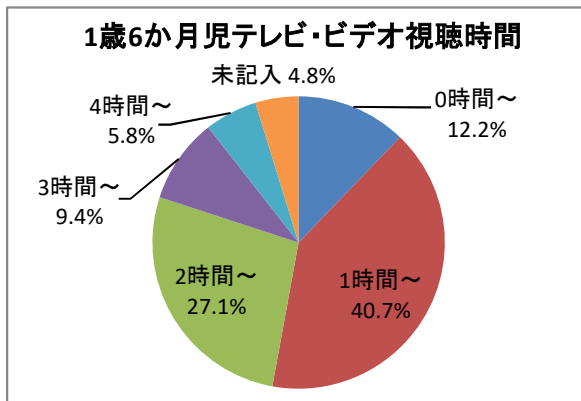
(1) 生活習慣

①起床時間・就寝時間

3歳児になると、1歳6か月児に比べて就寝時間が21時以降になる子が増加する。



②メディアの視聴時間

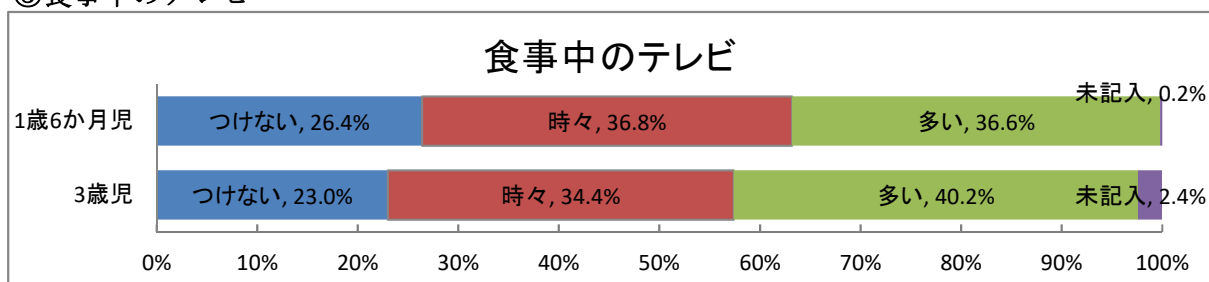


健診結果から、電子メディア接触の早期化・長期化の傾向がみられる。

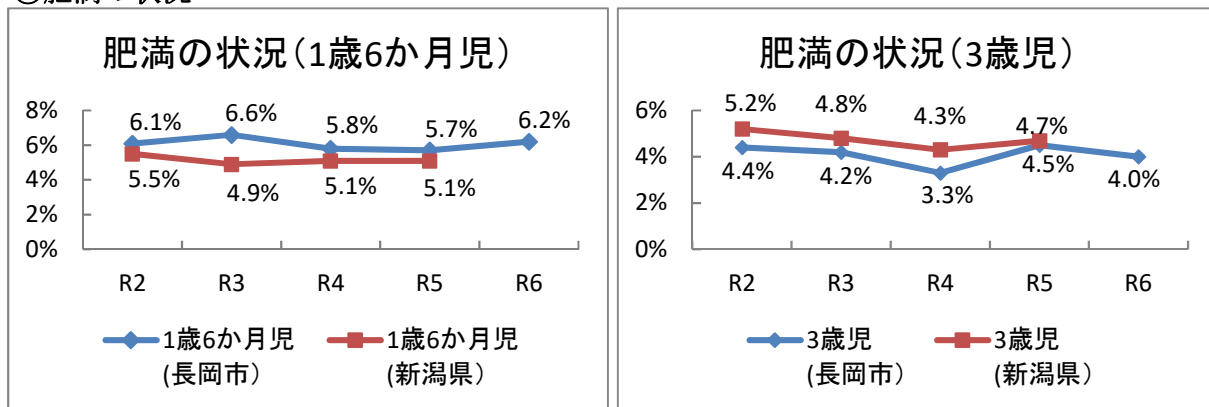
社会環境の変化や親の生育環境などにより子どもとのコミュニケーションが上手にできない親が多いことや、テレビやDVD、スマートフォンを視聴しながら授乳する母親の増加、子ども向けのしつけ用のアプリの普及など様々な要因が考えられる。

乳幼児期は、自己肯定感の土台がはぐくまれ、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、心身共に健やかに育つ基礎をつくる重要な時期である。今後も上手なメディアとの付き合い方、言葉を伸ばす話しかけ方をしていけるよう働きかけていく必要がある。また、健康的な基本的な生活習慣を身につけていけるよう働きかけを継続していく必要がある。

③食事中のテレビ

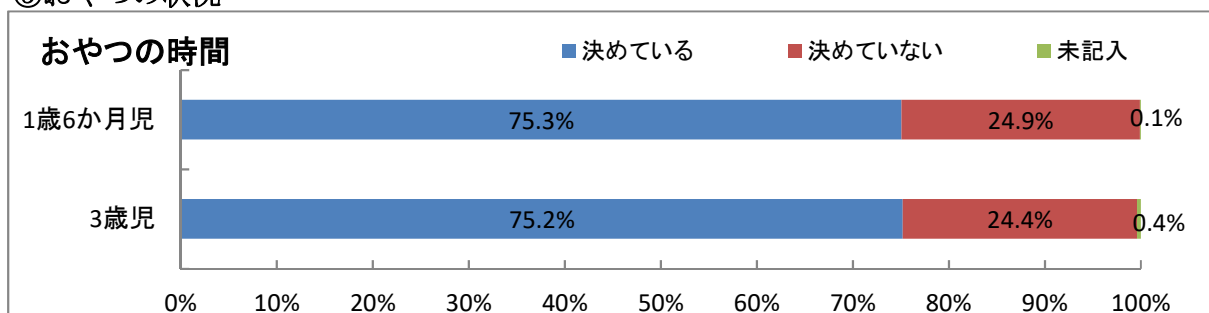


④肥満の状況

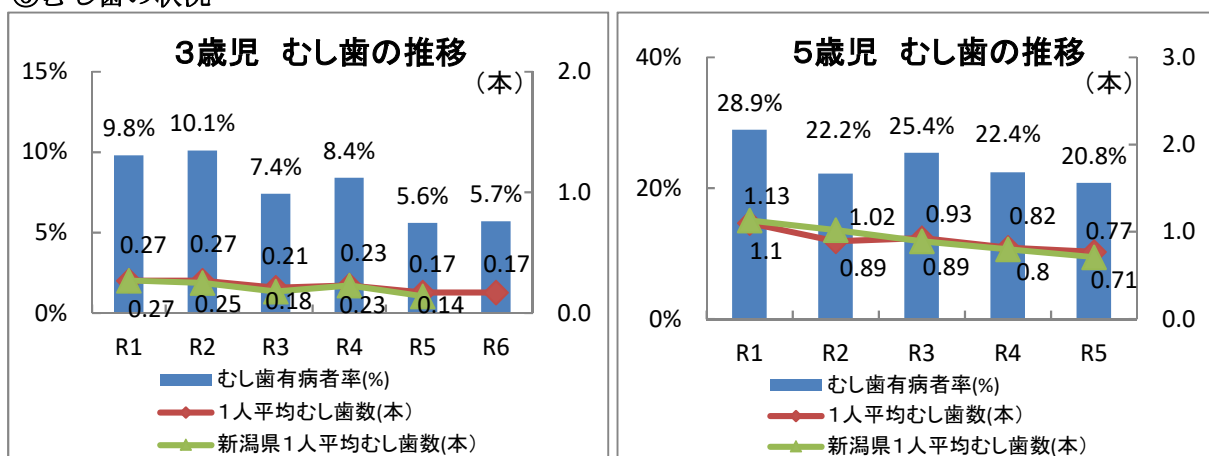


肥満の状況では、1歳6か月児は新潟県の平均値よりも高く推移している。栄養相談では、1回の食事量を決めていない・おかわりが多い・よく噛まないで食べている・おやつの量を決めていないなどが多く、児の肥満の一因と考える。適切な食事量やおやつ・回数・内容について健診等の機会に、必要な情報提供等を行い、肥満予防について伝えていく必要がある。

⑤おやつの状況

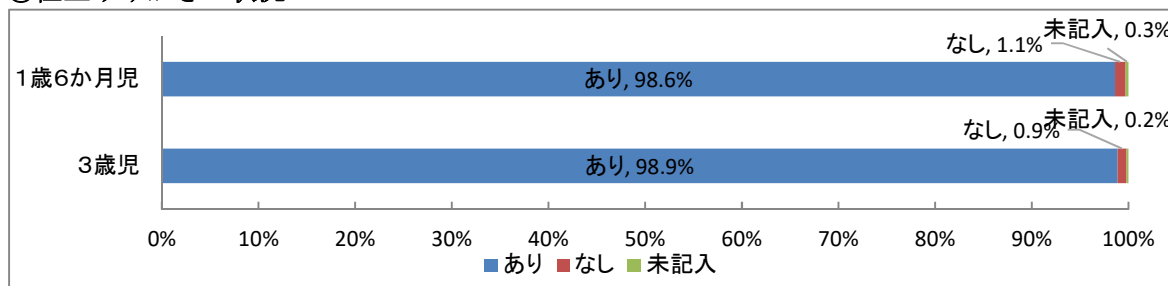


⑥むし歯の状況

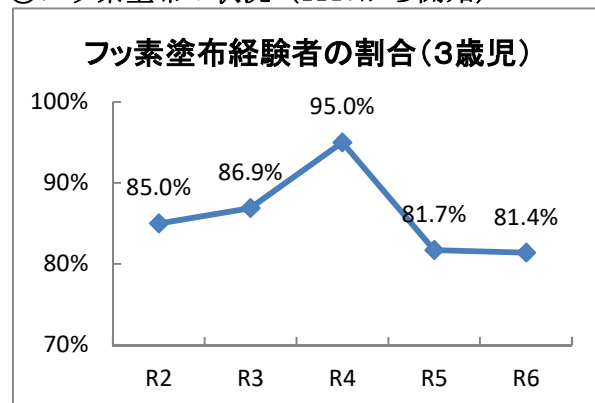


3歳児のむし歯有病者率、1人平均むし歯数はほぼ横ばいで推移しており、新潟県の平均値と並んでいる。5歳児になると1人平均むし歯数は3歳児の約4倍になる。ひとりで歯磨きができるようになって、小学校低学年までは仕上げみがきをするなど親の管理が必要である。

⑦仕上げみがきの状況



⑧フッ素塗布の状況（H17から開始）



「フッ素塗布をしたことのある子どもの割合」はほぼ横ばいである。ヘルシープラン21では「う蝕の予防」を目標に掲げ、むし歯予防の意識啓発として、フッ素塗布の利用を勧めている。

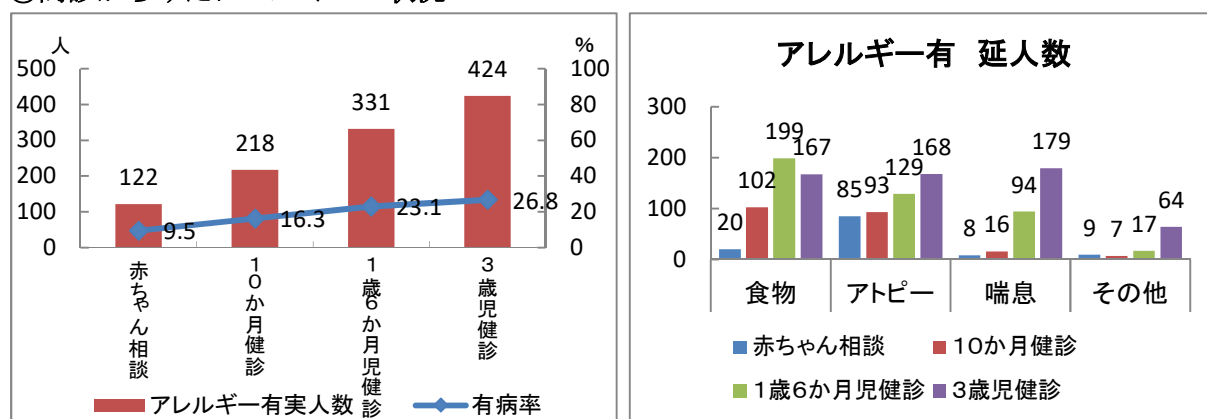
（2）乳幼児健康診査結果にみる健康状態

①診察からみた健康状態

1歳6か月児健診の所見は、言葉や発達の遅れなどの「精神発達障害」、落ち着きがないや多動などの「情緒行動上の問題」、肥満などの「生活習慣上の問題」が多い。3歳児健診の所見では、尿検査があるため「泌尿器疾患」が一番多く、次いでコミュニケーションの問題や発達の遅れなどの「精神発達障害」、「※視覚障害」の順になっている。乳児期は身体面の疾患が多いが、年齢が進むにつれて精神発達や行動面の問題が出てくるため、児の発達に合わせた保護者の支援が必要である。

※3歳児健診R5.4月対象者から屈折検査を追加したため、屈折異常での要精密検査者数が増え、視覚異常が増加した。

②問診からみたアレルギーの状況



※保護者が現症ありとしたもの。医師の診断のないものも含む。

<まとめ>

乳幼児期は、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、乳幼児期は親が意識をして子どもの生活習慣をつくっていく必要がある。

生活習慣を整えることは、子どものこころと体の成長発達や肥満予防、むし歯予防につながっていく。

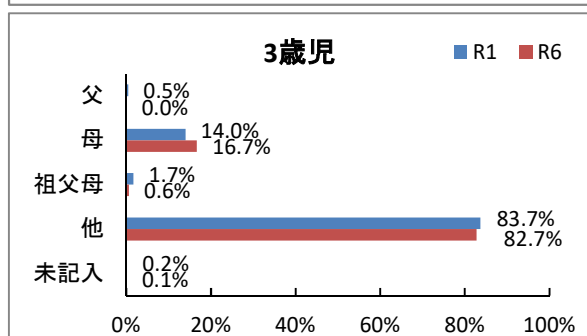
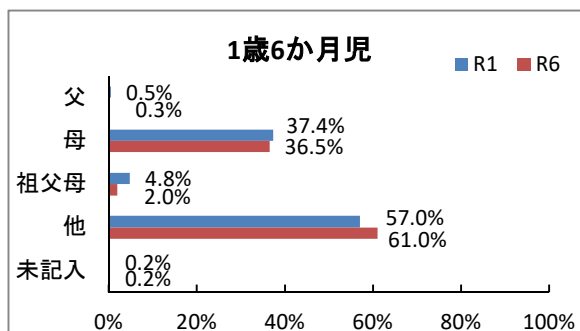
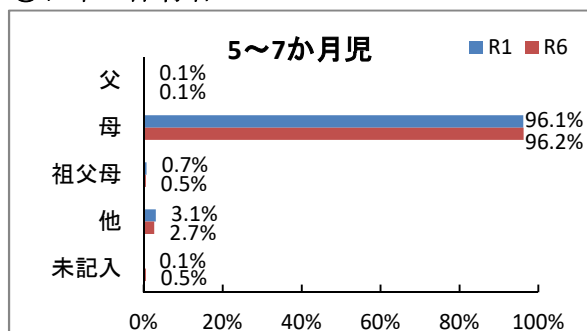
今後も早寝早起きを重点に、生活リズムを整える大切さをPRしていく。

大切さが分かっている、就労時間や親のライフスタイルが多様化しており、実行できていない家庭もあるため、できることから改善していけるよう、個々の家庭環境に応じた個別指導も必要である。

3. 乳幼児健診からみた養育者の状況

乳幼児健診等は異常の早期発見と共に、子育て支援についての様々な相談や情報提供を目的として実施している。

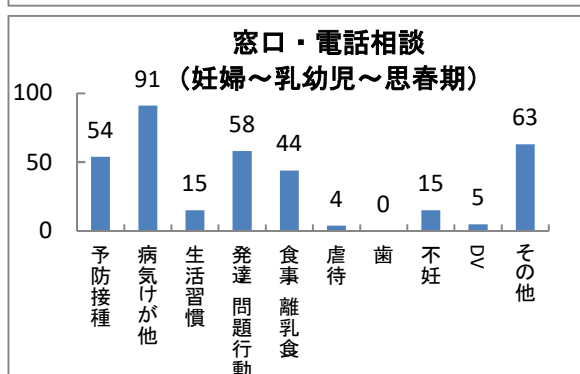
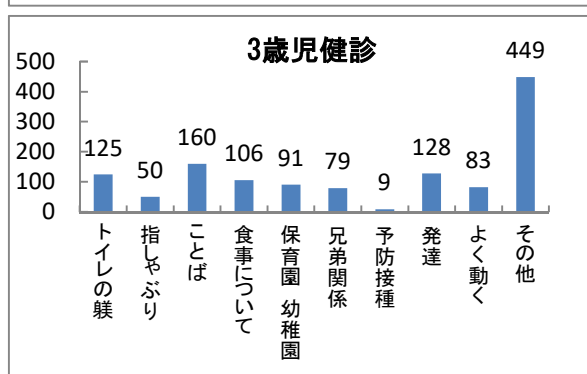
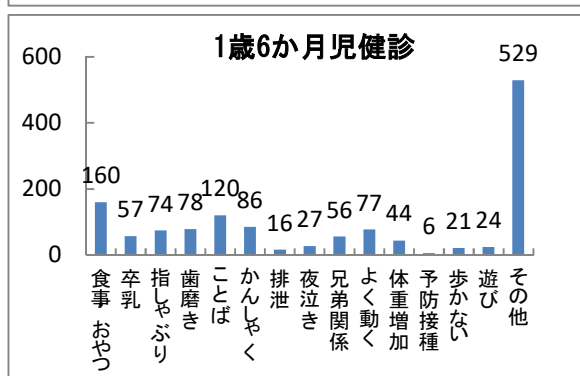
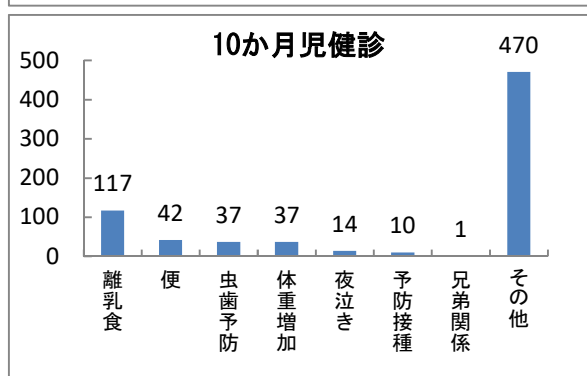
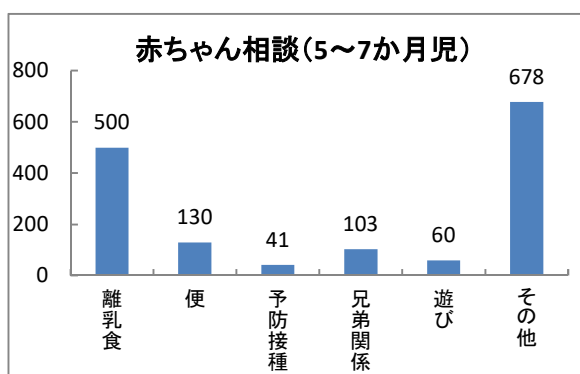
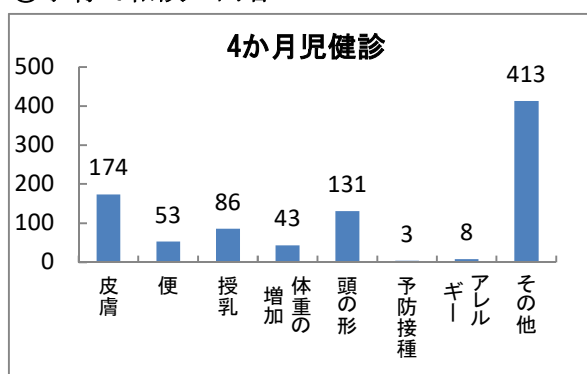
①日中の保育者



1歳6か月を過ぎると母が保育をしている割合が減り、保育園や託児所等に未満児のうちに入園する子が増加していることが分かる。

核家族化や未満児での入園の増加の影響からか、すべての年齢で祖父母の割合が減少している。

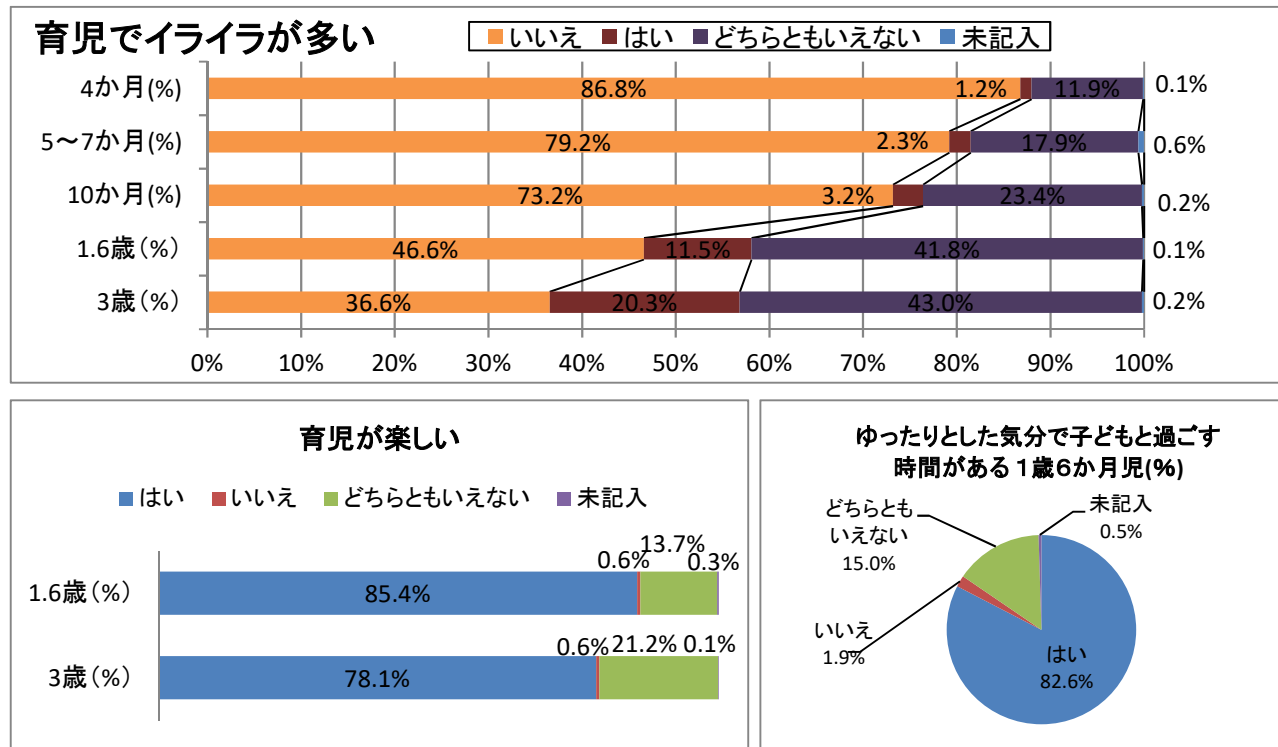
②子育て相談の内容



乳児期は身体についての心配事が多く、子どもの成長に沿って相談内容に変化が見られる。

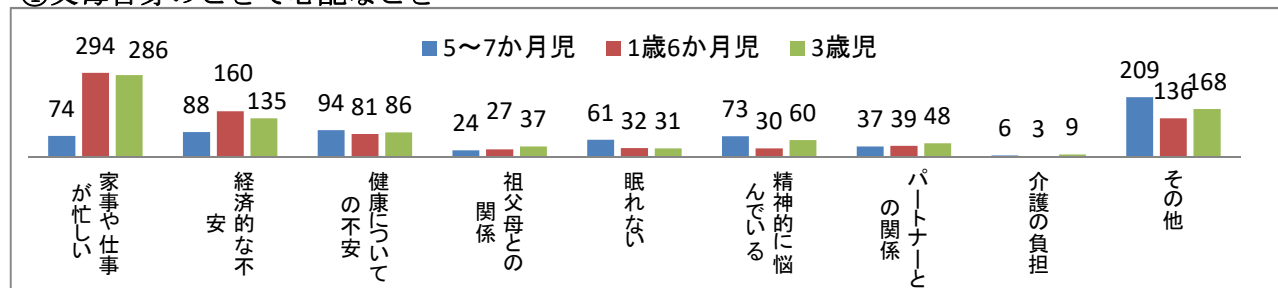
1歳6か月は生活習慣に関する心配ごとが多く、3歳になるとしつけや発達に関する相談が多くなる。子どもが成長するにつれて、親の対応が難しい内容の相談が多くなり、その時々の子どもの成長や親の不安に寄り添った相談対応が必要である。

③子育てのストレス



「育児でイライラする」と答えた保育者の割合が、自我が出て自立する児の年齢とともに増加している。

④父母自身のことでの心配なこと

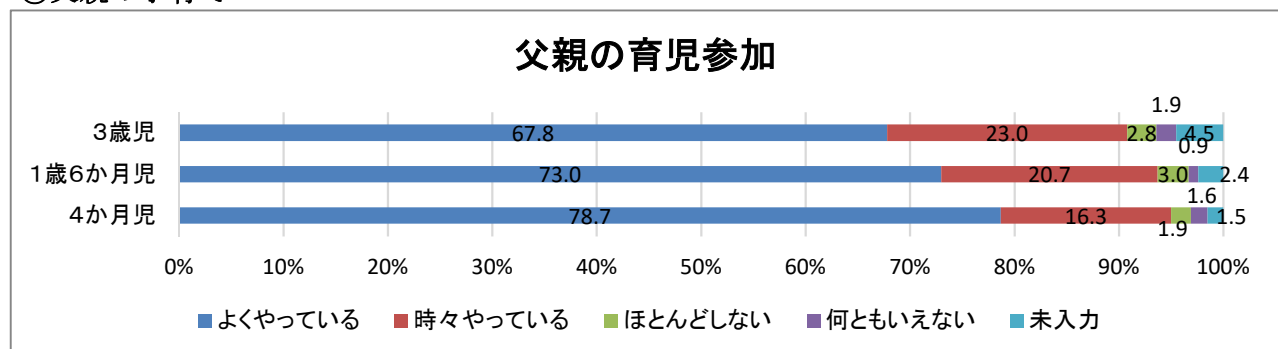


父母自身のことでの心配なことで回答が最も多かったのは「家事や仕事が忙しい」であった。

近年同様の傾向である。

「眠れない」「精神的に悩んでいる」「家族との関係」等の内容もあり、必要時専門職による心理相談等を実施している。

⑤父親の子育て



積極的に育児や家事参加をする父親が増加している。妊娠中から妊婦やパートナーと一緒に出産や育児について学ぶためパパママサークルを開催しているが、近年はパパママサークルだけでなく、母子手帳交付時や乳幼児健診でも夫婦2人で来所する姿が多く見られている。

今後も夫婦と一緒に育児ができるよう、子育ての駅や母子保健推進員の活動、ママナビ、子育て支援センターなどで、両親で参加する講座を増やし、家族ぐるみの子育てを支援していく。

4. 地区保健活動からみた親子の様子

①母子保健推進員の活動から

昭和44年の設立以来、地域の子育て応援団として、子育て中の母親支援を行ってきた。地域のコミセンを中心に、訪問活動を通して、母子が集まる場所を提供する等母親のニーズに沿った支援を行っている。平成26年度からは子育ての駅で「ままのまカフェ」がスタート、平成27年度からは各地域にも広がり、令和6年度は23か所（子育ての駅3か所、地域版19か所、双子のままのまカフェ1か所）で開催された。身近な地域での親同士の仲間づくりや地域の子育て情報を紹介し、元気に子育てできるよう支援を行っている。

②子育ての駅・親子サークル・地域子育て支援センターの活動から

- ・平成27年度から、全地域に子育ての駅と子育てコンシェルジュが配備され、身近な地域で、気軽に育児相談できる体制が強化された。親子サークルがない地域や子育ての駅まで遠い地域の親子は、地域の「ままのまカフェ」に参加したり、子育て支援センターを利用している。

- ・地域との希薄化、産後の早期復職により自主活動である子育てサークルが衰退している地域が見受けられる。住み慣れた地域での仲間づくりとして、子育てサークルに参加することは1つのツールとして必要であるが、現在育児者が自主的に継続して運営していくことが困難な地域も多いため、母子保健推進員が支援を行っているサークルも少なくない。

- ・地域で安心して楽しく子育てをしてもらうため、各地区ごとに、母子保健推進員や主任児童委員、コミセン、子育ての駅や子育て支援センタースタッフ、親子サークル代表が顔合わせを行い、それぞれが担える役割を話し合い、連携をしていく必要がある。

令和7年度
保 健 衛 生 の 概 要
令和7年10月 発行

編集発行 長岡市幸町2丁目1番1号
長岡市福祉保健部保健医療課